

近江八幡市個別施設計画 (第 1 期)

平成 31 年 3 月

(令和4年3月一部見直し)

(令和5年3月一部更新)

(令和6年7月一部更新)

(令和6年9月一部更新)

近江八幡市

目 次

第 1 章	個別施設計画の概要	
1.	背景と目的	1
2.	計画の位置づけ	1
3.	計画の期間	2
4.	計画の更新	2
	(4-1. 中間見直しについて(令和4年3月追記))	
	(4-2. 進捗状況を踏まえた更新)	
5.	計画の数値目標	2
6.	公共施設マネジメントの実践	3
	(1) 公共施設マネジメントが目指すもの	
	(2) 取り組みの方向性(優先順位の考え方)	
	(3) 公共施設マネジメントの実践と方向性の決定	
	(4) 取り組み方法	
7.	計画の対象施設	6
	(1) 対象施設の条件	
	(2) 対象施設一覧	
8.	本計画の見方(参考)	10
第 2 章	各施設の方針	
1.	市民文化系施設	11
2.	社会教育系施設	19
3.	スポーツ・レクリエーション施設	26
4.	産業系施設	32
5.	学校教育系施設	39
6.	子育て支援施設	49
7.	保健・福祉施設	59
8.	行政系施設	67
9.	市営住宅	73
10.	公園	91
11.	供給処理施設	93
12.	その他	96
13.	第1期計画における削減率	104
第3章	本計画の進捗管理について	
1.	計画のフォローアップ	105
	(1) 方針	
	(2) 推進体制	
参考資料	用語解説	107
	学区別公共施設・所在地一覧	108

第1章 個別施設計画の概要

1. 背景と目的

全国の地方自治体では、厳しい財政状況の中、人口減少、少子高齢化のさらなる進行等により公共施設等の利用需要の変化が予想されることから、公共施設等の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図ると共に、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

近江八幡市（以下、「本市」という。）においても、平成26年の人口約8万2千人をピークに、令和22年には7万3千人（△11％）に減少し、少子化、高齢化がさらに進むことが見込まれています。生産人口の減少により税収が減少する一方で、人口構成の変化に伴う社会保障費や扶助費等の増大が見込まれ、財政状況もますます厳しくなるなか、公共施設等（公共施設・インフラ施設）の老朽化は進み、施設の更新需要が高まっています。

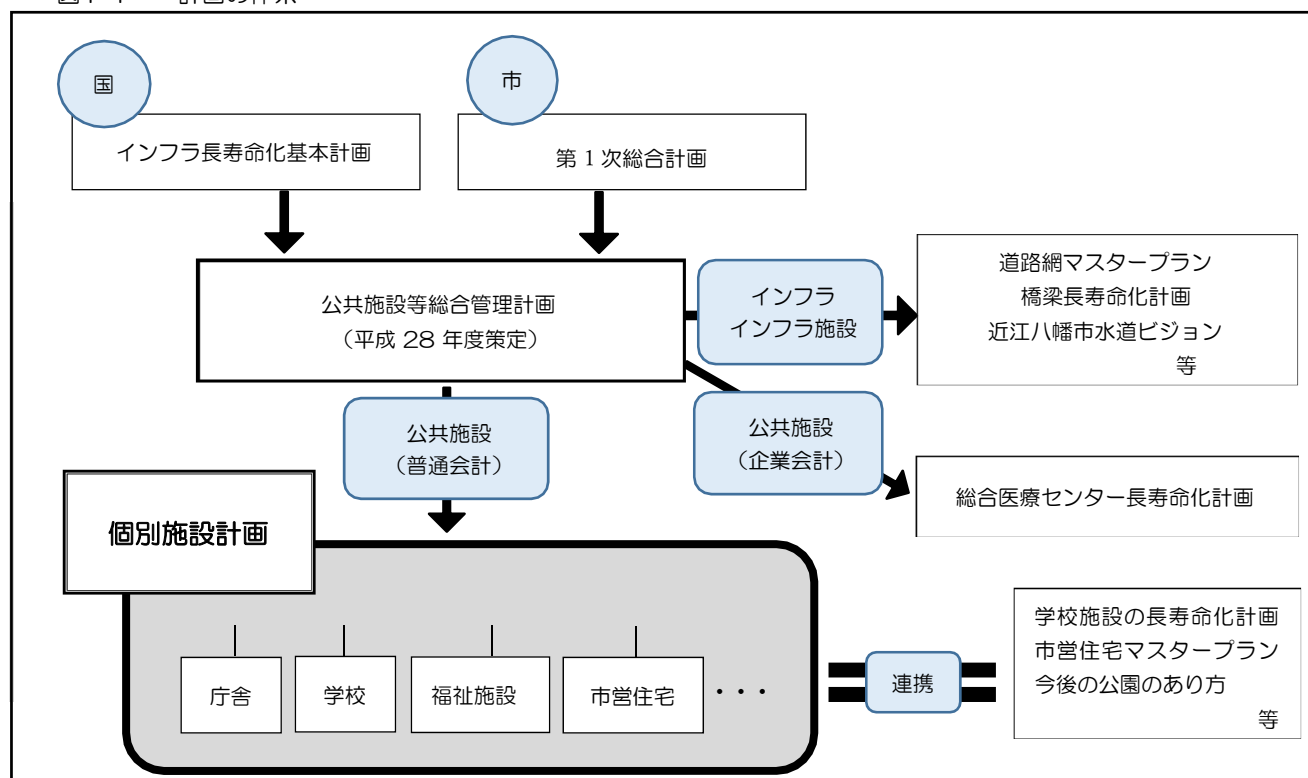
このような背景を受けて、平成27年度に本市が所有している公共施設の施設用途別の配置状況や管理運営状況・利用状況等、市全体の公共施設の現状を明らかにした「近江八幡市公共施設等白書」（以下「白書」という。）を作成しました。白書を踏まえ、限られた財源のなか、持続可能なまちづくりを実現しつつ、市民のニーズに対応した公共施設を利用したサービス提供を維持するため、「近江八幡市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成28年度に策定し、公共施設等の統一的・一元的な維持・保全・管理に関する今後の基本方針および数値目標を定めました。

今後、総合管理計画に基づき、市が所有する全施設を対象に、各公共施設にかかるコストと利用状況の両面から各施設の課題を抽出したうえで、公共施設の質と量の最適配置や長寿命化等の公共施設マネジメントを推し進めるため、個々の施設の具体的な方向性を示した個別施設計画（以下、「本計画」という。）を策定し、持続可能なまちづくりを目指します。

2. 計画の位置づけ

総合管理計画は、「持続可能なまちづくりの実現」を目標として、公共施設やインフラの適正配置や管理に関する基本方針、数値目標を示した指針となる計画となっています。個別施設計画は、総合管理計画の目標や方針、数値目標を実現するため、市の保有する公共施設やインフラのうち、普通会計の各公共施設の具体的な取り組み方針を示した実施計画として位置付けます。

図1-1 計画の体系



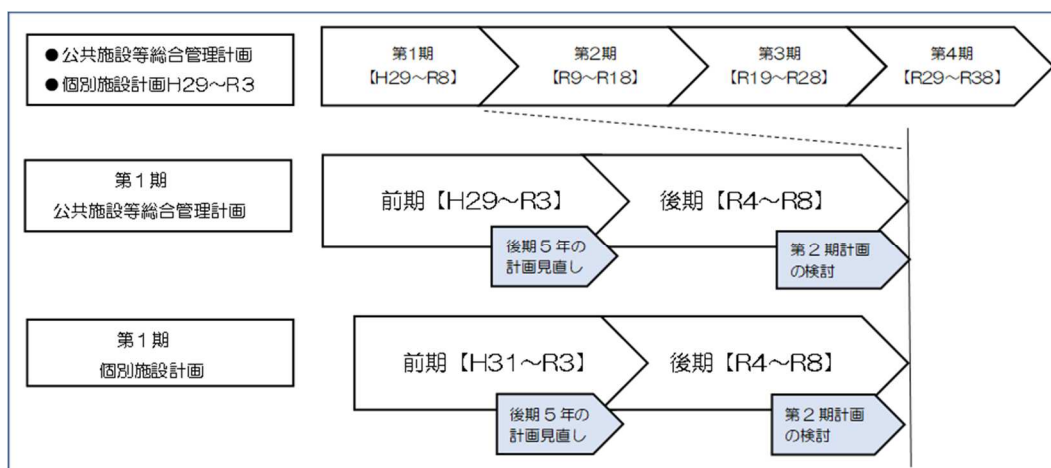
3. 計画の期間

総合管理計画では中長期的な視点が不可欠なため、平成29年から令和38年までの40年間を見通したうえで、計画の第1期を平成29年から令和8年までの10年間としています。本計画は総合管理計画の実施計画として位置付けているため、計画期間は総合管理計画に合わせることにします。ただし、本計画は平成30年度に策定することから計画（第1期）の期間は平成31年度から令和8年度までの8年間となります。

4. 計画の更新

総合管理計画（第1期）について、社会経済情勢や本市の財政状況、進捗状況を踏まえ中間年である令和3年度を目処に数値目標等を含め計画を見直すことから、本計画も総合管理計画に合わせて見直しを行います。また、社会経済情勢の大きな変化や、関連する計画の策定・変更など、条件が大きく変わった時点で、適宜必要な見直しを行います。

図 1-2 計画期間の考え方



4-1. 中間見直しについて（令和4年3月追記）

令和3年度に見直した公共施設等総合管理計画については数値目標の見直しは行わなかったことから、本計画についても目標値の変更は行わず、現在の進捗に合わせた数値の修正等とします。具体的見直し点は次のとおりです。

- ①平成を令和に変更
- ②施設の名称等基本情報を固定資産台帳に合わせ修正
- ③第2章各公共施設の方針について
 - ・【（1）施設別状況】のうち「直近の定期点検結果」については、本見直しにおいては課題が確認された施設【（5）主な施設の現状と課題】等への掲載としています。次期計画では、整備マニュアル等を整備したのち、それに基づいた対策を掲載することとします。
 - ・【（3）主な施設の役割】【（5）主な施設の現状と課題】除却済み、施設分類が変更になった施設は削除。他は現状に合わせた内容に修正。
 - ・【（4）施設の利用状況及び管理運営に係る経費】を直近のデータに更新
 - ・【（6）施設の具体的な方向性・対策の内容等】を各進捗状況に合わせて更新
 - ・【13 第1期における削減率】を各進捗状況に合わせて更新

*なお、計画期間中に施設分類に変更があった施設がありますが、施設番号の変更を伴うことから、今期は現状通りの施設番号とし【第1章7（2）対象施設一覧】中で現在の施設分類を記載しています。

4-2. 進捗状況を踏まえた更新（令和4年度末：令和5年3月追記）（令和6年7月追記）

令和3年度見直し後、【（6）施設の具体的な方向性・対策の内容等】を各進捗状況に合わせて更新しました。

5. 計画の数値目標

総合管理計画では、平成29年度から令和8年度までの10年間で延床面積7%削減（今後40年間で34%）を目標としているため、本計画もこれに合わせ令和8年度までに7%削減を目標とします。

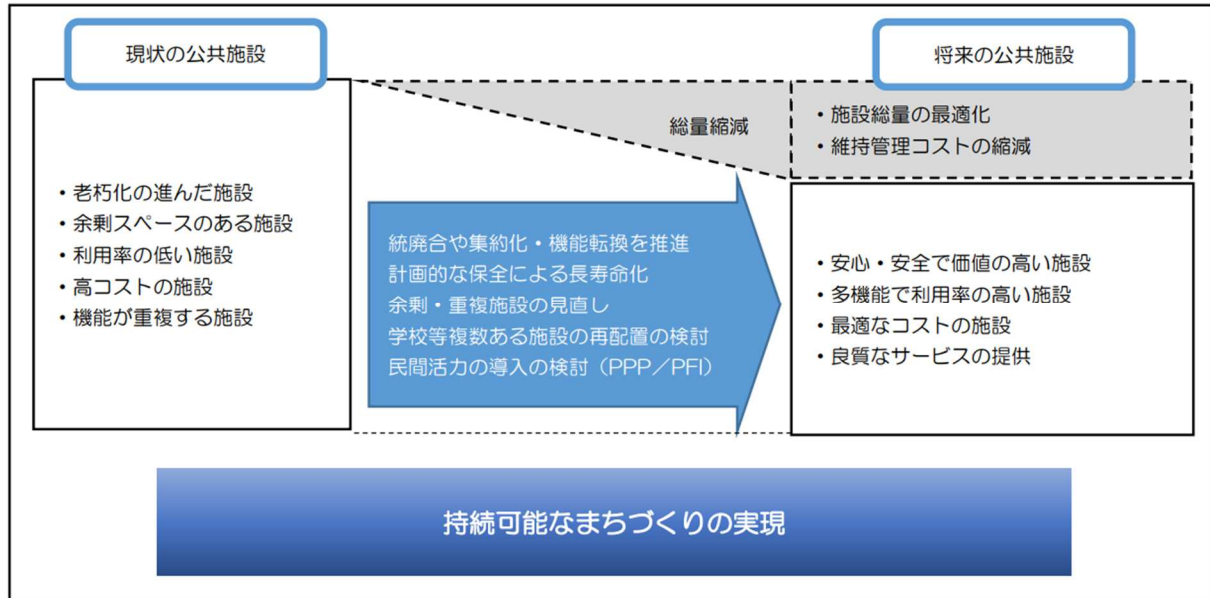
公共施設総量削減目標	
第1期計画期間（～令和8年度）	7%
前計画期間（～令和38年度）	34%

6. 公共施設マネジメントの実践

(1) 公共施設マネジメントが目指すもの

本計画では、総合管理計画の方針に従い、供給（最適な施設量）・品質（安全・安心・快適性の確保）・財政（長期にわたる維持管理費用、更新費用）の3つの視点から、質と量の最適化に取り組むことで、良質なサービスの提供と持続可能なまちづくりの実現の両立を目指していきます。

図1-3 個別施設計画の目指すべき方向性のイメージ



(2) 公共施設マネジメントの考え方（優先順位の考え方）

本計画では、良質なサービスを提供するため、総合管理計画で定められた基本的な考え方や基本方針に基づき、以下の基準で公共施設の方向性（優先順位）を検討することで、質と量の最適化に取り組みます。

- ① 人口減少や施設の利用状況の変化・劣化状況等を踏まえ、施設分類の枠組みを越えた統廃合や複合化、多機能化、用途変更を行うことで、市民サービスや利便性をできる限り維持した状態で総量縮小を図ります。
- ② 施設を利用する市民の安全性・快適性を第一に考え、老朽化度合いや定期点検の結果に基づいて、緊急性の高い施設を優先して修繕する等、財政負担の平準化を図り施設の維持管理を円滑に進めます。
- ③ 市内に複数ある施設については、人口の推移を見極めたうえで施設の再配置を検討します。
- ④ 法律・政令で義務付けられている必要不可欠な業務を行う施設（行政施設、義務教育施設等）の維持を優先します。
- ⑤ 必要性の高い施設（機能）は、既存施設の長寿命化や他の施設への機能移転により、機能維持を図ります。
- ⑥ 代替機能の確保が難しい施設は、計画的な保全を行い、老朽化している場合は長寿命化のため必要な大規模改修を実施します。
- ⑦ 利用率向上のためサービスの充実に努めます。利用率の低い施設は複合化や統廃合を図ります。
- ⑧ 更新する場合は、面積縮小や複合施設化を検討し、維持管理上経済的・合理的な施設整備を実施します。
- ⑨ 民間活力の導入を見据え、民間委託やPPP/PFI等による施設整備・管理を検討します。
- ⑩ 地元自治会や特定の団体等、施設利用者が限定されている施設は、団体への売却、譲渡を検討します。
- ⑪ 県や近隣市町と連携し、広域利用を図ります。
- ⑫ 耐用年数の残寿命が短い施設や既に経過している施設は、安全性や老朽化に対する課題に優先的に対応することで、施設・設備が使用停止となる事態を防止します。
- ⑬ 市民の安全・安心な暮らしを支える公共施設となるよう「適切な維持管理」「維持管理経費の縮減」を図ります。

The diagram illustrates the relationship between facility direction and functional direction. It is structured as follows:

- Vertical Axis (Facility Direction):**
 - Top: 施設の方向性 (Facility Direction)
 - Bottom: 施設の残寿命 (Remaining useful life of the facility)
 - Left side of the arrow: 良 (Good)
 - Right side of the arrow: 悪 (Bad)
- Horizontal Axis (Functional Direction):**
 - Left: 低 (少) 低 (Low (Less) Low)
 - Right: 高 (多) 高 (High (More) High)
- Quadrants:**
 - Top-Left (Building Maintenance):**
 - 建物維持 (Building Maintenance)
 - ・用途変更（現機能廃止） (Change of use (current function discontinued))
 - ・統合（施設を集約し利用率を高める） (Integration (consolidating facilities to increase utilization rate))
 - ・複合化・多機能化（機能を集約し利用率を高める） (Complexification/Multifunctionalization (consolidating functions to increase utilization rate))
 - Top-Right (Functional Building Maintenance):**
 - 機能・建物維持 (Function/Building Maintenance)
 - ・維持 (Maintenance)
 - ・統合（他の施設から機能を集約） (Integration (consolidating functions from other facilities))
 - ・複合化・多機能化（他の施設から機能を集約） (Complexification/Multifunctionalization (consolidating functions from other facilities))
 - Bottom-Left (Abandonment):**
 - 廃止 (Abandonment)
 - ・施設廃止 (Facility abandonment)
 - ・機能廃止 (Function abandonment)
 - Bottom-Right (Functional Maintenance):**
 - 機能維持 (Function Maintenance)
 - ・長寿命化 (Longevity improvement)
 - ・更新（合理的な場合） (Renewal (in reasonable cases))
 - ・機能移転（他の施設へ機能統合または複合化） (Function transfer (integration or complexification with other facilities))

(3) 公共施設マネジメントの実践と方向性の決定

①行政サービスの必要性

- YES

- ・ 廃止または譲渡を検討
- ・ 他用途への変更を検討

NO

検討の結果維持

- ・利用率が低い（余剰スペースがある）
- ・機能の重複する施設が複数ある。

YES

- ・ 比較的残寿命の長い施設へ統廃合・複合化により総量縮小を検討

NC

検討の結果維持

- ・人口減少、少子高齢化による将来利用需要の変化を検証

増加・横ばい

- ・ 維持・継続

減少

- ・ 比較的残寿命の長い施設へ統廃合・複合化による段階的縮小を検討
- ・ 複数ある施設は配置のあり方の検討

yes

- ・施設の老朽化（R8時点の残寿命が10年以下の施設）
- ・定期点検の結果、劣化が著しいと判断された施設
- ・施設の陳腐化（倉庫や車庫等は除く）
- ・代替機能がない施設（例：火葬場、エネルギーセンター等）

yes

- ・ 長寿命化の検討
- ・ バリアフリー等ユニバーサルデザイン化の検討

no

- ・ 適切な維持管理・保全

(4) 取り組み方法

「(3) 公共施設マネジメントの実践と方向性の決定」から、主に①から⑤の取り組みを実施します。そのイメージについて次のとおり示します。

取り組み方法	取り組みのイメージ
① 更新 老朽化が進んだ施設を建替えること。 原則として床面積は縮小する。	
② 長寿命化 耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修すること。	
③ 複合化・多機能化 一つの施設に異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図ること。 複数の機能を保有した施設を新設する方法と既存の施設に機能を移管する方法がある。 施設を新設する場合は、複合化する施設の床面積の合計より縮小することを原則とする。	※A施設、B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止 ※B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止
④ 統廃合 余剰施設を同じ機能の施設に統合することにより保有量を最適化すること。	※余剰B施設は他に用途がない場合は廃止
⑤ 用途変更 機能を廃止し新たな機能を保有させること。	
⑥ 譲渡 地域や民間に現状有姿で譲渡すること。	

*長寿命化を実施する施設について、学校施設は80年、それ以外は60年を使用目標年数とします。
(令和4年3月追記)

7. 計画の対象施設

(1) 対象施設の条件

本計画は、普通会計（一般会計及び文化会館事業特別会計）で整備された施設の更新経費及び維持管理費用等の抑制や平準化を目的のひとつとしています。このことから、以下の条件の施設については対象から除外します。

① 50㎡未満の建物を除外

【施設例】 公園の公衆便所、倉庫、自転車置き場 等

【理 由】 更新費用や維持管理費用が比較的少ないため。

② 企業会計の施設は除外

【施設例】 総合医療センター、市役所南別館（上水道管理センター） 等

【理 由】 独立した企業会計において別途計画を策定し、その計画に基づき進捗管理を行うため。

③ インフラ施設は除外

【施設例】 浄水場、集落排水処理施設 等

【理 由】 総合管理計画のインフラの管理に関する基本方針に基づき、別途各インフラに関する計画等で進捗管理を行うため。

(2) 対象施設一覧

上記（1）の条件から、本計画の対象とする公共施設は以下のとおり191施設となります。なお、延べ床面積は平成30年12月現在の数値です。

* 令和3年度見直し時点で除却済みの施設

* 令和3年度見直し時点で施設分類が変更されている施設は、施設名下に現在の施設分類を記載しています。

施設分類	No.	施設名	延べ床面積（㎡）
市民文化系施設	1	八幡コミュニティセンター	1,305.27
	2	島コミュニティセンター（地域防災センター）	958.91
	3	沖島コミュニティセンター	347.51
	4	岡山コミュニティセンター（地域防災センター）	1679.92
	5	旧岡山コミュニティセンター 【＊保健・福祉施設】	626.39
	6	金田コミュニティセンター	1,089.38
	7	桐原コミュニティセンター	1,196.42
	8	馬淵コミュニティセンター（地域防災センター）	1,261.99
	9	北里コミュニティセンター	599.86
	10	武佐コミュニティセンター	1,342.24
	11	安土コミュニティセンター	2,150.71
	12	老蘇コミュニティセンター	1,096.84
	13	文化会館	5,110.00
	14	近江八幡エコハウス	183.36
	15	旧大森教育集会所	134.78
	16	15区ふれあいセンター	173.27
	17	西木戸会館	174.00
	18	蒲生野団地集会所	172.50
	19	やすらぎホール	543.00
	20	旧八幡子どもの家	150.00
社会教育系施設	21	安土匠の里	1,371.63
	22	旧伊庭家住宅	352.36
	23	安土城郭資料館	422.42
	24	安土山ガイダンス施設	127.36
	25	白雲館	491.00
	26	かわらミュージアム	1,332.49
	27	市立資料館	703.54
	28	旧西川（利右衛門）家住宅	577.16
	29	旧西川（利右衛門）家土蔵	76.01

施設分類	No.	施設名	延べ床面積 (㎡)
社会教育系施設	30	旧伴傳兵衛家土蔵	58.95
	31	近江八幡市立安土図書館	1,436.00
	32	近江八幡市立近江八幡図書館	3,558.48
スポーツ・レクリエーション施設	33	安土文芸の郷公園	7,055.68
	34	多世代交流館	145.74
	35	健康ふれあい公園	7,007.11
	36	西の湖自然ふれあい施設	116.64
	37	安土B & G海洋センター	515.89
	38	運動公園	6,703.72
	39	桐原社会体育施設（旧桐原小学校体育館）	1,022.00
	40	桐原社会体育施設（旧住吉体育館）	343.72
	41	近江八幡市民アリーナ	1,399.00
	42	近江八幡市駅南総合スポーツ施設	2,060.42
	43	駅南口店舗	126.24
産業系施設	44	勤労者福祉センター	1,254.00
	45	近江八幡市社会福祉センター	566.04
	46	八幡町共同利用農機具保管庫	54.39
	47	八幡町共同利用農業作業場	44.36
	48	大森共同利用農機具保管庫	149.33
	49	池田本町共同利用農機具保管庫	102.00
	50	住吉（池田本町）共同利用農業作業場 1	83.00
	51	池田本町共同利用農業作業場 2	59.15
	52	堀上町共同利用農機具保管庫	101.82
	53	堀上町共同利用農業作業場	64.10
	54	末広町西部共同利用農業作業場・農機具保管庫	203.59
	55	末広町東部共同利用農業作業場	82.91
	56	末広町北部共同利用農業作業場・農機具保管庫	179.04
	57	水耕ハウス	250.00
学校教育系施設	58	八幡小学校	8,958.00
	59	島小学校	5,527.35
	60	沖島小学校	2,033.83
	61	岡山小学校	7,759.46
	62	岡山社会体育施設（旧岡山小学校） 【*スポーツ・レクリエーション施設】	941.00
	63	金田小学校	11,668.00
	64	桐原小学校	8,623.00
	65	桐原東小学校	6,426.50
	66	馬淵小学校	5,250.00
	67	北里小学校	5,315.61
	68	武佐小学校	5,769.00
	69	安土小学校	5,897.00
	70	老蘇小学校	4,819.75
	71	八幡中学校	10,249.62
	72	八幡東中学校	10,584.00
	73	八幡西中学校	10,951.71
	74	安土中学校	8,951.46
	75	旧看護専門学校	2,388.57
	76	旧南中学校	1,494.73
	77	近江八幡市学校給食センター	4,300.37
子育て支援施設	78	八幡幼稚園	1,635.98
	79	子育て支援センター「クレヨン」	949.06
	80	金田幼稚園	2,344.82
	81	桐原幼稚園	2,510.67
	82	馬淵こども園	768.64
	83	北里幼稚園	796.48
	84	武佐こども園	1,209.63
	85	旧武佐こども園別館	776.69
	86	安土幼稚園	1,615.71

施設分類	No.	施設名	延べ床面積 (㎡)
子育て支援施設	87	老蘇こども園	1,314.29
	88	八幡保育所	895.94
	89	桐原保育所	1,504.49
	90	安土保育園分園	733.00
	91	八幡こどもの家	190.00
	92	島こどもの家	114.73
	93	岡山第1・第2こどもの家	293.18
	94	岡山第3こどもの家	130.56
	95	金田第1・第2こどもの家	329.00
	96	桐原第1・第2・第3こどもの家	336.20
	97	桐原東こどもの家	159.23
	98	馬淵こどもの家	140.00
	99	北里こどもの家	147.61
	100	安土第1・第2こどもの家	198.88
	101	八幡子どもセンター	731.82
	102	八幡東子どもセンター	1,610.49
	103	八幡西子どもセンター	196.32
	104	旧八幡教育集会所	1,159.64
保健・福祉施設	105	八幡町(第1)共同浴場	276.42
	106	総合福祉センター	3,887.73
	107	市民共生センター	844.00
	108	市民共生センター分館	634.23
	109	岡山ふれあいセンター	199.14
	110	沖島高齢者ふれあいひろば	96.60
	111	末広東老人憩いの家	345.76
	112	末広西老人憩いの家	331.33
	113	北里ふれあいホール	250.55
	114	ひだまり庵	55.56
	115	内野グラウンド 【*スポーツ・レクリエーション施設】	594.00
	116	ディサービスセンター	1,295.12
	117	保健センター	814.93
	118	〇次予防センター	729.90
	119	沖島保育所 【*子育て系施設】	202.50
行政系施設	120	近江八幡市役所	4,758.67
	121	安土町総合支所	4,120.67
	122	市史編纂室・文化財整理室	518.00
	123	近江八幡市防災センター	595.50
	124	コミュニティ水防センター	160.00
	125	艇庫	155.25
	126	八幡コミュニティ消防センター	180.00
	127	島コミュニティ消防センター	180.00
	128	沖島コミュニティ消防センター	79.00
	129	岡山コミュニティ消防センター	180.00
	130	金田コミュニティ消防センター	180.00
	131	桐原コミュニティ消防センター	200.00
	132	旧桐原コミュニティ消防センター	151.00
	133	馬淵コミュニティ消防センター	99.00
	134	北里コミュニティ消防センター	180.00
	135	北里防災センターにほの荘グラウンド	300.00
	136	安土コミュニティ防災センター	863.56
	137	老蘇コミュニティ消防センター	84.52
市営住宅	138	出町浄化槽	248.47
	139	改良住宅八幡団地	6,339.29
	140	改良住宅八幡南団地	1,070.40
	141	改良住宅八幡町小集落団地	3,908.65
	142	公営住宅市井団地(1・3・4号棟)	3,626.88
	143	改良住宅市井団地(中層)2号棟	1,457.60

施設分類	No.	施設名	延べ床面積 (㎡)
市営住宅	144	改良住宅市井団地	6,536.00
	145	公営住宅音羽東団地	1,474.72
	146	公営住宅音羽西団地	1,398.72
	147	改良住宅音羽団地	946.40
	148	公営住宅住吉団地	346.01
	149	公営住宅中小森団地	2,856.80
	150	公営住宅大森団地	179.60
	151	公営住宅堀上団地	315.60
	152	公営住宅岩倉団地	5,838.00
	153	公営住宅武佐団地	4,262.20
	154	公営住宅追分団地	283.98
	155	公営住宅吉ヶ藪団地	1,720.00
	156	改良住宅吉ヶ藪西団地	1,826.40
	157	改良住宅松原団地	2,038.40
	158	改良住宅小野団地	800.80
	159	公営住宅末広団地	1,740.19
	160	公営住宅末広西団地	1,235.52
	161	公営住宅末広9丁目団地	1,155.84
	162	公営住宅上蒲生野団地 (1・2号棟)	1,398.72
	163	公営住宅蒲生野団地	2,952.46
	164	公営住宅松林団地	436.80
	165	改良住宅末広町内団地	8,372.00
	166	改良住宅上蒲生野団地 (3・4号棟)	761.56
	167	改良住宅蒲生野団地	7,999.12
	168	公営住宅上豊浦団地	1,596.08
公園	169	公営住宅安土松原団地	409.11
	170	公営住宅神楽団地	818.22
供給・処理施設	171	公営住宅宮津団地	482.40
	172	八幡公園	149.41
	173	環境エネルギーセンター	10,497.14
その他施設	174	一般廃棄物最終処分場	948.28
	175	第1クリーンセンター	3,471.29
	176	小幡観光駐車場	120.00
	177	近江八幡駅北口東側自転車駐車場	436.00
	178	さざなみ浄苑	2,313.69
	179	旧桐原コミュニティセンター	1,712.88
	180	旧馬淵コミュニティセンター 【＊保健・福祉施設】	470.08
	181	旧保健センター	233.00
	182	旧学校給食センター	889.59
	183	旧いきいきふれあいセンター	1,146.00
	184	旧家畜診療所	275.99
	185	旧馬淵小学校倉橋部分校	69.32
	186	忠魂碑／慰霊殿	396.69
	187	八幡山	292.04
	188	旧宮前ゆうゆう児童館	214.50
	189	旧マルチメディアセンター	1,728.81
	190	八幡納骨堂	53.29
	191	安土駅北倉庫	53.46

8. 本計画の見方（参考）

「第2章各公共施設の方針」に記載している各項目の見方は以下のとおりとなります。

（1）施設別状況

・構造

RC：鉄筋コンクリート造SR
C：鉄筋鉄骨コンクリート造
PC：プレキャストコンクリート造C
B：コンクリートブロック造

・耐震（診断/補強）

新耐震基準（昭和56年）に適合しているかを示した指標。

昭和56年以前に建築した建物については診断実施の有無と耐震が不足する場合は補強の有無を示しています。

昭和57年以後に建築した建物は新耐震基準に適合しているため診断及び補強は「不要」と記載しています。

（4）施設の利用状況及び管理運営に係る経費

・R2年度使用料等

施設利用者が市に対して納付した金額です。指定管理施設は一部を除き指定管理者に納入されます。

・R2年度維持管理に係る経費

維持管理経費には、光熱水費と委託料（保守委託料、指定管理量等）のほか修繕費等がありますが、修繕費は修繕箇所によって毎年大きく変化することから、今後の施設のあり方を検討する判断材料として光熱水費と委託料のみを掲載しています。

（6）施設の具体的な方向性

本計画には、それぞれの対策（更新・長寿命化・大規模改修・除却等）に係る経費を記載しています。既に事業計画等により詳細な算定根拠がある場合はその額を記載しておりますが、算出根拠が明らかでない施設については、以下の算定基準により算出しています。

・更新、大規模改修

施設分類	更新（建替え）	大規模改修
市民文化系、社会教育施設	40万円/㎡	25万円/㎡
スポーツ・リクリエーション施設	36万円/㎡	20万円/㎡
学校教育系、子育て支援施設	33万円/㎡	17万円/㎡
公営住宅	28万円/㎡	17万円/㎡

（総務省の公共施設等更新費用試算ソフトから）

・除却費

～1,000㎡	25千円	+	(5千円×下記条件該当の数) ①敷地内に作業空地がない ②除却建物に近接した建物がある ③敷地から大型車両の通行が困難	+	全杭撤去 20千円	×	延べ床面積
1,000～5,000㎡	30千円						
5,000㎡以上	25千円						

※上記に関わらず、特殊用途でダイオキシンやアスベスト等を多く含み特殊解体が必要な場合

$$\boxed{100 \text{ 千円}} \times \boxed{\text{延べ床面積}} \quad (\text{本市の除却実績から})$$

第2章 各公共施設の方針

1. 市民文化系施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
1	八幡コミュニティセンター	事務室棟	442.46	木造	2002	24	0	不要	不要
		多目的室棟	295.50	木造	2002	22	-2	不要	不要
		大会議室棟	459.31	木造	2002	22	-2	不要	不要
		和室棟	108.00	木造	2002	22	-2	不要	不要
2	島コミュニティセンター (地域防災センター)	本館	900.59	RC	2013	47	37	不要	不要
		屋外備蓄倉庫	58.32	鉄骨造	2013	31	18	不要	不要
3	沖島コミュニティセンター	公民館	347.51	鉄骨造	1982	38	-6	実施済	不要
4	岡山コミュニティセンター (地域防災センター)	本館	1679.92	RC	2018	47	39	不要	不要
5	旧岡山コミュニティセンター	農業会館	594.69	RC	1979	47	0	実施済	不要
		倉庫	31.70	CB	1979	34	-13	不要	不要
6	金田コミュニティセンター	集会所	1,089.38	RC	2010	47	31	不要	不要
7	桐原コミュニティセンター	本館	1,196.42	RC	2015	47	39	不要	不要
8	馬淵コミュニティセンター (地域防災センター)	本館	1,261.99	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
9	北里コミュニティセンター	農業会館	599.86	RC	1981	38	-7	実施済	不要
10	武佐コミュニティセンター	コミュニティセンター	1,342.24	鉄骨造	2017	47	41	不要	不要
11	安土コミュニティセンター	ガス庫	158.00	RC	1979	38	-9	不要	不要
		エレベーター	64.79	RC	2003	47	27	実施済	実施済
		本館	1,347.85	RC	1979	47	3	実施済	実施済
		大ホール	580.07	RC	1979	47	3	実施済	実施済
12	老蘇コミュニティセンター	コミュニティセンター	1,096.84	鉄骨造	2014	38	26	不要	不要
13	文化会館	本館	5,110.00	RC	1978	47	2	実施済	実施済
14	近江八幡エコハウス	近江八幡エコハウス	183.36	木造	2009	24	7	不要	不要
15	旧大森教育集会所（除却済）								
16	15区ふれあいセンター	集会所	173.27	木造	1994	22	-10	不要	不要
17	西木戸会館	会館	174.00	鉄骨造	1989	34	-3	不要	不要
18	蒲生野団地集会所	集会所	172.50	鉄骨造	1979	34	-13	未実施	未実施
19	やすらぎホール	やすらぎホール	46.00	RC	1989	47	10	不要	不要
		やすらぎホール	245.00	RC	1989	47	10	不要	不要
		やすらぎホール	252.00	鉄骨造	1989	34	-3	不要	不要
20	旧八幡こどもの家	倉庫	150.00	鉄骨造	1991	34	-1	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【コミュニティセンター】

協働のまちづくりを促進し、市民のコミュニティ活動及び防災活動の拠点として特色ある地域社会の形成を図ります。

【文化会館】

市民福祉の増進及び芸術文化の向上を図ります。

【15 区ふれあいセンター、西木戸会館、蒲生野団地集会所】

地区改良事業で整備した改良住宅団地の集会所として活用されています。

【やすらぎホール】

平成 26 年 4 月に近江八幡市安土やすらぎホールの維持管理及び有効活用を目的として設立された NPO 団体に無償で貸し付け、安土地域の地域福祉、地域介護事業を行い、地域住民の福祉の増進を図っています。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に係 る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
1	八幡コミュニティセンター	入館者(人)	18,019	22,561	9,021	383	2,571	3,325
2	島コミュニティセンター (地域防災センター)	入館者(人)	5,298	4,677	3,929	110	1,008	3,978
3	沖島コミュニティセンター	入館者(人)	2,194	1,989	1,598	1	413	40
4	岡山コミュニティセンター (地域防災センター)	入館者(人)	12,605	13,958	8,045	93	1,610	3,723
5	旧岡山コミュニティセンター	入館者(人)	-	-	628	-	-	-
6	金田コミュニティセンター	入館者(人)	29,069	26,241	15,926	628	1,736	2,851
7	桐原コミュニティセンター	入館者(人)	25,115	23,989	11,010	542	1,416	3,675
8	馬淵コミュニティセンター (地域防災センター)	入館者(人)	10,286	8,742	3,113	92	1,153	3,280
9	北里コミュニティセンター	入館者(人)	4,931	3,729	1,808	105	870	2,709
10	武佐コミュニティセンター	入館者(人)	7,608	7,381	1,808	34	1,187	3,055
11	安土コミュニティセンター	入館者(人)	24,773	23,092	12,991	566	4,077	3,321
12	老蘇コミュニティセンター	入館者(人)	7,469	6,750	2,986	133	1,532	2,998
13	文化会館	利用者数(人)	95,410	93,712	26,402	10,510	7,775	22,699
14	近江八幡工コハウス	視察受入件数(件)	1	1	-	0	37	8
15	旧大森教育集会所(除却済)							
16	15区ふれあいセンター	-	-	-	-	0	0	0
17	西木戸会館	-	-	-	-	0	0	0
18	蒲生野団地集会所	-	-	-	-	0	0	0
19	やすらぎホール	-	-	-	-	0	0	0
20	旧八幡こどもの家	-	-	-	-	-	-	-

(5) 主な施設の現状と課題

【コミュニティセンター】

防災機能を兼ね備えた施設として計画的に整備を行っています。(平成24年度:金田 平成25年度:島 平成26年度:馬淵、老蘇 平成28年度:桐原 平成29年度:武佐 平成30年度:岡山)

未整備箇所においては防災機能を兼ね備えた施設として新たに整備、または既存機能や施設設備の活用等を踏まえ検討を行っています。

築後30年以上経過している施設(沖島・北里・安土)については、老朽化が進んでいることから、適切な維持管理・計画的な修繕及び機器更新を行う必要があります。

【文化会館】

昭和54年開館(供用開始)であり、施設・設備の老朽化が目立ち、改修・修繕を行いながら利用している状況です。

平成29年度に、建物の耐震化、空調機器、防水等の大規模な改修工事を実施しています。今後、長寿命化対策として舞台照明・舞台機構等の計画的な改修が必要です。

【15区ふれあいセンター、西木戸会館、蒲生野団地集会所】

日常の維持管理については、地元で対応。大規模な修繕等については市が対応しています。

地元限定した利用であるため、地元譲渡または除却売却を検討する必要があります。

【やすらぎホール】

平成26年度に国の「地域介護・地域空間整備補助金」を活用して大規模改修を行っているため、地域福祉、地域介護に関係する事業に利用が限定されています。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針			①適切な維持管理により長寿命化を図り更新費用の削減を行うとともに、施設の空きスペース等を調査し他の公共施設の機能を集約するなど、施設の有効活用を検討します。 ②施設の利用状況から利用者の少ない施設に対して、施設自体の必要性、他用途への変更、他用途との複合化、施設廃止を検討します。 ③特定の地域住民等に利用が固定されている施設については、地元への譲渡を検討します。 ④各地域の特性を生かしたコミュニティエリア整備（小学校・コミュニティセンター）を含め、他用途施設との連携有効活用を検討し、経費削減に努めます。								
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	八幡コミュニティセンター	維持	検討					長寿命化の検討			
						定期点検			定期点検		
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられ、施設の点検結果も良好であることから、引き続き適正な維持管理に努める。合わせて当該施設を長く使用するため、大規模改修などの長寿命化を計画的に実施するための検討を行います。											
2	島コミュニティセンター （地域防災センター）	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから、引き続き適正な維持管理に努めます。											
3 中間見直し	沖島コミュニティセンター	維持	除却 または 維持				整備方法の検討		除却 または 維持		
									（除却） 56,364		
									定期点検		
学区（地域）の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから、引き続き適正な維持管理に努めます。沖島漁業会館の今後の計画を注視しつつ、今後の方向性を検討します。											
3	沖島コミュニティセンター	移転 集約化	除却 または 譲渡	複合化に向けて検討			除却 または 譲渡				
							（除却） 56,364				
						定期点検					
平成33年度に更新または増築される予定の沖島漁業会館に、沖島コミュニティ消防センター機能を移転集約化します。建物は、機能集約後に除却または地元譲渡します。											
4	岡山コミュニティセンター （地域防災センター）	維持	維持								
										定期点検	
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから、引き続き適正な維持管理に努めます。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
5 中間 見直 し	旧岡山コミュニティセンター	検討	検討			事業所貸与 （延長の可能性あり）					
									定期点検		
	現在、就労継続支援B型事業所が使用されている。当該事業所の施設整備が完了するまで使用予定であるが、その後については、その他障がい福祉団体の使用ができるか検討中である。しかし、R3建築物定期点検の結果、今後も長期に渡り継続して使用するのであれば、屋根や外壁等大規模な修繕が必要と思われるため、使用や除却解体も含め検討する。										
5	岡山地区農業会館	移転済	除却		除却						
					97,076						
平成31年1月に岡山コミュニティセンターに機能を移転しました。 平成31年度の1年間他用途として活用し、平成32年度に除却します。											
6	金田コミュニティセンター	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。										
7	桐原コミュニティセンター	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。										
8	馬淵コミュニティセンター （地域防災センター）	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。										
9 中間 見直 し	北里コミュニティセンター	維持	検討				整備方法の検討				
					定期点検			定期点検			
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。 建物については新設の要望が出ていることから、建設場所を含め地元協議を進めます。										
9	北里農業会館	維持	検討							整備方法の検討	
					定期点検			定期点検			定期点検
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。建物は、老朽化が進んでいるため、長寿命化等を計画的に実施するための検討を行います。										
10	武佐コミュニティセンター	維持	維持								
							定期点検			定期点検	
	学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
11 中間 見直 し	安土コミュニティセンター	維持	維持				整備方法の検討				
					定期点検			定期点検			定期点検
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。 建物は老朽化が進んでいるため、現在、小学校とのエリア整備に向けて課題の整理をしています。											
11	安土コミュニティセンター	維持	検討	整備方法の検討							
					定期点検			定期点検			定期点検
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。 建物は老朽化が進んでいるため、長寿命化や学校施設とのエリア整備、小学校跡地への移転新築等の有益性の検証を行ったうえで施設整備方法を検討します。地域においても一体整備にする地元要望がありますが、学校総意には至っていない状況のなかで、施設整備の方針がきまるまでの施設老朽化に伴う修繕については、応急的な対応に留めます。											
12	老蘇コミュニティセンター	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
学区の防災拠点や市民活動の拠点として位置づけられていることから引き続き適正な維持管理に努めます。											
13 令和 4年 度末 更新	文化会館	維持	長寿命化				長寿命化 （・舞台照明及び舞台機構改修・外壁等改修・一般照明LED化・音響設備等改修・トイレ改修・公共下水道接続改修等）				
							220,853	323,494	411,342	582,095	
				定期点検			定期点検			定期点検	
市民の文化活動の拠点となる施設であることから、引き続き機能を維持します。 建物は、H27.3「文化会館改修基本計画」により、施設の存置の方針を確立したことから、耐震改修を始め、舞台照明・舞台機構など施設の機能維持に必要な改修を実施し、長寿命化を図ります。学校施設と同じくRC構造であることから、適切な維持管理により、使用目標は80年を目指します。											
13	文化会館	維持	長寿命化	長寿命化							
						271,875	461,249	329,631			
				定期点検			定期点検			定期点検	
市民の文化活動の拠点となる施設であることから、引き続き機能を維持します。 建物は、老朽化が進み、点検結果でも指摘を受けているため長寿命化のための大規模改修を行います。											
14 中間 見直 し	近江八幡エコハウス	検討	検討				用途変更				
建設から10年超が経過し、近年の技術革新により搭載設備は陳腐化しており、環境共生モデル住宅としては一定の役目を終えています。 一方で、施設自体は良好な状態を保っていることから、まちづくり団体等の連携強化など、市事業推進のための拠点として用途変更し、有効活用を検討していきます。											
14	近江八幡エコハウス	検討	検討	民間主導による利活用も含め、今後のあり方を検討							
対外的に開放する環境政策のモデル施設であり、SDGs推進の一環として、NPO法人との協働により活用しています。また環境共生型モデル住宅としての機能を有しています。 平成32年4月に事業実施から10年が経過し、主だった啓発活動に一定の役目を終え、現在施設を管理するNPO法人から、今後の施設管理について市へ返還したい意向を示されていることから、平成32年度以降の当施設の活用方法を検討します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）								
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
15 除却 済み	旧大森教育集会所	廃止	除却	除却								
				1Q,101								
現在は教育集会所機能を廃止し、地元自治会の集会所として無償貸与しています。 建物は、老朽化が著しいため地元自治会と協議のうえ除却します。建替えによる土地提供の場合、買収地となることから有償譲渡とします。												
16 中間 見直 し	15区ふれあいセンター	廃止	譲渡				地元自治会への説明			譲渡		
												0
											定期点検	
現在は、地元自治会の集会所施設として貸与し、地元自治会が日常管理をしています。地元自治会が地縁団体になれば、施設は現状有姿のま まで地元自治会へ譲渡します。												
16	15区ふれあいセンター	廃止	譲渡						地元自治会への説明		譲渡	
											0	
現在は、地元自治会の集会所施設として貸与し、地元自治会が日常管理をしています。地元自治会が地縁団体になれば、施設は現状有姿のま まで地元自治会へ譲渡します。												
17 中間 見直 し	西木戸会館	廃止	譲渡				地元自治会への説明			譲渡		
											0	
											定期点検	
現在は、地元自治会の集会所施設として貸与し、地元自治会が日常管理をしています。ただし、現状では利用頻度が低いとのことから、隣接す る長寿福祉課所管の施設との調整を図り除却も踏まえた検討を行います。地元自治会要望があった場合、自治会が地縁団体になれば、施設は現状 有姿のままで地元自治会へ譲渡します。												
17	西木戸会館	廃止	譲渡						地元自治会への説明		譲渡	
											0	
						定期点検			定期点検			
現在は、地元自治会の集会所施設として無償貸与し、地元自治会が日常管理をしています。 地元自治会が地縁団体になれば、建物は現状有姿のまま地元自治会へ譲渡します。												
18 中間 見直 し	蒲生野団地集会所	廃止	譲渡				地元自治会への説明			譲渡		
											0	
											定期点検	
現在は、地元自治会の集会所施設として無償貸与し、地元自治会が日常管理をしています。 地元自治会が地縁団体になれば、建物は現状有姿のまま地元自治会へ譲渡します。												
18	蒲生野団地集会所	廃止	譲渡						地元自治会への説明		譲渡	
											0	
					定期点検			定期点検				
現在は、地元自治会の集会所施設として無償貸与し、地元自治会が日常管理をしています。 地元自治会が地縁団体になれば、建物は現状有姿のまま地元自治会へ譲渡します。隣接する緑地帯については、一部売却を検討します。												
19	やすらぎホール	維持	維持									
						定期点検			定期点検			
平成23年度の事業診断において、「民間で有効活用」の結果を踏まえ、平成26年に施設の維持管理と有効活用を目的として設立されたNPO に、地域福祉・介護予防に供することを条件に無償貸与しています。貸与契約期間は令和6年までとなっていますが、補助金により改修した施設 であり、特定された事業を行う必要があることから、引き続き貸与を検討しています。 建物は、点検結果が概ね良好であるため、引き続き適切な維持管理に努めます。												

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
20 中間 見直 し	旧八幡こどもの家	維持	維持 又は 長寿命化				長寿命化の検討				
						定期点検			定期点検		
	現在は八幡コミュニティセンターの倉庫として利用しており、引き続き適正な維持・管理に努めていますが、当施設を長く使用するため、大規模改修など長寿命化を計画的に実施するための検討を行います。										
20	旧八幡こどもの家	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
	現在は八幡コミュニティセンターの倉庫として利用しており、引き続き適正な維持・管理に努めていますが、建物の耐用年数に間もなく達することから、第2期計画に向けて今後のあり方について検討を始めます。										

2. 社会教育系施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ床面積	構造	建築年度	耐用年数	R8残寿命	耐震	
								診断	補強
21	安土匠の里	管理棟	132.59	木造	1995	24	-7	不要	不要
		研修棟	209.57	木造	1995	15	-16	不要	不要
		事務室(出土遺物収蔵庫)	524.60	木造	1994	24	-8	不要	不要
		集会所(文化財収蔵庫)	192.90	鉄骨造	1995	34	3	不要	不要
		専門棟(工房)	88.82	木造	1994	24	-8	不要	不要
		専門棟(日本画模写室)	223.15	木造	1994	24	-8	不要	不要
22	旧伊庭家住宅	居宅	352.36	木造	*1980	22	-24	未実施	未実施
23	安土城郭資料館	城郭資料館	422.42	SRC	1988	50	12	不要	不要
24	安土山ガイダンス施設	ガイダンス及び便益施設	127.36	木造	2010	24	8	不要	不要
25	白雲館	本館	491.00	木造	*1994	24	-8	未実施	未実施
26	かわらミュージアム	A棟	886.90	木造	1995	24	-7	不要	不要
		B棟	96.00	木造	1995	15	-16	不要	不要
		C棟	52.33	木造	1995	24	-7	不要	不要
		E棟	56.23	木造	1995	24	-7	不要	不要
		F棟	105.30	木造	1995	20	-11	不要	不要
		H棟	135.73	木造	1995	24	-7	不要	不要
27	市立資料館	屋外展示・倉庫	99.00	鉄骨造	*1978	31	-17	不要	不要
		歴史民俗資料館	189.83	木造	*1976	24	-26	未実施	未実施
		郷土資料館本館	414.71	木造	*1970	24	-32	未実施	未実施
28	旧西川(利右衛門)家住宅	展示室	178.00	木造	*1981	24	-21	実施	要
		本館居宅	399.16	木造	*1981	24	-21	実施	要
29	旧西川(利右衛門)家土蔵	土蔵	76.01	木造	*1981	15	-30	実施済	要
30	旧伴傳兵衛家土蔵	土蔵	58.95	土蔵造	*1995	14	-17	不要	不要
31	近江八幡市立安土図書館	図書館	1,436.00	RC	1993	50	17	不要	不要
32	近江八幡市立近江八幡図書館	図書館	3,558.48	RC	1996	50	20	不要	不要

*取得年度

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【安土匠の里】

陶芸、模写といった特殊な技術を育成するための講座を実施しています。埋蔵文化財、民俗資料の整理作業と収蔵を行っています。

【旧伊庭家住宅】

市指定文化財であり希少なヴォーリス建築であるため、適正な保存措置を行いながら、一般公開を行っています。

【安土山ガイダンス施設】

特別史跡安土城跡の来訪者の利便性を高めるため、安土城を啓発するガイダンス施設であるとともに、休憩できる場所の提供等おもてなしの施設です。

【かわらミュージアム】

伝統的建造物群保存地区内にあると同時に、和瓦に関する情報や瓦屋根の景観を後世に継承・発信していくための施設です。

【市立資料館】

文化財の収集・保存・調査研究・展示公開を行っています。

【旧西川家住宅】

重要文化財であると同時に伝統的建造物です。

【旧西川家土蔵】

重要文化財であると同時に伝統的建造物です。また、文化財の収蔵庫です。

【旧伴家土蔵】

文化財の収蔵庫です。

【図書館】

市民の生涯学習及び文化活動に寄与する施設であり、次の業務を行います。

- ①図書館資料の収集、整理及び保存に関すること。
- ②図書館資料の利用に関すること。
- ③読書活動の推進に関すること。
- ④集会施設等の使用に関すること。

（４）施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 収入 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費（千円）	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
21	安土匠の里	-	-	-	-	0	477	481
22	旧伊庭家住宅	利用者（人）	2,226	1,878	1,042	78	78	244
23	安土城郭資料館	入館者（人）	19,800	24,900	14,495	(※2,530)	0	4,102
24	安土山ガイダンス施設	利用者（人）	9,028	9,050	5,836	1,116	0	5,658
25	白雲館	利用者（人）	29,000	31,500	13,191	(※211)	0	7,500
26	かわらミュージアム	入館者（人）	19,144	16,472	9,864	(※7,004)	0	21,120
27	市立資料館	入館者（人）	15,720	14,939	8,662			
28	旧西川（利右衛門）家住宅	入館者（人）	23,693	21,632	9,937			
29	旧西川（利右衛門）家土蔵	-	-	-	-	0	0	0
30	旧伴傳兵衛家土蔵	-	-	-	-	0	0	139
31	近江八幡市立安土図書館	貸出冊数（冊）	92,620	93,212	75,110	301	2,117	1,210
32	近江八幡市立近江八幡図書館	貸出冊数（冊）	489,985	508,785	471,939	7,268	4,775	4,882

※ 安土城跡資料館、白雲館、かわらミュージアム、市立資料館、旧西川家住宅は指定管理者が管理する施設であり、（）内の使用料等収入は指定管理者に納入されます。

（５）主な施設の現状と課題

【安土匠の里】

民間団体から社会教育に活用することを条件に譲渡された施設であり、現状変更ができない施設となっています。
市内の文化財等の収蔵施設として集約化を検討する必要があります。

【旧伊庭家住宅】

平成27年度に屋根の葺き替え、平成28年度に紅ガラの塗装や照明のLED化を実施したが、建築後100年以上が経過しているため、他にも修繕を要する箇所があります。

【安土城跡ガイダンス施設】

平成29年4月リニューアルしましたが、新たな観光施設としての運用が課題です。

【白雲館】

明治期の建築物を平成6年に保存修理したものであるため、耐震性が不明です。経年劣化もあることから、耐震化及び、計画的な修繕を行う必要があります。

【かわらミュージアム】

建築後20年以上経過しており、施設や各種の設備に不具合が生じています。

【市立資料館】

平成29年度に大規模修繕を実施。今後の観光文化施設としての運用が課題です。

【旧西川家住宅・土蔵】

大規模修繕を実施してから30年が経過しているため、各所に不具合が生じて来ているため、大規模な修繕が必要です。

【図書館】

市立図書館として近江八幡図書館と安土図書館の2館体制です。両館とも建築後約20年を経過し、施設・設備の老朽化が進んでいます。

施設の老朽化に伴い空調設備や照明器具等の不具合が生じています。修繕料が年々増加傾向にあり、優先順位をつけて修繕等を実施しています。

近江八幡館は駐車スペースが狭小であり民間の駐車場等を確保しているが、イベント時や観光シーズンには不足をきたしています。

また、安土館の利用実績は近江八幡館の5～6分の1程度であり、両館併せて効率的な運営・人員配置等を考える必要があります。

（6）施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針		①文化財及び文化財的要素の多い施設については、適切な維持管理により長寿命化を図ります。 ②指定管理者制度を導入している施設については、引き続き指定管理者による管理運営を基本とします。 ③老朽化や耐震性の他、利用状況等も踏まえ、大規模修繕時期、更新時期、施設自体の必要性を検討します。									
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
21 令和4年度末更新	安土匠の里	用途変更	維持					資料等移動	埋蔵文化財整理室等の機能として活用	公文書館機能整備に合わせ、活用方針検討	
							定期点検			定期点検	
旧家畜診療所、マルチメディアセンター等に分散して保管している文化財を一括管理するために、収蔵施設としての活用を図ります。											
21	安土匠の里	集約化	長寿命化	集約化の検討	長寿命化						
					36,300						
						定期点検			定期点検		
当施設は現在陶芸や模写等の講座や技術の継承を行うとともに、市の埋蔵文化財と民俗資料の整理収蔵しています。今後、旧家畜診療所および旧馬淵小学校倉庫部分校に収蔵している埋蔵文化財や民俗文化財を集約し、そのための改修および長寿命化を行います。											
22 令和4年度末更新	旧伊庭家住宅	維持	維持						耐震等調査、改修工事設計委託	耐震化及び修理工事	
											9,000
						定期点検				定期点検	
当施設は貴重なヴォーリス建築として市指定文化財に指定されている施設であり、築100年を経過し老朽化している。公開施設として、来館者の安全性を確保し、今後も積極的に活用するため、文化財的価値を維持しながら耐震及び修理工事を行う。引き続き適正な保存、維持管理に努めます。											
22	旧伊庭家住宅	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
当施設は貴重なヴォーリス建築として市指定文化財に指定されている施設であり、引き続き適正な保存、維持管理に努めます。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
23	安土城郭資料館	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
JR安土駅に直結する観光施設であり、安土城、織田信長関連の資料施設として歴史ファンをはじめとする多数の観光客に利用されています。また、特別史跡安土城跡の最寄りのJR駅前にあり、立地的にも適した誘客施設であることから、引き続き適正な維持・管理に努めます。 第2期計画に向けて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始める必要があります。											
24	安土山ガイダンス施設	維持	維持								
特別史跡安土城跡を啓発する施設であるとともに、来訪者が休憩できるおもてなしの施設であることから引き続き適正な維持・管理に努めます 第2期計画に向けて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始める必要があります。											
25 令和 4年 度末 更新	白雲館	維持	維持						耐震診断	（耐震 工事）	
					定期点検			定期点検			定期点検
当該施設は、明治10年（1877年）に八幡東学校として建築され、役場、郡役所、信用金庫を経て、昭和後半期から空き家となり老朽化が進み、文化財建造物として平成4年から6年にかけて修復元がなされたが、耐震性は未確認の状態です。日常的に観光案内及び貸館など不特定多数の利用者があることから、安全面の確保として耐震対応が必要です。但し、耐震化にあたっては国登録有形文化財という特殊な条件下での対応となります。なお、外観については、経年劣化が見られるため耐震化と併せて補修対応し、先人の残した歴史的文化遺産を後世に引き継ぐため、引き続き適正な保存、維持・管理に努めます。 第2期計画に向けて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始める必要があります。											
25	白雲館	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
観光地の中心に位置し多くの観光客が利用し、また市民活動の発表の場・交流の場として活用しています。建物は明治10年に建設された擬洋風建造物であり、老朽化が進んでいますが、先人の残した歴史的文化遺産を後世に引き継ぐため、引き続き適正な保存、維持・管理に努めます。第2期計画に向けて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始める必要があります。											
26 中間 見直 し	かわらミュージアム	移転集約 化の検討	検討				資料館への機能移転集約化の検討				
				定期点検			定期点検			定期点検	
当施設は伝統的建造物保存地区内にあり、本市の伝統的建造物群を構成する要素でもある和瓦に関する情報や日本建築にふさわしい瓦屋根の景観を後世に継承・発信していますが、建物が築25年以上経過し老朽化が進んでいるため、令和8年度までに市立資料館へ機能集約を検討します。											
26	かわらミュージアム	移転集約 化の検討	検討	資料館への機能移転集約化の検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
当施設は伝統的建造物保存地区内にあり、本市の伝統的建造物群を構成する要素でもある和瓦に関する情報や日本建築にふさわしい瓦屋根の景観を後世に継承・発信していますが、建物が築25年以上経過し老朽化が進んでいるため、市立資料館へ機能を集約を検討します。 平成33年度までに伝統的建造物保存地区内の観光施設の再配置計画を策定します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）								
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
27 中間 見直 し	市立資料館	集約化の 検討	維持				かわらミュージアム機能の集約化の検討					
						定期点検			定期点検			
	文化財の収集・保存・調査研究・展示公開を行い、「歴史・文化」を市民の共有財産とすることで、アイデンティティの確立や、郷土への誇りを育み、観光資産としても重要な機能を果たしています。令8年度までに老朽化が進むかわらミュージアム機能の資料館への集約化を検討します。合わせて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始めます。 施設は、ヴォーリス建築であり伝統的建造物として、適正な保存措置を行い後世に継承します。											
27	市立資料館	集約化の 検討	維持	かわらミュージアム機能の 集約化の検討								
						定期点検			定期点検			
	文化財の収集・保存・調査研究・展示公開を行い、「歴史・文化」を市民の共有財産とすることで、アイデンティティの確立や、郷土への誇りを育み、観光資産としても重要な機能を果たしています。また、老朽化が進むかわらミュージアム機能の資料館への集約化を検討します。合わせて市内に点在する観光施設の配置のあり方について今後検討を始めます。 施設は、ヴォーリス建築であり伝統的建造物として、適正な保存措置を行い後世に継承します。											
28 中見 直し	旧西川（利右衛門）家住宅	維持	維持						耐震補強 実施設計	耐震補強 工事		
									6,050	45,760		
					定期点検			定期点検			定期点検	
	当該施設は、重要文化財であると同時に伝統的建造物であり後世に継承していく必要があるため、今後も適正な保存、維持管理に努めます。											
28	旧西川（利右衛門）家住宅	維持	維持									
					定期点検			定期点検			定期点検	
	当該施設は、重要文化財であると同時に伝統的建造物であり後世に継承していく必要があるため、今後も適正な保存、維持管理に努めます。											
29 令和 4年 度末 更新	旧西川（利右衛門）家土蔵	維持	維持						耐震補強 実施設計	耐震補強 工事		
					定期点検			定期点検			定期点検	
	当該施設は、重要文化財であると同時に伝統的建造物であり後世に継承していく必要があるため、今後も適正な保存、維持管理に努めます。											
29	旧西川（利右衛門）家土蔵	維持	維持				耐震補強 実施設計	耐震補強 工事				
					定期点検			定期点検			定期点検	
	当該施設は、重要文化財であると同時に伝統的建造物であり後世に継承していく必要があるため、今後も適正な保存、維持管理に努めます。											
30	旧伴傳兵衛家土蔵	維持	維持									
	当施設は貴重な文化財を収蔵する施設であり他に類似の施設も少ないことから現状維持とします。建物は老朽化が進んでいるが、今後も適正な保存、維持管理に努めます。											
31 令和 4年 度末 更新	近江八幡市立安土図書館	集約化 の検討	維持					方向性の検討・決定				
				定期点検			定期点検			定期点検		
	施設の老朽化が進み、今後、大規模な施設修繕が必要となってきます。 第2期計画に向けて近江八幡図書館との統廃合または集約化およびその他施設との複合化の検討を始める必要があります。											
31	近江八幡市立安土図書館	維持	維持									
				定期点検			定期点検			定期点検		
	生涯学習の場として必要な施設であり、建物の点検結果も良好であるため、引き続き適正な維持管理に努めます。 第2期計画に向けて近江八幡図書館との統廃合または集約化およびその他施設との複合化の検討を始める必要があります。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
32 令和 4年 度末 更新	近江八幡市立近江八幡図書館	維持	維持				・LED工事 ・空調設備 設計委託	施設調査			
							・50,000 ・4,500	5,630			
						定期点検			定期点検		
	生涯学習の場として必要な施設であり、市立図書館として存続させるためには、計画的に大規模修繕を行う必要があります。 第2期計画に向けて安土図書館との統廃合または集約化およびその他施設との複合化の検討を始める必要があります。										
32	近江八幡市立近江八幡図書館	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
生涯学習の場として必要な施設であり、点検結果で指摘を受けている箇所について改修を行い長寿命化を図りながら、引き続き適正な維持・管理に努めます。 第2期計画に向けて安土図書館との統廃合または集約化およびその他施設との複合化の検討を始める必要があります。											

3. スポーツ・レクリエーション施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
33	安土文芸の郷公園	あづちマリエート	3,740.16	SRC	1992	47	13	不要	不要
		文芸セミナリヨ	1,938.21	RC	1993	50	17	不要	不要
		安土城天主信長の館	785.21	鉄骨造	1993	38	5	不要	不要
		レストラン	224.80	鉄骨造	1993	31	-2	不要	不要
		文芸の郷練習場	224.00	RC	2002	38	14	不要	不要
		テニスコート便所、物置	83.60	RC	1992	38	4	不要	不要
		スペイン広場便所	59.70	RC	1993	38	5	実施済	実施済
34	多世代交流館	介護予防・地域 交流拠点施設	145.74	鉄骨造	2009	38	21	実施済	実施済
35	健康ふれあい公園	プール棟	3,863.00	鉄骨造	2017	47	38	不要	不要
		屋根付き多目的広場	2851.11	鉄骨造	2018	47	39	不要	不要
		クラブハウス	293.00	鉄骨造	2019	47	40	不要	不要
36	西の湖自然ふれあい施設	管理・研修棟	116.64	木造	1996	15	-15	不要	不要
37	安土B & G海洋センター	安土海洋センター	515.89	鉄骨造	2009	31	14	不要	不要
38	運動公園	体育館	4,985.72	RC	1980	47	1	実施済	実施済
		スタンド	1,331.00	鉄骨造	1978	38	-10	未実施	未実施
		本部席	119.00	RC	1978	50	2	未実施	未実施
		屋外トイレ	74.00	RC	2006	38	18	不要	不要
		バックスクリーン	66.60	鉄骨造	1978	38	-10	未実施	未実施
		便所	54.00	鉄骨造	1979	31	-16	未実施	未実施
		スコアボード	33.40	鉄骨造	1978	38	-10	未実施	未実施
		ダッグアウト	20.00	鉄骨造	1978	38	-10	未実施	未実施
		ダッグアウト	20.00	鉄骨造	1978	38	-10	未実施	未実施
39	桐原社会体育施設 (旧桐原小学校体育館)	体育館	1,022.00	RC	1989	47	10	不要	不要
40	桐原社会体育施設 (旧住吉体育館)	児童館	343.72	鉄骨造	1976	34	-16	未実施	未実施
41	近江八幡市民アリーナ	体育館	1399.00	RC	1961	50	-15	実施済	実施済
42	近江八幡市駅南総合スポーツ 施設	体育館	1,854.91	RC	1998	47	19	不要	不要
		弓道場	187.51	鉄骨造	1998	38	10	不要	不要
		シャワー室	18.00	鉄骨造	1998	34	6	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【安土文芸の郷公園・多世代交流館】

市民の交流、芸術および体育の振興、健康増進を図ります。
創造的文化活動と生涯教育の推進を目的とします。

【西の湖自然ふれあい施設・安土B&G海洋センター・運動公園・桐原体育施設・健康ふれあい公園・近江八幡駅南総合スポーツ施設】

近江八幡市スポーツ推進計画に基づき、市民の健康づくりや体力の向上を図るための拠点となる重要な施設であり、利用者が安心かつ安全に利用できる施設として提供していきます。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
33	安土文芸の郷公園	利用者数(人)	151,953	159,988	89,477	(※43,370)	0	44,503
34	多世代交流館	利用者数(人)	1,362	1,716	1,188	(※71)	-	-
35	健康ふれあい公園	利用者数(人)	92,174	37,353	70,681	(※42,137)	18,036	21,373
36	西の湖自然ふれあい施設	-	-	-	-	-	453	773
37	安土B&G海洋センター	利用者数(人)	7,796	2,389	649	168		
38	運動公園	利用者数(人)	68,237	55,366	38,344	8,527	3,807	6,889
39	桐原社会体育施設 (旧桐原小学校体育館)	利用者数(人)	8,812	9,903	9,224	992	415	80
40	桐原社会体育施設 (旧住吉体育館)	-	-	-	-	-	-	-
41	近江八幡市民アリーナ	利用者数(人)	26,802	26,065	24,907	1,776	-	133
42	近江八幡市駅南総合 スポーツ施設	利用者数(人)	59,860	56,935	41,159	(※6,801)	3,121	6,090

※ 文芸の郷、多世代交流館、近江八幡市駅南総合スポーツ施設は指定管理者が管理する施設であり、()内の使用料等収入は指定管理者に納入されます。

(5) 主な施設の現状と課題

【安土文芸の郷公園・多世代交流館】

建設後 20 年以上経過している建物が多く、各施設とも老朽化が著しくなっています。

老朽化に対応するため平成 28 年度に長寿命化計画を策定しました。社会資本整備総合交付金の確保に努め、順次修繕・改修工事を実施します。

【運動公園】

第 79 回国民スポーツ大会の会場となっているため、必要に応じた改修を行う必要があります。

【西の湖自然ふれあい施設・安土B&G海洋センター】

B & G 海洋センターは民間団体から寄贈された施設です。両施設とも利用者が限定されており、今後のあり方を検討する必要があります。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針		①存続する施設については、指定管理者制度の導入を基本としますが、老朽化や耐震性で課題のある施設や利用者の少ない施設については、廃止も視野に入れ検討します。 ②指定管理者制度を導入している施設については、引き続き指定管理者による管理運営を基本とします。 ③老朽化や耐震性の他、利用状況等も踏まえ、施設自体の必要性及び公民連携を検討します。 ④法令に則り維持管理を行い、各施設の長寿命化を行います。 ⑤既に長寿命化計画が策定されている施設については、当該計画に基づき適正に管理します。									
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
33 令和4年度末更新	安土文芸の郷公園	維持	長寿命化	長寿命化							
				90,959	28,204	252,679	274,242	238,187	42,420		
				定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）	定期点検 （安土城天主信長の館）	定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）	定期点検 （安土城天主信長の館）	定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）
				市民の創造的文化活動と生涯スポーツ推進のため、また地域住民のスポーツ・文化・地域交流の場として、年間約15万人に利用されています。建物は、老朽化が進み、点検の結果、指摘を受けていることから、平成28年度に長寿命化計画を策定しました。現在、計画に基づき緊急性の高いものから修繕・改修を行い長寿命化を進めています。引き続き適正な維持・管理に努めます。 ＊令和4年度 文芸セミナリヨ外壁改修工事、安土城天主信長の館屋根・外壁改修工事、マリエート照明・吊天井改修工事/令和5年度 文芸セミナリヨ外壁改修工事・マリエート床・外構改修工事・あすまや改修工事/令和6年度 トイレ改修工事 予定							
33	文芸の郷公園	維持	長寿命化	長寿命化							
				27,613	210,123	94,757	9,495		13,900	1,760	
				定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）	定期点検 （安土城天主信長の館）	定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）	定期点検 （安土城天主信長の館）	定期点検 （文芸セミナリヨ）	定期点検 （あづちマリエート）
				市民の創造的文化活動と生涯スポーツ推進のため、また地域住民のスポーツ・文化・地域交流の場として、年間約15万人に利用され、地域のまちづくりの拠点としての役割を果たしています。平成25年3月、同施設のあり方検討委員会から、「本市の文化・体育施設の核となる施設であり、その目的を達成するために、施設がさらに活性化され、充実・発展が図れることが望まれる」と提言されています。建物は、老朽化が進み、点検の結果でも指摘を受けていることから、平成28年度に長寿命化計画を策定しています。今後は、計画に基づき緊急性の高いものから修繕・改修を行い長寿命化を図ります。引き続き適正な維持・管理に努めます。							
34 中間見直し	多世代交流館	検討	検討						今後の方向性について検討		
				定期点検			定期点検			定期点検	
				引き続き適正な維持・管理に努めます。また、第2期計画に向けて、利用者の動向を見極めたうえで今後のあり方について検討します。							
34	多世代交流館	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
				比較施設も新しいため、引き続き適正な維持・管理に努めるが、第2期計画に向けて、利用者の動向を見極めたうえで今後のあり方について検討を始める必要があります。							
35	健康ふれあい公園	維持	維持								
							定期点検			定期点検	
				健康づくりの場として、市民の健康づくりの拠点として、利用率が高い施設です。新しい施設でもあり、指定管理者制度を活用しながら多種多様な事業展開を継続します。							
36 中間見直し 譲渡済み	西の湖自然ふれあい施設	廃止	譲渡				譲渡				
						定期点検					
				施設に隣接した安土B&G海洋センターの利用と併せて、デイキャンプや自然観察が体験できる施設ですが、耐用年数が経過し老朽化が進んでいます。令和3年度より除草等の管理委託を行っており、今後譲渡に向けて検討していきます。							
36	西の湖ふれあいハウス	廃止	除却	あり方について検討			除却				
							2,916				
						定期点検					
				施設に隣接した安土B&G海洋センターの利用と併せて、デイキャンプや自然観察が体験できる施設ですが、耐用年数が経過し老朽化が進んでいるため除却・売却を含め平成34年までに、施設の管理主体やあり方について検討します。							

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
37 令和 4年 度末 更新	安土B&G海洋センター	維持	維持					改修設計	改修工事		
								5,000	27,492		
						定期点検			定期点検		
日本財団から永年にわたり活用する条件で無償譲渡された施設であることに加えて、本市の自然環境を活かした唯一の海洋性スポーツ施設であることから機能を維持します。しかし、特定の団体に使用が限られており、今後、施設の管理主体や施設のあり方について検討する必要があります。											
37	安土B&G海洋センター	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
日本財団から永年にわたり活用する条件で無償譲渡された施設であることに加えて、本市の自然環境を活かした唯一の海洋性スポーツ施設であることから機能を維持します。しかし、特定の団体に使用が限られており、今後、施設の管理主体や施設のあり方について検討する必要があります。											
38 令和 4年 度末 更新	運動公園	維持	長寿命化				野球場改修 （設計）	野球場改修 （工事・監 理）体育館 修繕	野球場改修 （工事・監理）		
							42,440	1,259,296 10,000	1,114,073		
				定期点検			定期点検			定期点検	
市民の心身の健全な発達並びに体育及びスポーツの普及振興を図ることを目的とした本市の中心的な施設であり、また2025年開催予定「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の競技会場に内定していることから、順次施設改修を行い、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
38	運動公園	維持	長寿命化				長寿命化				
							324,000	1,115,040			
				定期点検			定期点検			定期点検	
市民の心身の健全な発達並びに体育及びスポーツの普及振興を図ることを目的とした本市の中心的な施設であり、また次期滋賀国体の競技会場でもあることから引き続き適正な維持・管理に努めます。 建物は老朽化が進み、また、点検結果での指摘箇所もあり、加えて国体の競技会場であることから長寿命化のための大規模改修を行います。											
39	桐原社会体育施設 （旧桐原小学校体育館）	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
市民の健康づくりの場として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
40 中間 見直 し	旧桐原社会体育施設 （旧住吉体育館）	廃止済	除却								
施設は老朽化しており、危険であるため解体、除却を検討していますが、過去（地区改良事業・同対事業等）の経緯や土地が同地区財産区所有であることから、地元との協議が進んでいません。											
40	旧桐原社会体育施設	廃止済	除却	除却に向け 地元自治会と協議		除却					
						8,593					
老朽化により既に機能を廃止している。建物は、地元自治会と協議のうえ除却します。											
41 中間 見直 し	近江八幡市民アリーナ	維持	維持						照明改修		
									6,600		
						定期点検			定期点検		
市民の心身の健全な発育およびスポーツの普及振興を図るための施設であり、利用者も年々増加傾向にあるため、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
41	近江八幡市民アリーナ	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
市民の心身の健全な発育およびスポーツの普及振興を図るための施設であり、利用者も年々増加傾向にあるため、引き続き適正な維持・管理に努めます。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
42 令和 4年 度末 更新	近江八幡市駅南 総合スポーツ施設	維持	維持						床改修設計 ・工事		
									2,201 31,450		
							定期点検			定期点検	
	市民の心身の健全な発育およびスポーツの普及振興を図るための施設であり、利用者も年々増加傾向にあるため、引き続き適正な維持・管理に努めます。										
42	近江八幡市駅南 総合スポーツ施設	維持	維持						床改修設計 ・工事		
									2,201 31,450		
市民の心身の健全な発育およびスポーツの普及振興を図るための施設であり、利用者も年々増加傾向にあるため、引き続き適正な維持・管理に努めます。											

4. 産業系施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
43	駅南口店舗	店舗	126.24	CB	1982	41	-3	不要	不要
44	勤労者福祉センター	集会所	1,244.00	RC	2003	47	24	不要	不要
		集会所	10.00	鉄骨造	2003	34	11	不要	不要
45	近江八幡市社会福祉センター	本館	400.96	RC	1989	50	13	不要	不要
		作業場・物置	165.08	鉄骨造	2000	38	12	不要	不要
46	八幡町共同利用 農機具保管庫	農機具保管庫	54.39	鉄骨造	1977	31	-18	不要	不要
47	八幡町共同利用 農業作業場	農業作業所	44.36	鉄骨造	1974	38	-14	不要	不要
48	大森共同利用 農機具保管庫	農業共同作業所	97.20	鉄骨造	1973	38	-15	不要	不要
		農機具保管庫	52.13	鉄骨造	1975	31	-20	不要	不要
49	池田本町共同利用 農機具保管庫	農機具保管庫	102.00	鉄骨造	1975	31	-20	不要	不要
50	住吉(池田本町)共同利用 農業作業場 1	作業所	83.00	鉄骨造	1972	38	-16	不要	不要
51	池田本町共同利用 農業作業場 2	作業所	59.15	鉄骨造	1979	38	-9	不要	不要
52	堀上町共同利用 農機具保管庫	農機具保管庫	101.82	鉄骨造	1976	31	-19	不要	不要
53	堀上町共同利用 農業作業場	作業所	64.10	鉄骨造	1979	38	-9	不要	不要
54	末広町西部共同利用 農業作業場・農機具保管庫	農機具保管庫	125.00	鉄骨造	1972	31	-23	不要	不要
		農業作業場	78.59	鉄骨造	1987	38	-1	不要	不要
55	末広町東部共同利用農 業作業場(除却済み)	作業所	82.91	鉄骨造	1974	38	-14	不要	不要
56	末広町北部共同利用 農業作業場・農機具保管庫	農機具保管庫	99.99	鉄骨造	1984	38	-4	不要	不要
		保管庫	79.05	鉄骨造	1975	31	-20	不要	不要
57	水耕ハウス	倉庫	250.00	鉄骨造	1974	31	-21	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【駅南口店舗】

昭和 57 年度建設。ＪＲ近江八幡駅南口階段下を５室に間仕切りし、賃貸借によりテナントとして活用しています。

【農業作業所・農機具保管庫】

対象地域の農業経営の安定を図ります。

【勤労者福祉センター】

勤労者福祉センターは、人々がいきいきと、明るく、人間らしく働ける環境づくりと、市民同士が趣味や運動などの活動を通じて心なごむ、ゆとりの時間を共有する施設であり、働く人たちが、気軽に、いつでも職業についての情報はじめ各種情報の収集できる場、また勤労者の勤労意欲と福利厚生の上昇のため、文化・教養・スポーツなどの余暇活動の場としての役割を担っています。

【近江八幡市社会福祉センター（シルバー人材センター）・旧保健センター】

定年退職や自営業での引退等で健康な高齢者の豊富な経験と能力を活かし、臨時的かつ短期的な就労や活動を通じて、高齢者の生き甲斐や健康づくり、地域に参画する活動拠点としての役割を担っています。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
43	駅南口店舗	テナント入店数 (店舗)	4	4	4	2,394	0	0
44	勤労者福祉センター	利用者数(人)	36,797	32,867	16,365	(※5,643)	1,959	2,118
45	近江八幡市社会福祉センター	会員数(人)	642	643	604	0	0	15,734
46	八幡町共同利用 農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
47	八幡町共同利用 農業作業場	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
48	大森共同利用 農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
49	池田本町共同利用 農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
50	住吉(池田本町)共同利用 農業作業場1	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
51	池田本町共同利用 農業作業場2	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
52	堀上町共同利用 農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
53	堀上町共同利用 農業作業場	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
54	末広町西部共同利用 農業作業場・農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
55	末広町東部共同利用農 業作業場(除却済み)	利用団体(団体)	地元利用					
56	末広町北部共同利用 農業作業場・農機具保管庫	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0
57	水耕ハウス	利用団体(団体)	地元利用	地元利用	地元利用	0	0	0

※ 勤労者福祉センターは指定管理者が管理する施設であり、() 内の使用料等収入は指定管理者に納入されます。

(5) 主な施設の現状と課題

【駅南口店舗】

賃貸のテナントスペース施設。

5 店舗分スペースがあるがいずれも貸し出し中。公募を実施すれば、複数の業者より申込みあり需要が高いです。

光熱水等使用料、店内装・設備はテナント負担。下水道配管設備は市の管理。賃貸料が供用当初から変わっていません。

【農業作業所・農機具保管庫】

耐用年数が経過しており老朽化が著しいです。

利用者が特定の地域に限られているため、地元に譲渡を検討しています。

【勤労者福祉センター】

平成 26 年度の指定管理者制度評価委員会において施設利用の実態と設置目的に差異があるため、勤労者福祉センターのあり方・機能について検討が必要と提案を受けています。

【近江八幡市社会福祉センター(シルバー人材センター)・旧保健センター】

高齢者の多様な就業ニーズに応じ、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又は軽易な就業機会を確保・提供し、併せて高齢者の生き甲斐の充実、社会参加の促進により、地域社会の活性化に貢献しています。

シルバー人材センターの会員・請負契約金額共に減少傾向であり、今後の請負就業の拡大と、新規派遣の開拓が課題となっています。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針				①指定管理者制度を導入している施設については、引き続き指定管理者による管理運営を基本とします。 ②老朽化や耐震性の他、利用状況等も踏まえ、施設自体の必要性を検討します。 ③共同作業場及び農機具保管庫については、利用者が特定の地域に限られているため、地元への譲渡を検討します。							
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
43	駅南口店舗	維持	維持								
駅と一体の施設であり、貸し店舗機能として、今後も需要は見込めるため、引き続き適正な維持管理に努めます。											
44 中間見直し	勤労者福祉センター	移転 複合化	検討				施設のあり方・方向性の検討				
				定期点検			定期点検			定期点検	
中小企業の自立支援として近江八幡・竜王地域に事業所を構える中小企業の福利厚生機能や健康推進の機能を担っていることから機能は維持します。 施設について、一定の利用者数はあるものの、当初の設置目的であった「勤労者福祉の向上と市民の余暇活動」からは乖離した貸館利用が増加しています。加えて、老朽化が進み、引き続き施設を利用する場合には大規模修繕を要する箇所があることから廃止を含めた在り方を検討します。											
44	勤労者福祉センター	移転 集約化または用途変更	売却 または維持		庁舎整備に合わせ各団体が入居できる施設へ用途変更または売却を検討				売却 または維持		
									0		
				定期点検			定期点検			定期点検	
中小企業の自立支援として近江八幡・竜王地域に事業所を構える中小企業の福利厚生機能や健康推進の機能を担っていることから機能は維持します。 建物は、庁舎整備の基本計画に合わせ、旧いきいきふれあいセンターと複合化し、各団体が入居できる施設へ用途変更するか、現状有姿のまま売却を検討します。また、売却する場合は、貸館機能を総合福祉センターなど移転可能な施設へ機能移転を検討します。											
45 中間見直し	近江八幡市社会福祉センター	維持	検討					安土地域のシルバー人材センター機能を集約			
					定期点検			定期点検			定期点検
高齢者の雇用就業機会の確保と活力ある地域社会づくりの推進を目的とする施設であり、公益財団法人近江八幡市シルバー人材センターの拠点として貸与しています。庁舎整備に併行し、旧保健センターを拠点とする安土地域のシルバー人材センターを令和5年度に近江八幡市社会福祉センターへ集約します。 その後、既存施設の使用を主に、庁舎整備の基本計画に伴う機能配置と連動して、移転可能な他施設へ機能移転を検討します。											
45	近江八幡市社会福祉センター	移転 集約化または用途変更	除却 または維持		安土地域シルバー人材センターの機能を集約。 庁舎整備に合わせ機能移転を検討。				除却 または維持		
									(除却) 28,300		
					定期点検			定期点検			定期点検
高齢者の雇用就業機会の確保と活力ある地域社会づくりの推進を目的とする施設であり、公益財団法人近江八幡市シルバー人材センターの拠点として貸与しています。庁舎整備に併行し、旧保健センターを拠点とする安土地域のシルバー人材センターを近江八幡市社会福祉センターへ集約します。 その後平成35年度までに、庁舎整備の基本計画に伴う機能配置と連動して、シルバー人材センター機能を総合福祉センターや勤労者福祉センター・旧いきいきふれあいセンターなど移転可能な施設へ機能移転を検討します。 建物は、耐震診断が行われておらず、また老朽化が進んでいるため、機能を移転した場合は、施設を除却します。現施設を継続する場合は、耐震診断を実施し、診断結果に基づき適正な対応を行います。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
46 中間 見直 し	八幡町共同利用 農機具保管庫	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
46	八幡町共同利用 農機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 2,160			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却を検討します。											
47 中間 見直 し	八幡町共同利用 農業作業場	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
47	八幡町共同利用 農業作業場	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 1,760			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
48 中間 見直 し	大森共同利用 農機具保管庫	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
48	大森共同利用 農機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 5,960			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
49 中間 見直 し	池田本町共同利用農 機具保管庫	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
49	池田本町共同利用農 機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 4,080			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
50 中間 見直 し	住吉（池田本町）共同利用 農業作業場 1	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
50	住吉（池田本町）共同利用 農業作業場 1	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議				譲渡 または 除却			
								（除却） 3,320			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却を検討します。											
51 中間 見直 し	池田本町共同利用 農業作業場2	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
51	池田本町共同利用 農業作業場2	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								（除却） 2,360			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
52 中間 見直 し	堀上町共同利用 農機具保管庫	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
52	堀上町共同利用 農機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								（除却） 4,040			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
53 中間 見直 し	堀上町共同利用 農機作業所	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
53	堀上町共同利用 農機作業所	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								（除却） 2,560			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
54 中間 見直 し	末広西部共同利用 農業作業場所・ 農機具保管庫	廃止	譲渡				地元協議	譲渡			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元へ譲渡します。											
54	末広西部共同利用 農業作業場所・ 農機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議				譲渡 または 除却			
								(除却) 8,160			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却を検討します。											
55 除却 済み	末広東部共同利用 農業作業場	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 3,280			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
56 中間 見直 し	末広町北部共同利用 農業作業場・ 農機具保管庫	廃止	除却				解体設計	除却			
							2,293				
除去 済み	現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、地元利用の意向がないため除却します。										
56	末広町北部共同利用 農業作業場所・ 農機具保管庫	廃止	譲 渡 または 除却	地元・利用者と協議（協議が整い次第）				譲渡 または 除却			
								(除却) 7,160			
現在は、地元農事組合に貸与し、日常管理は地元で実施しています。 建物は老朽化が進み、また利用者が特定の地域に限定されているため、地元農事組合と協議の上、現状有姿のままで地元農事組合へ譲渡または除却します。											
57 中間 見直 し	水耕ハウス	廃止	譲渡				地元・利用者と協議				譲渡
現状、土地は私有地であり利用者もいるため除却は困難な状況です。利用者と協議を進め譲渡に向けた検討を進めます。											
57	水耕ハウス	廃止	譲 渡 または 除却	利用者と協議（協議が整い次第）							譲渡 または 除却
											(除却) 138,775
現状、用地が個人所有となっており、土地所有者へ建物を譲渡または除却します。平成37年度までに土地所有者と協議のうえ方針を決定し平成38年度に対応します。											

5. 学校教育系施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
58	八幡小学校	校舎	2,219.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		校舎	2,133.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		屋内運動場	1,469.00	RC	1980	47	1	実施済	不要
		校舎	1,194.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		校舎	1,098.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		校舎	350.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		校舎	217.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		渡り廊下	172.00	RC	1990	50	14	不要	不要
59	島小学校	プール付属棟	106.00	RC	1991	47	12	不要	不要
		校舎	3,829.31	RC	2013	47	34	不要	不要
		プール	1,028.04	RC	2014	50	38	不要	不要
60	沖島小学校	屋内運動場	670.00	鉄骨造	1976	34	-16	実施済	不要
		校舎	797.00	木造	1994	22	-10	不要	不要
		校舎	526.00	木造	1994	22	-10	不要	不要
		体育館	525.83	鉄骨造	1994	34	2	不要	不要
		校舎	105.00	鉄骨造	1994	34	2	不要	不要
		プール付属棟	80.00	鉄骨造	1994	38	6	不要	不要
61	岡山小学校	校舎棟	6,254.60	RC	2018	47	39	不要	不要
		屋内運動場	1,171.17	RC	2018	47	39	不要	不要
		プール等	333.69	RC	2018	47	39	不要	不要
62	旧岡山小学校	校舎	1,573.00	RC	1977	47	-2	実施済	未実施
		校舎	1,569.00	RC	1977	47	-2	実施済	未実施
		体育館	940.98	鉄骨造	1979	34	-13	実施済	実施済
		校舎	379.00	RC	1979	47	0	実施済	未実施
		給食室	147.00	RC	1977	41	-8	実施済	未実施
		倉庫	36.00	CB	1979	34	-13	不要	不要
		屋外便所	16.00	鉄骨造	1993	31	-2	不要	不要
		プール機械室	13.00	CB	1979	41	-6	不要	不要
63	金田小学校	倉庫	6.00	木造	1993	15	-18	不要	不要
		校舎	10,214.00	RC	2010	47	31	不要	不要
		体育館	1,057.00	RC	1996	47	17	不要	不要
		プール付属棟	177.00	RC	1996	47	17	不要	不要
		クラブハウス	151.00	RC	1996	47	17	不要	不要
64	桐原小学校	クラブハウス	69.00	RC	1996	47	17	不要	不要
		校舎	7,112.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		体育館	1,207.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		屋外トイレ	102.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		プール付属棟	60.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		保管倉庫	60.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		プール付属棟	43.00	RC	2015	47	36	不要	不要
		プール更衣室	39.00	RC	2015	47	36	不要	不要
65	桐原東小学校	校舎	2,472.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		校舎	1,620.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		屋内運動場	1,050.50	RC	1985	47	6	不要	不要
		校舎	958.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		給食室	177.00	RC	1984	41	-1	不要	不要
		屋外便所・倉庫	84.00	CB	1984	34	-8	不要	不要
		プール専用付属室	56.00	RC	1986	47	7	不要	不要
		給食室	9.00	鉄骨造	1985	31	-10	不要	不要
66	馬淵小学校	校舎	4,149.00	RC	1993	47	14	不要	不要
		屋内運動場	919.00	RC	1992	47	13	不要	不要
		プール付属棟	107.00	RC	1993	47	14	不要	不要
		便所・物置	75.00	RC	1993	38	5	不要	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
67	北里小学校	校舎	1,950.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		校舎	1,671.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		体育館	690.05	鉄骨造	1977	34	-15	実施済	実施済
		校舎	435.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		給食室	171.00	RC	1984	41	-1	不要	不要
		校舎	142.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		プール機械室	129.60	鉄骨造	1990	38	2	不要	不要
		物置	126.96	鉄骨造	1984	31	-11	不要	不要
68	武佐小学校	校舎	2,816.00	RC	1986	47	7	不要	不要
		校舎	1,788.00	RC	1986	47	7	不要	不要
		体育館	920.00	RC	1986	47	7	不要	不要
		給食室	149.00	RC	1986	41	1	不要	不要
		プール専用付属室	72.00	RC	1987	50	11	不要	不要
		プール専用付属室	24.00	RC	1987	47	8	不要	不要
69	安土小学校	体育館	1,222.00	木造	2005	22	1	不要	不要
		校舎	1,043.00	RC	1970	47	-9	実施済	実施済
		校舎	1,019.00	RC	1970	47	-9	実施済	実施済
		校舎	623.00	RC	1970	47	-9	実施済	不要
		校舎	611.00	RC	1981	47	2	実施済	不要
		校舎	556.00	RC	1978	47	-1	実施済	実施済
		校舎	552.00	RC	1969	47	-10	実施済	不要
		校舎	100.00	RC	1978	47	-1	実施済	実施済
		体育館	59.00	木造	2005	22	1	不要	不要
		EV棟	51.00	RC	2003	47	24	不要	不要
		校舎	34.00	RC	1981	47	2	不要	不要
		校舎	27.00	RC	1970	47	-9	不要	不要
70	老蘇小学校	校舎	1,320.00	RC	1972	47	-7	実施済	実施済
		校舎	1,203.00	RC	1971	47	-8	実施済	実施済
		校舎	1,141.00	RC	1994	47	15	不要	不要
		体育館	792.00	鉄骨造	1976	34	-16	実施済	実施済
		校舎	195.00	RC	1994	47	15	不要	不要
		プール付属棟	168.75	鉄骨造	1998	34	6	不要	不要
71	八幡中学校	校舎	7,536.62	RC	1988	47	9	不要	不要
		体育館	1,603.00	RC	2010	47	31	不要	不要
		格技場・実技室	300.00	RC	1988	47	9	不要	不要
		渡り廊下	275.00	鉄骨造	1988	38	0	不要	不要
		部室	210.00	RC	1988	50	12	不要	不要
		物置	120.00	鉄骨造	1988	31	-7	不要	不要
		便所	115.00	RC	1989	38	1	不要	不要
		部室	90.00	RC	1988	50	12	不要	不要
72	八幡東中学校	校舎	2,098.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	1,707.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		体育館	1,488.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	1,206.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	1,008.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	794.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	606.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	452.00	SRC	1982	47	3	不要	不要
		格技場	300.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		木金工棟	300.00	RC	1982	50	6	不要	不要
		クラブボックス	255.00	CB	1988	38	0	不要	不要
		体育館	200.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		倉庫	53.00	鉄骨造	1988	31	-7	不要	不要
		プール専用付属室	52.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		クラブボックス	50.00	CB	1988	38	0	不要	不要
		クラブボックス	15.00	CB	1988	38	0	不要	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
73	八幡西中学校	校舎	2,536.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	2,272.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		屋内運動場	1,445.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		校舎	1,296.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	1,004.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	714.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		校舎	323.00	RC	1982	47	3	不要	不要
		渡廊下	316.87	鉄骨造	1982	38	-6	不要	不要
		格技場	299.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		クラブハウス	217.05	CB	1982	38	-6	不要	不要
		屋内運動場クラブハウス	200.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		器具庫	168.79	CB	1982	34	-10	不要	不要
		プール専用付属室	70.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		プール専用付属室	60.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		第2相談室	22.00	RC	1990	47	11	不要	不要
		塔屋(屋上)	8.00	RC	1982	47	3	不要	不要
74	安土中学校	校舎	5,044.00	RC	1984	47	5	不要	不要
		体育館	1,746.00	RC	1996	47	17	不要	不要
		武道場	1,325.00	鉄骨造	2011	34	19	不要	不要
		体育館	219.00	RC	1996	47	17	不要	不要
		渡り廊下	199.00	RC	2009	50	33	不要	不要
		倉庫	147.00	RC	1984	38	-4	不要	不要
		クラブ室	115.46	CB	1984	38	-4	不要	不要
		廊下(本館～体育館)	78.00	RC	1996	50	20	不要	不要
		EV棟	43.00	鉄骨造	2009	34	17	不要	不要
75	旧看護専門学校	更衣室	35.00	鉄骨造	1975	34	-17	不要	不要
		校舎	1,899.85	RC	1988	47	9	不要	不要
		講堂	415.00	鉄骨造	1993	34	1	不要	不要
76	旧南中学校	渡り廊下	73.72	鉄骨造	1994	38	6	不要	不要
		教室棟	814.55	RC	1975	50	-1	未実施	未実施
77	近江八幡市学校給食センター	教室棟	680.18	RC	1975	50	-1	未実施	未実施
		給食センター	4,300.37	鉄骨造	2013	31	18	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【各小中学校】

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的とします。

【学校給食センター】

学校給食の調理を行います。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
58	八幡小学校	児童・生徒数(人)	790	774	754	0	8,588	1,383
59	島小学校	児童・生徒数(人)	91	102	109	0	2,892	2,792
60	沖島小学校	児童・生徒数(人)	19	14	12	0	2,030	265
61	岡山小学校	児童・生徒数(人)	538	573	611	0	5,752	3,575
62	旧岡山小学校	-	-	-	-	-	-	-
63	金田小学校	児童・生徒数(人)	945	913	900	0	12,104	4,094
64	桐原小学校	児童・生徒数(人)	492	514	551	0	10,344	5363
65	桐原東小学校	児童・生徒数(人)	463	455	416	0	5,681	3,000
66	馬淵小学校	児童・生徒数(人)	179	159	172	0	5,149	2,058
67	北里小学校	児童・生徒数(人)	341	344	329	0	5,290	3,004
68	武佐小学校	児童・生徒数(人)	202	197	200	0	3,960	2,233
69	安土小学校	児童・生徒数(人)	588	606	606	0	6,442	3,349
70	老蘇小学校	児童・生徒数(人)	138	135	131	0	4,138	1,519
71	八幡中学校	児童・生徒数(人)	595	600	609	0	7,294	1,315
72	八幡東中学校	児童・生徒数(人)	551	581	614	0	7,261	2,538
73	八幡西中学校	児童・生徒数(人)	574	547	613	0	7,927	3,201
74	安土中学校	児童・生徒数(人)	341	339	322	0	6,416	1,722
75	旧看護専門学校	-	-	-	-	-	-	-
76	旧南中学校	入居団体数(団体)	8	8	8	0	896	132
77	近江八幡市学校給食センター	給食1日当たり 提供数(食)	7,600	8,500	8,400	0	0	10,394

(5) 主な施設の現状と課題

【小中学校】

市内の小中学校は、耐震性はあるものの築 30 年以上の建物面積が全体の半数を超えており、建物の築後経過が進んでいます。

特に中学校施設は昭和 56 年度(新耐震基準)以降に建設されており、耐震化の必要がなかったため、部分的な修繕は都度行われてきたものの、施設全体の大規模改修はされていません。このため、雨漏りや設備配管からの漏水等、施設の老朽化による不具合が多数発生しており、今後、計画的に改修工事を行う必要があります。

児童生徒数は市内全体としては減少傾向にありますが、児童生徒数は宅地開発が大きく影響し、特に小学校の児童数は、通学区域が中学校に比べて狭いことから、人口増加の影響を受けやすく、現状では、教室数に余裕がある小学校に通学が行える様、通学区域の弾力化制度により対応を行っているところです。

児童数の減少等により教室に余裕がある学校では、空いている教室を少人数教室や放課後児童クラブ等に有効活用されており、今後も空いた教室が増加しても、様々な用途への活用が考えられます。

しかし、将来、児童生徒数の減少により空き教室が必要以上に増加するようであれば、大規模改修に併せて減築や通学区域の再編も検討する必要があるものの、小学校は地域のシンボリックな存在であり防災の拠点でもあることから、安全性等の問題が無い限り、施設を安易に廃止・除却するのではなく、コミュニティセンターとともに地域の拠点として有効に活用します。

期間内のスケジュールでは維持としていますが、令和 4 年度の間見直し時点において今後の児童数の推移に大きな増減が予想される場合、通学区域の一部変更や統合を含めた検討を始めます。

また、第 2 期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編および中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合および複合化などの議論や検討を始める必要があります。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針				①各小学校区・中学校区の生産年齢人口や対象児童生徒数の動向、将来推計等を的確に分析し、学校の適正規模、適正配置について検討します。 ②老朽化が著しく施設を更新する際には、生産年齢人口や対象児童生徒数の動向、将来推計等を的確に分析し、適正な規模での建て替えを行います。 ③空き教室が生じた場合には、他の機能との連携等有効活用を検討します。 ④各地域の特性を生かしたコミュニティエリア整備（小学校・コミュニティセンター）を含め、他用途施設との連携有効活用を検討し、経費削減に努めます。							
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
58 中間見直し	八幡小学校	維持	維持			長寿命化					
						249,730					
						定期点検			定期点検		
大規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については一部で耐用年数に達しており、令和3年度に築40年以上経過している屋内運動場の長寿命化を行いました。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
58	八幡小学校	維持	長寿命化			長寿命化					
						249,730					
						定期点検			定期点検		
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については一部で耐用年数に達しており、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
59	島小学校	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
小規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。児童数は減少傾向ですが、施設が新しいことから現状維持とし、通学区の弾力化制度により、他学区からの児童数を増加させるように努めています。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
60	沖島小学校	検討	維持	トイレ改修							施設の方向性検討
				9,614							
						定期点検			定期点検		
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため、引き続き適正な維持・管理に努めます。通学区の弾力化により、児童数を維持しているが、将来的な島内の児童数によって今後の学校施設の方向性を検討します。 建物については耐用年数に達しており、点検の結果、指摘を受けた箇所があることから改修を行います。											
61	岡山小学校	維持	維持								
									定期点検		
大規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
62 中間見直し	岡山社会体育施設 （旧岡山小学校）	維持	維持								
							定期点検			定期点検	
R3に旧校舎を除却し、体育館は社会体育施設として稼働している。施設の老朽化にともなう修繕や改修を行いながら維持管理を継続します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
62 一部 除却	旧岡山小学校	移転済	除却 および 一部改修		除却 一部改修						
					320,017						
平成31年に岡山小学校に機能を移転し、建物は体育館を残し除却を検討します。体育館は地元の要望により、改修を行い社会体育施設としての活用を検討します。											
63	金田小学校	検討	検討	通学区域の変更を含め検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
過大規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため、引き続き適正な維持・管理に努めます。児童数は増加傾向であり、児童数の推移を見ながら必要に応じ審議会で通学区域変更を含めた対応を検討します。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
64	桐原小学校	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
適正規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため、引き続き適正な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
65 中間 見直し	桐原東小学校	維持	長寿命化								
					定期点検			定期点検			定期点検
適正規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。計画期間中に築40年を迎え、建物については老朽化が進み、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
65	桐原東小学校	維持	長寿命化						長寿命化		
									1,092,590		
					定期点検			定期点検			定期点検
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については老朽化が進み、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
66 中間 見直し	馬淵小学校	検討	検討				通学区域の変更を含め検討				
				定期点検			定期点検			定期点検	
小規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため、引き続き適正な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
66	馬淵小学校	検討	検討								
				定期点検			定期点検			定期点検	
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため、引き続き適正な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
67 中間 見直 し	北里小学校	維持	長寿命化								改修検討
											786,000
					定期点検			定期点検			定期点検
	適正規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については一部で既に耐用年数が経過し、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。										
67	北里小学校	維持	長寿命化					長寿命化			
								903,720			
					定期点検			定期点検			定期点検
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については一部で既に耐用年数が経過し、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
68 中間 見直 し	武佐小学校	検討	検討				通学区域の変更を含め検討				
				定期点検			定期点検			定期点検	
	小規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため引き続き適正な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。										
68	武佐小学校	検討	検討								
				定期点検			定期点検			定期点検	
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため引き続き適正な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
69 中間 見直 し	安土小学校	移転	更新				移転整備事業				
				定期点検			定期点検			定期点検	
	概ね適正規模ですが、他校と比較し狭隘であり、令和2年度に教育委員会、令和3年度には市としても移転整備の方向性が決まりました。児童の心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを担っているため機能を維持します。児童数は増加傾向であり、児童数の推移を見ながら通学区域変更を検討します。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編および中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合および複合化などの議論や検討を始める必要があります。										
69	安土小学校	検討	検討	整備方法の検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については既に耐用年数が経過し老朽化が顕著であることから施設の整備方法を検討します。児童数は増加傾向であり、児童数の推移を見ながら審議会で通学区域変更を含めた対応を検討します。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
70 中間 見直 し	老蘇小学校	検討	維持					整備方法の検討			
				定期点検			定期点検			定期点検	
	小規模校。児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については既に耐用年数が経過し老朽化が顕著であることから施設の整備方法を検討します。小規模校であり、児童数の推移を見ながら審議会で通学区域変更を含めた対応を検討します。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
70	老蘇小学校	検討	維持			整備方法の検討					
				定期点検			定期点検			定期点検	
児童の心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため必要な機能を維持します。建物については既に耐用年数が経過し老朽化が顕著であることから施設の整備方法を検討します。小規模校であり、児童数の推移を見ながら審議会で通学区区域変更を含めた対応を検討します。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに中学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
71	八幡中学校	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
概ね適正規模校。小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物は、老朽化が進んでおり、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから今後も適切な修繕および維持・管理に努めるとともに今後計画的な長寿命化を検討します。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
72 中間 見直し	八幡東中学校	維持	長寿命化							長寿命化	
										1,850,000	
				定期点検			定期点検			定期点検	
概ね適正規模校。小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物は、一部で耐用年数が経過し老朽化が進んでおり、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
72	八幡東中学校	維持	長寿命化				長寿命化				
							1,799,280				
				定期点検			定期点検			定期点検	
小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物は、一部で耐用年数が経過し老朽化が進んでおり、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
73 中間 見直し	八幡西中学校	維持	長寿命化					長寿命化			
								1,800,000			
					定期点検			定期点検			定期点検
概ね適正規模校。小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物は、一部で耐用年数が経過し老朽化が進んでおり、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											
73	八幡西中学校	維持	長寿命化			長寿命化					
						1,912,670					
					定期点検			定期点検			定期点検
小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物は、一部で耐用年数が経過し老朽化が進んでおり、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
74 中間 見直 し	安土中学校	維持	長寿命化								
						定期点検			定期点検		
	概ね適正規模校。小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物としては、築40年が経過し老朽化が進んでいることや、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。										
74	安土中学校	維持	長寿命化							長寿命化	
										878,050	
						定期点検			定期点検		
	小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、求められる教育活動を実施するため維持とします。建物としては、築40年が経過し老朽化が進んでいることや、建築物定期点検において劣化・損傷に関する指摘を受けていることから、長寿命化を目的とした大規模改修を行います。また、第2期計画に向けて、今後児童数の変動を見極めたうえで、学区の再編並びに小学校やコミュニティセンター等を含めた統廃合、複合化などの議論や検討を始める必要があります。										
75 令和 6年 7月 更新	公私連携幼保連携型認定こども園 （旧看護専門学校）	用途変更	維持				協議検討	改修工事		開園 （無償貸与）	
								20,985	616,502		
								設計	工事・監理		
	廃校決定時は除却予定でしたが、北里学区の保育需要の高まりを受け、公私連携幼保連携型認定こども園として整備し、令和7年度開園を予定しています。学区避難所としての利用について、地元自治会やまち協と協議しながら検討していく必要があります。										
75 中間 見直 し	旧看護専門学校	検討	検討				協議検討	活用方法 等決定			
									定期点検		
	廃校決定時は除却予定でしたが、地元自治会やまち協は市における利活用や学区避難所としての利用を要望されており、方向性については意向を伺いながら検討していく必要があります。										
75	看護専門学校	廃止	除却	廃止	除却						
					47,232						
	看護専門学校のあり方検討委員会を開催し「廃校やむなし」の提言を受け、市内の主な団体および北里学区自治会から了承が得られたため、学生が卒業する平成31年度に廃校とします。建物は、廃校後除却します。										
76 令和 6年 9月 更新	旧南中学校	集約化	除却		庁舎整備に合わせ機能移転および集約化を検討				旧いきいきふれあい センターへ集約化		除却
					定期点検			定期点検			
	現在は各団体への貸し館を行っているが、耐震性能に問題がある可能性が高いため、旧いきいきふれあいセンターに機能を移転・集約化後に除却します。										
76	旧南中学校	廃止	除却		庁舎整備に合わせ機能移転および集約化を検討				除却		
					定期点検			定期点検			
	現在は各団体への貸し館を行っているが、耐震性能に問題がある可能性が高いため、基本的には除却の方向性ですが、除却後の売却を含めた跡地利用を十分に検討した中で今後の施設の方向性を決定する必要があります。また、現在の利用団体の入居先についても併せて検討する必要があります。										
77 令和 4年 度末 更新	近江八幡市学校給食センター	維持	維持				床改修工事	長寿命化			
				定期点検			定期点検			定期点検	
	児童、生徒の心身の健全な発育に資する学校給食を供給する施設であり、食育の推進を図る施設であることから、引き続き適正な維持・管理に努めます。建物としては竣工後10年を経過し、水掛かり部分等を中心に施設の劣化が進んでおり、R4に施設調査設計委託を行い、改修について検証を行いました。改修必要と判断された箇所については、R5～R7において計画的に改修し、長寿命化を図ります。										
77	近江八幡市学校給食センター	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
	児童、生徒の心身の健全な発育に資する学校給食を供給する施設であり、食育の推進を図る施設であることから、引き続き適正な維持・管理に努めます。										

6. 子育て支援施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ床面積	構造	建築年度	耐用年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
78	八幡幼稚園	配膳室	34.11	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	211.00	鉄骨造	2003	34	11	不要	不要
		園舎	1,390.87	鉄骨造	1983	34	-9	不要	不要
79	子育て支援センター「クレヨン」	配膳室	30.29	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	918.77	鉄骨造	1986	34	-6	不要	不要
80	金田幼稚園	配膳室	37.82	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	2,307.00	RC	1978	47	-1	実施済	不要
81	桐原幼稚園（除却済み）	配膳室	26.10	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	2,484.57	RC	1977	47	-2	実施済	実施済
82	馬淵幼稚園	渡り通路	17.00	鉄骨造	1984	34	-8	不要	不要
		配膳室	37.03	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	714.61	鉄骨造	1984	34	-8	不要	不要
83	北里幼稚園	配膳室	31.98	鉄骨造	2013	34	21	不要	不要
		園舎	764.50	鉄骨造	1979	34	-13	実施済	実施済
84	武佐こども園	調乳室	8.83	RC	1973	47	-6	実施済	不要
		保育室	19.38	RC	2009	47	30	不要	不要
		給食室	65.38	RC	1973	41	-12	実施済	不要
		便所	67.22	RC	1973	38	-15	実施済	不要
		職員室	83.20	RC	1973	47	-6	実施済	不要
		乳児保育室	117.50	RC	1973	47	-6	実施済	不要
		廊下	239.12	RC	1973	50	-3	実施済	不要
		遊戯室	251.00	鉄骨造	1991	34	-1	不要	不要
85	武佐こども園別館（除却済み）	保育室	358.00	RC	1973	47	-6	実施済	不要
		遊戯室	68.08	鉄骨造	1978	34	-14	実施済	未実施
		園舎	166.27	鉄骨造	1978	34	-14	実施済	未実施
86	安土幼稚園	園舎	542.34	RC	1974	47	-5	実施済	未実施
		職員室 増築	33.00	RC	1998	47	19	不要	不要
		保育室 増築	135.00	RC	1998	47	19	不要	不要
		園舎本館（増築分）	229.00	RC	1977	47	-2	実施済	実施済
87	老蘇こども園	園舎本館	1,218.71	鉄骨造	1974	34	-18	実施済	実施済
		保育室	139.00	鉄骨造	2000	34	8	不要	不要
		園舎本館	413.00	鉄骨造	1972	34	-20	実施済	実施済
		園舎	389.89	鉄骨造	1999	34	7	不要	不要
88	八幡保育所	遊戯室等	372.40	鉄骨造	2020	34	28	不要	不要
		プール	80.55	RC	1984	50	8	不要	不要
		保育棟	122.83	鉄骨造	2000	34	8	不要	不要
89	桐原保育所	保育棟	692.56	鉄骨造	1984	34	-8	不要	不要
		保育棟	697.32	RC	1979	47	0	実施済	不要
90	安土保育園分園	保育棟	807.17	RC	1999	47	20	不要	不要
		本館	733.00	RC	1991	50	15	不要	不要
91	八幡こどもの家	こどもの家	190.00	鉄骨造	2016	34	24	不要	不要
92	島こどもの家	こどもの家	114.73	木造	2014	22	10	不要	不要
93	岡山第1・第2こどもの家	こどもの家	293.18	鉄骨造	2019	34	27	不要	不要
94	岡山第3こどもの家	こどもの家	130.56	鉄骨造	2011	34	19	不要	不要
95	金田第1・第2こどもの家	こどもの家	329.00	鉄骨造	2011	34	19	不要	不要
96	桐原第1・第2・第3こどもの家	こどもの家	336.20	木造	2015	22	11	不要	不要
97	桐原東こどもの家	こどもの家	159.23	鉄骨造	1998	34	6	不要	不要
98	馬淵こどもの家	こどもの家	140.00	鉄骨造	2004	34	12	不要	不要
99	北里こどもの家	こどもの家	147.61	木造	2014	22	10	不要	不要
100	安土第1・第2こどもの家	こどもの家	198.88	木造	2004	22	0	不要	不要
101	八幡子どもセンター	子どもセンター	731.82	RC	2001	50	25	不要	不要
102	八幡東子どもセンター	旧児童館	178.91	RC	1976	47	-3	実施済	不要
		旧体育館	315.00	鉄骨造	1976	34	-16	実施済	不要
		旧集会所	1,116.58	RC	1976	47	-3	実施済	不要
103	八幡西子どもセンター	子どもセンター	196.32	鉄骨造	1976	38	-12	実施済	不要
104	旧八幡教育集会所	体育館	299.00	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
		集会所	860.64	RC	1982	47	3	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【幼稚園・保育所・認定こども園】

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、乳幼児を教育及び保育し、心身の健やかな成長のために適切な環境を整えて、その発達を促進します。

【子どもセンター】

地域子育て支援拠点として、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、育児相談等を行います。子育て家庭とその子ども（概ね3歳未満の児童及び保護者）が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で、語り合い、相互に交流を図る場を提供している。また学びの講座、子育てについての相談、助言、その他の援助を行うことで、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とした事業を実施しています。

児童館機能として、18歳未満の児童に健全な遊びを提供し、その健康推進を図り、豊かな情操を育み、子どもの育ちを保障します。親の育児不安や負担感を軽減し、子育てを楽しめるものとするとともに、子育て世代を支援する環境づくりを推進しています。

【こどもの家】

就労等により保護者が昼間家庭にいない小学生児童に、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る為の放課後児童健全育成事業を実施する専用施設として、小学校の課業日の放課後及び土曜日、長期休暇期間中に1年生から6年生の児童を受け入れています。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度使用料等 (千円)	R2年度維持管理に係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
78	八幡幼稚園	園児数(人)	164	134	109	36	1,838	3,536
79	子育て支援センター「クレヨン」	利用者数(人)	-	-	2,785	-	927	521
80	金田幼稚園	園児数(人)	232	205	196	36	2,090	3,447
81	桐原幼稚園(除却済み)	-	-	-	-	-	-	-
82	馬淵幼稚園	園児数(人)	45	50	35	37	904	3,456
83	北里幼稚園	園児数(人)	71	56	60	36	1,253	3,309
84	武佐こども園	園児数(人)	141	139	139	32	3,347	2,130
85	武佐こども園別館(除却済み)	-	-	-	-	-	-	-
86	安土幼稚園	園児数(人)	152	147	139	36	2,066	3,705
87	老蘇こども園	園児数(人)	82	93	82	17	1,906	2,564
88	八幡保育所	園児数(人)	101	97	98	87	3,398	1,865
89	桐原保育所	園児数(人)	130	130	123	132	4,495	20,596
90	安土保育園分園	園児数(人)	42	41	39	-	-	-
91	八幡こどもの家	登録児童数(人)	59	56	47	(※4,430)	354	84
92	島こどもの家	登録児童数(人)	12	15	25	(※2,212)	234	743
93	岡山第1・第2こどもの家	登録児童数(人)	-	-	73	(※6,910)	989	219
94	岡山第3こどもの家	登録児童数(人)	93	27	39	(※3,690)	671	61
95	金田第1・第2こどもの家	登録児童数(人)	117	108	100	(※9,076)	946	84
96	桐原第1・第2・第3こどもの家	登録児童数(人)	98	89	92	(※7,051)	595	1,261
97	桐原東こどもの家	登録児童数(人)	54	51	50	(※4,981)	309	84
98	馬淵こどもの家	登録児童数(人)	25	31	26	(※2,126)	228	84
99	北里こどもの家	登録児童数(人)	44	43	56	(※4,476)	285	39
100	安土第1・第2こどもの家	登録児童数(人)	116	115	106	(※9,930)	592	355
101	八幡子どもセンター	利用者数(人)	4,693	3,570	1,775	-	941	629
102	八幡東子どもセンター	利用者数(人)	3,965	3,574	2,226	-	686	615
103	八幡西子どもセンター	利用者数(人)	5,839	5,111	1,995	-	334	118
104	旧八幡教育集会所	使用団体数(団体)	11	8	7	721	895	0

※ こどもの家は指定管理者が管理する施設であり、() 内の使用料等収入は指定管理者に納入されます。

(5) 主な施設の現状と課題

【幼稚園・保育所】

11施設全てが、建築から30年以上経過しており、修繕費用が増加傾向にあります。

待機児童が20名です。(R3.4.1 厚生労働省公表資料数値)

ただし、過去の待機児童数がR2.4.1時点：39名、H31.4.1時点：41名であったため、今後の推移を見る必要があります。

どの施設も相対的に建築から一定期間が経過しているため、老朽化が著しく、大規模改修や建替え、民間での整備の是非などの検討が必要です。

令和元年度に桐原学区、令和2年度に岡山学区、令和3年度に桐原東学区にそれぞれ民間の認定こども園を開設し、また令和4年度から老蘇こども園の0～2歳児の受入れのための増築、馬淵幼稚園の幼稚園型認定こども園への移行により、待機児童の解消に努めてきました。

保育の無償化の影響や特定の学区では宅地開発が行われており、保育需要が一時的に増加傾向にあります。また一方では、

少子化傾向のため全体として対象者増加局面にないものの、施設形態や特定の園所への利用需要先の偏りが生じています。

これらの現状と課題を踏まえて、将来の民間事業者間の過当競争や廃業による補助金返還、公立施設による民業圧迫などの将来リスクも視野に入れながら、ハード整備だけに頼らない柔軟な待機児童問題解消の対応が必要です。

【子どもセンター】

東、西の2施設で築40年を経過しており、老朽化への対応が必要。西子どもセンターは耐震も不足しています。

中学校区ごとの支援拠点としての東子どもセンターの立地条件が良くありません。

それぞれのセンターの立地条件等により、乳幼児の利用が多いところもあれば、小中学生が多いなど来館者の利用実績が一定しません。

児童館機能の事業評価と位置づけの検討を実施しています。

【こどもの家】

整備年度は比較的新しいです。（H10～H29）。

すべての施設で指定管理者制度を導入しています。

利用ニーズの増加により、定員を超過しての受け入れを行う施設もあります。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針			①保育所、幼稚園及びこども園については、乳幼児数の推移、待機児童数、市民ニーズ、施設の老朽化、民間施設も含めた施設の配置状況など細かく分析し、公立施設と民間施設の役割分担を踏まえ、適正配置について検討します。 ②民間でのこども園整備を基本とします。									
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）								
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
78 中間見直し	八幡幼稚園	検討	検討		整備（遊具）		検討					
					5,352							
						定期点検			定期点検			
	少子化、及び保育の無償化による利用需要が大きく減少しており、先の見通しが立てにくい状況です。 児童数推移と施設の修繕度を踏まえて、将来的には、八幡保育所のあり方と併せてこども園への検討を行います。											
78	八幡幼稚園	維持	長寿命化		長寿命化							
					236,470							
						定期点検			定期点検			
幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き機能を維持します。建物は築35年が経過し老朽化が進み、点検結果も指摘を受けていることから長寿命化のための大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後の園児数の推移や利用者ニーズを検証し、機能の統廃合や複合化、認定こども園への機能移転を含めた機能の配置について検討します。												
79 中間見直し	子育て支援センター「クレヨン」	維持	維持									
	児童の健全育成および福祉の増進を図るため引き続き機能を維持します。建物は30年以上経過していることから、必要な改修・修繕を行い、今後も適切な維持・管理に努めます。											
79	岡山幼稚園	廃止	除却		除却							
					32,881							
平成32年度の岡山認定こども園への機能移転に伴い幼稚園としての機能は廃止します。 建物は、幼稚園としての機能を廃止したあと、除却します。												
80 中間見直し	金田幼稚園	検討	検討		整備（空調）		検討					
					8,489							
				定期点検			定期点検			定期点検		
	少子化、及び保育の無償化による利用需要が減少しており、先の見通しが立てにくい状況です。 将来的には、こども園への検討をする必要があり、今後の児童数の推移を注視し、金田東保育園（私立）の整備計画も踏まえて検討を行います。											
80	金田幼稚園	検討	検討	認定こども園の整備に向けた検討							検討に基づいた対応	
				定期点検			定期点検			定期点検		
幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き機能を維持します。合わせて、待機児童が多く、園児数の増加も見込まれるため、認定こども園を整備し機能移転を検討します。 建物は築40年が経過しているため、認定こども園が整備され機能を引き継いだ場合は除却します。ただし整備時期によっては大規模改修も検討します。												

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
81 除却 済み	桐原幼稚園	廃止	除却		機能廃止	除却を前提に検討					
						135,421					
						定期点検					
	平成31年度に桐原学区、平成33年度に桐原東学区でそれぞれ認定こども園の開園を予定しているため、開園後に幼稚園としての機能は廃止します。 なお、建物の除却は、旧桐原コミュニティセンター、旧桐原消防コミュニティセンターと合わせて一括除却の方針ですが、旧桐原コミュニティセンターについては、障害福祉サービスの就労継続支援B型及び放課後児童クラブをそれぞれ設置運営する法人が借用して、本市の当該所管課として整備を進めなければならない課題解決に対して、不足サービスを補う形で提供している実態があり、また、平成30年度に幼稚園建物の耐震化工事を行ったことにより、有効活用を求める意見もあり、除却時期については、関係課及び関係団体と総合的に検討します。										
82 中間 見直し	馬淵こども園	検討	検討		整備 (空調)		認定 こども 園化				検討
					1,405		1,655				
				定期点検			定期点検			定期点検	
保育の集団性を維持するため、令和4年度から、認定こども園（幼稚園型）に移行しますが、児童数推移と施設の修繕度を踏まえて、今後のあり方を検討していきます。											
82	馬淵幼稚園	検討	検討	あり方検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するための施設ですが、建物の老朽化が進んでいるため、今後の園児数の推移や利用者ニーズを検証し機能の統廃合や複合化、認定こども園への機能移転を含めた機能の配置について検討します。											
83 中間 見直し	北里幼稚園	維持	検討		整備 (空調)		検討				
					2,809						
				定期点検			定期点検			定期点検	
大規模住宅開発（約200区画）により、利用需要の増加が見込まれます。学区内の大規模住宅開発の動向、北里保育園（私立）の整備計画を踏まえて検討を行います。											
83	北里幼稚園	維持	長寿命化		長寿命化						
					130,050						
				定期点検			定期点検			定期点検	
幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き機能を維持します。建物は既に耐用年数を経過し老朽化が著しいため、長寿命化のための大規模改修を行います。 また、第2期計画に向けて、今後の園児数の推移や利用者ニーズを検証し、機能の統廃合や複合化、認定こども園への機能移転を含めた機能の配置について検討します。											
84 中間 見直し	武佐こども園	維持	検討				検討				
					定期点検			定期点検			定期点検
学区内の施設開設状況から、利用児数は横ばい傾向です。 施設の耐用年数等を踏まえて、公立のこども園としての再整備の検討が必要であることから、子ども・子育て会議にて子ども・子育て支援事業計画での検討を行います。											
84	武佐こども園	維持	検討								
					定期点検			定期点検			定期点検
乳幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き機能を維持します。建物は、30年以上経過していることから今後も適切な維持・管理に努めます。 また、第2期計画に向けて、今後の園児数の推移や利用者ニーズを検証し、機能の統廃合や複合化を含めた機能の配置について検討します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）								
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
85 除却 済み	武佐こども園別館	廃止	除却	除却								
				27,291								
	武佐こども園が開園したことにより、現状、別館（＝旧武佐幼稚園）の敷地を武佐こども園の駐車場等として使用していますが、建物については老朽化が顕著で通常使用していないため施設の安全面等を考慮して除却します。											
86 中間 見直 し	安土幼稚園	検討	検討		整備 （空調）	検討						
					5,618							
					定期点検			定期点検			定期点検	
	少子化、及び保育の無償化による利用需要が減少しており、先の見通しが立てにくい状況です。建物の建築年度は古いものの、状態としては施設の定期点検結果から市内幼稚園の中では一番良好なため、現段階では、現状維持とします。但し、待機児童と老朽化の解消対策として令和4年度に予定されている安土保育園（私立）の定員増による現地建替計画も踏まえてもなお、学区内の利用需要がある場合は、こども園への移行も検討します。											
86	安土幼稚園	検討	検討	認定こども園の整備に向けた検討						検討に基づいた対応		
					定期点検			定期点検			定期点検	
	幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き機能を維持します。合わせて、待機児童が多く、園児数の増加も見込まれるため、認定こども園を整備し機能移転を検討します。 建物の多くが建築後30年以上経過しているため、認定こども園が整備され機能を引き継いだ場合は施設を除却します。ただし整備時期によっては大規模改修も検討します。											
87	老蘇こども園	維持	維持	遊戯室棟の増築、及び0～2歳児棟及び給食室棟の改修								
				5,733	78,919	96,096						
					定期点検			定期点検			定期点検	
	幼児の教育および健やかな成長のために適切な環境を整えて、その心身の発達を助長するため引き続き適正な維持・管理に努めます。また こども園ではあるものの現状は3歳児以上に限定されており、0～2歳児の保育ができないことが課題であったため、令和4年度より、0～2歳児を受け入れる（計33名の定員増）ため、施設整備工事を行ってきました。											
88 中間 見直 し	八幡保育所	維持	検討				検討					
						定期点検			定期点検			
	少子化にあっても、保育の無償化により利用需要は横ばい傾向です。施設は部分的に改修していますが、私立保育所が集中している地域であり、市全体の待機児童数の推移を踏まえて、八幡幼稚園のあり方と併せて検討します。											
88	八幡保育所	維持	長寿命化				長寿命化					
							117,810					
						定期点検			定期点検			
	乳幼児を保護しその健全なる育成を図るため引き続き機能を維持します。合わせて、今後、園児数の推移や利用者ニーズを検証し、機能の統廃合や複合化、認定こども園への機能移転を含めた機能の配置について検討します。 建物は老朽化が進んでいるため、点検結果も指摘を受けていることから長寿命化のための大規模改修を行います。											
89 中間 見直 し	桐原保育所	維持	維持			整備 （屋根等）	検討					
						17,346						
				定期点検			定期点検			定期点検		
	現在、利用需要は横ばい傾向です。近隣に、2か所のこども園が開園しており、保育の無償化と学区内住宅地開発による需要増により、また、待機児童が発生している現状から当面は現状を維持します。											
89	桐原保育所	維持	維持	あり方検討								
		定期点検			定期点検			定期点検				
平成31年度に桐原学区、平成32年度に岡山学区、平成33年度に桐原東学区において認定こども園が開園する予定であるため、平成33年度までに待機児童・民間加配等の状況を見極めながら、あり方を検討します。												

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
90 中間 見直 し	安土保育園分園	用途変更	検討					用途廃止 市に返還			
									定期点検		
	令和4年度に本園に一本化されることで、分園は廃止となります。今後は、立地や施設が子ども仕様となっていること等を踏まえて、利用方法を検討します。										
90	安土園保育園分園	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
現建物（旧保健センター）は、安土社会福祉協議会と安土保育園分園に貸与しており、今後も引き続き貸与します。											
91	八幡こどもの家	維持	維持								
								定期点検			定期点検
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
92	島こどもの家	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
93	岡山第1・第2こどもの家	維持	維持								
										定期点検	
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
94 中間 見直 し	岡山第3こどもの家	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び場所を提供しており、利用者ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
94	岡山こどもの家	検討	検討	統廃合にむけた検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
	今後、岡山小学校の児童数の増加や利用ニーズが増加が見込まれるため、（仮称）新・岡山子どもの家と合わせて3クラブでの運用を見込んでいます。ただし、利用児童数が減少に転じ、使用の必要性が無くなった後は機能を廃止します。										
95	金田第1・第2こどもの家	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
96	桐原第1・第2・第3こどもの家	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用者ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										
97	桐原東こどもの家	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
	放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）								
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
98	馬淵こどもの家	維持	維持									
				定期点検			定期点検			定期点検		
放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。												
99	北里こどもの家	維持	維持									
					定期点検			定期点検			定期点検	
放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。												
100	安土第1・第2こどもの家	維持	維持									
					定期点検			定期点検			定期点検	
放課後、保護者が家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供しており、利用者ニーズが高いため引き続き適正な維持・管理に努めます。												
101 中間 見直 し	八幡子どもセンター	検討	検討	移転・統合・多機能化に向けた検討								
				定期点検			定期点検			定期点検		
児童の健全育成及び福祉の増進を図るための当該施設や事業機能は必要ですが、今後の在り方については、他の子育て支援施設や類似事業との機能や役割について、子育て会議で議論し、今後の機能移転や集約統合等の在り方について検討します。												
101	八幡子どもセンター	移転 集約化	除却	機能統合の検討					除却			
									120,728			
					定期点検			定期点検				
児童の健全育成および福祉の増進を図るための機能は必要であるが施設が老朽化しているため、他の子育て支援施設との機能と役割を整理し、より効率よく事業が運営できるよう統廃合や複合化を検討します。 建物は耐用年数を既に経過し老朽化が進んでいるため、機能統合または複合化後に除却します。												
102 中間 見直 し	八幡東子どもセンター	移転	除却				移転（統合・多機能化を含めた）について検討	除却				
								120,728				
					定期点検			定期点検				
児童の健全育成及び福祉の増進を図るための当該施設や事業機能は必要であるが、他の子どもセンターと合わせて、今後の機能移転や集約統合等の在り方について検討する。 建物は耐用年数を既に経過し老朽化が進んでいるため、機能統合または複合化後に除却します。												
102	八幡東子どもセンター	移転 集約化	除却	機能統合の検討					除却			
									120,728			
					定期点検			定期点検				
児童の健全育成および福祉の増進を図るための機能は必要であるが施設が老朽化しているため、他の子育て支援施設との機能と役割を整理し、より効率よく事業が運営できるよう統廃合や複合化を検討します。 建物は耐用年数を既に経過し老朽化が進んでいるため、機能統合または複合化後に除却します。												
103 中間 見直 し	八幡西子どもセンター	移転	除却				移転（統合・多機能化を含めた）について検討	除却				
								27,638				
					定期点検			定期点検				
児童の健全育成及び福祉の増進を図るための当該施設や事業機能は必要であるが、他の子どもセンターと合わせて、今後の機能移転や集約統合等の在り方について検討する。 建物は耐用年数を既に経過し老朽化が進んでいるため、機能統合または複合化後に除却します。												
103	八幡西子どもセンター	移転 集約化	除却	機能統合の検討					除却			
									27,638			
						定期点検						
児童の健全育成および福祉の増進を図るための機能は必要ですが施設が老朽化しているため、他の子育て支援施設との機能と役割を整理し、より効率よく事業が運営できるよう統廃合や複合化を検討します。 建物は耐用年数を既に経過し老朽化が進んでいるため、機能統合または複合化後に除却します。												

	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
104 令和 4年 度末 更新	旧八幡教育集会所	検討	維持		処分に向けた 検討・利用団体 との協議		行政財産 へ用途変 更検討	行政財産として活用			
						定期点検			定期点検		
	子育て支援の拠点をはじめ、各種まちづくり団体等各団体への貸館業務を行っていますが、建物の除却計画を見直し、行政財産として活用を検討します。										
104	旧八幡教育集会所	移転統合	除却		処分に向けた検討・利用団体との協議				除却		
									33,540		
						定期点検					
子育て支援の拠点をはじめ、各種まちづくり団体等各団体への貸館業務を行っていますが、建物の老朽化が進んでいます。現在の各種利用団体等の施設賃貸借は、利用団体との協議が整い次第賃貸借契約を解除したのち、建物の解体設計を行い、除却します。											

7. 保健・福祉施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
105	八幡町（第1）共同浴場	共同浴場	276.42	RC	1971	47	-8	実施済	不要
106	総合福祉センター	本棟	3,567.72	RC	1997	50	21	実施済	不要
		車庫棟	320.01	鉄骨造	1997	31	2	不要	不要
107	市民共生センター	本棟	844.00	鉄骨造	2003	34	11	不要	不要
108	市民共生センター分館	本館	634.23	RC	1982	50	6	不要	不要
109	岡山ふれあいセンター	福祉集会所	199.14	鉄骨造	2010	34	18	不要	不要
110	沖島高齢者ふれあいひろば	介護予防拠点整備事業	96.60	木造	2000	22	-4	不要	不要
111	末広東老人憩いの家	憩いの家	345.76	RC	1974	47	-5	実施済	不要
112	末広西老人憩いの家	集会所	331.33	鉄骨造	1982	34	-10	不要	不要
113	北里ふれあいホール	福祉集会所	250.55	鉄骨造	2010	34	18	不要	不要
114	ひだまり庵	ひだまり庵	55.56	木造	1988	22	-16	不要	不要
115	内野グラウンド	全天候型屋外 総合運動広場	594.00	鉄骨造	2002	34	10	不要	不要
116	ディサービスセンター	本館	688.08	RC	1994	50	18	不要	不要
		増築棟	607.04	RC	1999	50	23	不要	不要
117	保健センター	本館	713.24	RC	1980	50	4	実施済	未実施
		事務所(増築部分)	101.69	RC	2001	50	25	実施済	不要
118	O次予防センター	公民館	549.90	RC	1980	50	4	実施済	不要
		消防センター	180.00	鉄骨造	1996	38	8	不要	不要
119	旧沖島保育所	旧沖島保育所	202.50	鉄骨造	1983	34	-9	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【八幡町（第1）共同浴場】

- ・家風呂のない世帯に入浴の機会を設けています。
- ・市民の健康増進及び公衆衛生の向上を図ることで地域社会の福祉に貢献しています。

【総合福祉センター】

市民一人ひとりが安心して、快適に暮らすことができるまちづくりを推進し、社会福祉の向上及び地域福祉活動の促進を図ります。

- ・市民の社会福祉推進を図るための事業
- ・生きがい及び健康増進に関する事業
- ・社会福祉の情報提供に関する事業
- ・ホール、研修室等の提供に関する事業
- ・介護保険事業に係る通所介護の促進を図るための事業

【市民共生センター】

高齢者及び障がい者の健康増進や自立支援に関する事業を行い、共生社会の実現をめざす施設です。

【市民共生センター分館】

障がい児者ホリデーサービス事業、障がい児者放課後等支援事業、精神障がい者地域生活支援センター事業を行う障がい児者サポートセンターとして位置づけられた施設です（平成21年5月開所）。

【岡山ふれあいセンター】

地域の高齢者及び障がい者をはじめとした市民が、地域で暮らし続けられるノーマライゼーション社会を構築するために、共生活動する拠点として多世代が交流を深めることを目的とします。

【北里ふれあいホール】

地域の高齢者が子どもたちに地域文化を伝承し、子どもたちと交流することを目的とします。

【末広東老人憩いの家・末広西老人憩いの家】

高齢者に教養及びレクリエーション等のための場を提供することにより、社会生活への積極的な参加を促し、心身の健康を図ることを目的とします。

【沖島高齢者ふれあいひろば】

沖島に居住する高齢者の生きがいづくり、骨折予防及び認知症予防教室並びにレクリエーション活動等のための場を提供することにより、高齢者の生きがいと健康を保持し、地域福祉の増進を図ることを目的とします。

【ひだまり庵】

高齢者等の健康づくりを中心とした介護予防や高齢者から乳幼児まで多世代が集い、交流を深めるための事業を行う施設です。

【ディサービスセンター】

旧安土町の介護サービス事業の中心的な施設として行政が事業をおこなってきたが、合併後は社会福祉協議会に無償貸与し事業継続をおこなっています。

【保健センター】

市民の健康を保持し、福祉の増進を図ります。

（４）施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費（千円）	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
105	八幡町（第1）共同浴場	利用者数（人）	37,335	34,186	26,060	(※6,001)	0	4,428
106	総合福祉センター	貸館率（％）	61	56	55	8,756	10,505	9,047
107	市民共生センター	利用者数（人）	27,016	25,404	16,053	1,050	2,534	2,944
108	市民共生センター分館	入館者（人）	5,085	5,085	5,085	0	0	*一部市民共生センターと合わせた委託
109	岡山ふれあいセンター	利用者数（人）	1,711	1,250	785	61	503	237
110	沖島高齢者ふれあいひろば	利用者数（人）	2,226	2,226	2,156	187	0	0
111	末広東老人憩いの家	利用者数（人）	0	0	0	0	0	0
112	末広西老人憩いの家	利用者数（人）	200	200	100	0	0	0
113	北里ふれあいホール	利用者数（人）	5,266	6,378	2,157	50	389	184
114	ひだまり庵	利用者数（人）	298	351	226	0	57	0
115	内野グラウンド	利用者数（人）	1505	1759	852	29	24	215
116	ディサービスセンター	-	-	-	-	0	0	0
117	保健センター	利用者数（人）	12,000	12,000	12,000	0	1,548	1,897
118	0次予防センター	-	-	-	-	-	-	-
119	旧沖島保育所	園児数（人）	3	3	4	17	329	0

※ 八幡町（第1）共同浴場は指定管理者が管理する施設であり、（ ）内の使用料等収入は指定管理者に納入されます。

（５）主な施設の現状と課題

【八幡町（第1）共同浴場】

供用開始以来50年近くが経過しているため、施設の老朽化が著しいです。
年々、利用者数の減少がみられる。平成30年度までに耐震状況を調査し、施設の存続を含めた地元との話し合いが必須です。

【総合福祉センター】

平成10年度建設から20年以上が経過し、施設・設備の老朽化による修繕費用が増加しています。

【市民共生センター】

建築から13年が経過し、施設及び設備等の修繕が増加の傾向にあるため、計画的に修繕等を行う必要があります。

【市民共生センター分館】

建築が昭和58年であることから施設及び設備ともに老朽化が著しく、2階においては雨漏れがひどい状況です。しかしながら、施設維持管理費は使用者負担として使用料無料の行政財産使用許可をしており、使用者において簡易な修繕等に対応されているが、今後の多額な費用を要する大規模修繕は困難な状況となっています。

【岡山ふれあいセンター】

年間を通して、介護予防に関する活動を行うために住民主体の団体が使用している。

【北里ふれあいホール】

年間を通して、地域の高齢者と子どもたちが交流する住民主体の活動のために使用されています。

【末広東老人憩いの家】

施設の老朽化が進んでおり、住民活動での利用実績も低いです。

【末広西老人憩いの家】

末広町の各自治会がふれあいサロンで使用している状態である。施設自体も老朽化に伴い修繕などの対応が増加すると考えられます。

【沖島高齢者ふれあいひろば】

介護サービスの提供に活用しているが、今後、施設の老朽化に伴って修繕などの対応が増加すると考えられます。

【ディサービスセンター】

施設の維持管理に必要な経費は社協が負担します。

【保健センター】

昭和 55 年に建築した施設で、施設及び設備ともに老朽化し、修繕費用が増加している。年間を通じて乳幼児健診等に使用しています。

（６）施設の具体的な方向性と対策の内容等

総合管理計画基本方針		①施設の設置目的を踏まえ、施設のあり方を検討します。特に、利用者の少ない施設については、施設自体の必要性を検討し他用途への変更や他用途との複合化、施設廃止を検討します。 ②各施設のニーズ・利用状況を調査し、特定の地域住民等に利用が固定されている施設については、地元への譲渡を検討します。									
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
105 中間見直し	八幡町（第1）共同浴場	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
	市内で唯一の公衆浴場施設であり、地域の健康増進および公衆衛生向上のための施設であることから、施設を維持します。ただし、利用者が年々減少していること、建物は既に耐用年数に達し、老朽化が進んでいることから、大規模な修繕が必要となった際は施設の存続を含めて政策的な判断を仰ぐ必要があります。										
105	八幡町（第1）共同浴場	検討	検討	今後のあり方を検討							
						定期点検			定期点検		
市内で唯一の公衆浴場であり、施設周辺住民を中心とした健康増進および公衆衛生向上のための施設です。利用者が年々減少しており、また建物は既に耐用年数に達し、老朽化が進んでいることから、機能は維持・除却等を含め今後のあり方について検討します。											
106 令和4年度末更新	総合福祉センター	検討	長寿命化					実施設計～本体改修工事 (空調設備更新・躯体改修等)			
								50,000	70,000	70,000	190,000
						定期点検			定期点検		
市庁舎整備計画に合わせ、空調設備等の更新や内壁等の増設を含む長寿命化のための大規模改修を行います。											
106	総合福祉センター	検討	長寿命化	市庁舎整備基本計画に合わせあり方を検討。 長寿命化のため大規模改修。			市庁舎整備基本計画に基づき対応				
				30,000	10,000	60,000					
						定期点検			定期点検		
「福祉総合窓口」整備のため福祉部局の一元化・集約化を検討していることから、庁舎整備に合わせ、総合福祉センター内にある行政機能の新庁舎へ集約し現施設を各団体へ貸館施設として用途変更、または福祉部局の総合福祉センターへの集約化を検討しています。いずれの場合も、今後も建物を維持する必要があるため、長寿命化のための大規模改修を行います。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
107	市民共生センター	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
障がい者及び高齢者の余暇支援、社会参加の場、生涯学習等を実施するとともに、地域との交流の場として利用需要があり、建物の点検結果も良好であることから引き続き適正な維持・管理に努めます。											
108 中間 見直し	市民共生センター分館	廃止	除却						除却		
									31,711		
					定期点検			定期点検			
建物自体も古く、現在使用されている2団体が細かな修繕等を行いながら利用されている状況です。使用されている2団体については、本建物は除却の方向であることは了知されており、隣接するマルチメディアセンターと同時に除却（解体）することを検討しています。											
108	市民共生センター分館	移転 集約化	除却		機能移転を検討				除却		
									31,711		
					定期点検			定期点検			
庁舎整備に合わせ、現施設に入居している団体を総合福祉センター、勤労者福祉センター・旧いきいきふれあいセンター、桐原幼稚園・旧桐原コミュニティセンターなど移転可能な施設への移転を検討します。建物は老朽化が進んでいるため、機能移転後に除却します。											
109 令和 6年 7月 更新	岡山ふれあいセンター	検討	維持						検討	用途廃止	
				定期点検			定期点検			定期点検	
施設設置目的に沿った利用が少なく拡充も見込めないことから、当初の用途としての利用は廃止し他事業への活用等の検討を行います。											
109	岡山ふれあいセンター	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住民活動や交流の場として年間を通じて使用され福祉の向上に寄与しています。点検結果も良好であるため、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
110 中間 見直し	沖島高齢者ふれあいひろば	維持	維持								
高齢者の生きがいづくりや介護予防等の活動の場であり、沖島に居住する高齢者に対する介護サービスを確保するため、本施設を利用し、介護保険の離島等相当サービスとしてデイサービスを提供しています。建築から相当年経過しているため、必要な修繕対応を実施しながら、機能を維持します。											
110	沖島高齢者ふれあいひろば	維持	長寿命化				長寿命化				
							24,250				
高齢者の生きがいづくりや介護予防等の活動の場であり、沖島に居住する高齢者に対する介護サービスを確保するため、本施設を利用し、介護保険の離島等相当サービスとしてデイサービスを提供していることから、引き続き機能を維持します。 建物は、老朽化が進んでいるため長寿命化のための大規模改修を行います。											
111 中間 見直し	末広東老人憩いの家	廃止	除却 または 譲渡				地元説明			除却または譲渡	
										（除却） 20,760	
施設の朽化が進んでおり、現在集会所として利用をしていない状況です。地元への説明をはじめたところであり、今後は近接する施設を所管する住宅課と調整し、譲渡または除却に向けて地元協議を進めます。											
111	末広東老人憩いの家	廃止	除却 または 譲渡	地元説明		除却 または 譲渡					
						（除却） 20,760					
施設の老朽化が進んでおり、利用者もいないため、地元自治会と協議のうえ、平成33年度を目処に除却又は地元譲渡を行います。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
112 中間 見直 し	末広西老人憩いの家	廃止	除 却 または 譲渡				地元説明			除却または譲渡	
										(除却) 19,880	
	集会所として利用されており、管理は地元が行っています。地元への説明をはじめたところであり、隣接する施設を所管する住宅課と調整し、地元譲渡または除却に向けて地元協議を進めます。										
112	末広西老人憩いの家	廃止	除 却 または 譲渡	譲渡または除却に向けた 検討		除却 または 譲渡 (除却) 19,880					
高齢者の福祉を図ることを目的とした地域活動が年間を通じて実施されていますが、建物の老朽化が進み、また地元自治会に特化した使われ方をしているため、平成３３年度までに除却または地元譲渡に向け検討します。											
113	北里ふれあいホール	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住民活動や交流の場として年間を通じて使用され福祉の向上に寄与しており、利用者も増加傾向にあることから引き続き適正な維持・管理に努めます。											
114 中間 見直 し	ひだまり庵	検討	検討								
	高齢者等の生きがいづくりや介護予防の場であり、また近年では安土地域の町おこしの拠点として利用しています。安土地域の活性化に向けた計画を策定中であり、駅南の歴史拠点としての利用を検討しています。										
114	ひだまり庵	廃止	譲渡		除却または譲渡 に向けて検 討		譲渡				
						0					
介護予防・世代交流の拠点施設ですが、すでに耐用年数に達しており老朽化が進んでいます。現在も高齢者のサロン活動を実施しているため地元利用者等への譲渡を検討します。											
115	内野グラウンド	維持	維持								
高齢者の介護予防・健康増進の目的で設置されましたが、その機能は健康ふれあい公園で担えることから、当初の目的は一定果たしたものととして機能を廃止しました。建物については、障がい者施設として利活用するため社会福祉法人へ譲渡し、全天候型屋外総合運動広場については安土内野グラウンドとして引き続き維持します。											
116	ディサービスセンター	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
旧安土町の介護サービス事業の中心的な施設として行政が事業を行ってききましたが、旧近江八幡市との合併により当該事業の社会資源が充足したことから市の関与をなくし、ディサービスの事業実施を条件に施設を近江八幡市社会福祉協議会へ無償貸与し、今後も介護サービスの提供を継続します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
117 中間 見直 し	保健センター	維持	除 却 または 維持				検討			除却 または 維持	
										（除却） 16,105	
					定期点検			定期点検			定期点検
新庁舎整備基本計画及び基本設計を踏まえ、施設の今後の在り方の検討を行い、耐震改修あるいは除却を行います。											
117	保健センター	検討	除 却 または 維持		庁舎整備の基本計画に合わせ、現施設で機能を維持、または、新庁舎か総合福祉センターへの機能移転を検討。			除却 または 維持			
									（除却） 16,105		
					定期点検			定期点検			定期点検
市民の健康を保持し、福祉の増進を図るため引き続き機能を維持しますが、庁舎整備の基本計画に合わせ現施設で機能を維持するか、新庁舎または総合福祉センター等へ機能を集約化するか検討します。 建物は、老朽化が進んでいるため、引き続き機能を維持した場合は、大規模改修等長寿命化を行い、機能移転した場合は、移転後に除却します。											
118	〇次予防センター	維持	維持								
							定期点検			定期点検	
平成29年3月に武佐コミュニティセンターの新設移転により機能を廃止し、新たに〇次予防センターの拠点として運営を開始しました。新規の事業であり、しばらくは市主導で運営を実施していく予定であり「〇次予防」機能として引き続き維持します。 建物は老朽化が進んでいたが、平成29年度に大規模改修を実施し長寿命化を図っています。今後も適正な維持管理に努めます。											
119 中間 見直 し	沖島保育所	維持	検討								検討
				定期点検			定期点検			定期点検	
令和3年度時点で、0歳児1名、2歳児1名、3歳児1名、5歳児1名の計4名の児童が在籍しています。現利用児が在園中（令和8年度）までは、現状を維持しますが、その後、離島振興計画を踏まえて今後のあり方を検討します。											
119	旧沖島保育所	検討	検討	今後のあり方の検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
乳幼児を保護しその健全なる育成を図るための施設であるが、築年数が30年以上経過しているため、今後の保育需要を鑑み、施設のあり方を検討します。											

8. 行政系施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
120	近江八幡市役所	庁舎	4,495	RC	1971	50	-5	実施済	実施済
		旧公社事務所	263.38	RC	1981	50	5	未実施	未実施
121	安土町総合支所	庁舎本館	3,038.94	RC	1980	50	4	実施済	実地予定
		附属棟	536.16	鉄骨造	1996	34	4	実施済	未実施
		倉庫新築	403.75	鉄骨造	1999	31	4	不要	不要
		バス車庫	76.86	鉄骨造	1996	31	1	不要	不要
		書庫	64.96	鉄骨造	1996	38	8	実施済	未実施
122	市史編纂室 文化財整理室	事務所棟	437.00	RC	1974	50	-2	実施済	不要
		倉庫	81.00	鉄骨造	1974	31	-21	不要	不要
123	近江八幡市防災センター	防災センター (3階部分)	595.50	RC	1995	50	19	不要	不要
124	コミュニティー水防センター	事務所	160.00	鉄骨造	1996	38	8	不要	不要
125	艇庫	艇庫	155.25	鉄骨造	2006	31	11	不要	不要
126	八幡コミュニティ 消防センター	消防センター	180.00	鉄骨造	1996	38	8	不要	不要
127	島コミュニティ 消防センター	消防センター	180.00	鉄骨造	1997	31	2	不要	不要
128	沖島コミュニティ 消防センター	消防センター	79.00	鉄骨造	1992	38	4	不要	不要
129	岡山コミュニティ 消防センター	消防センター	180.00	鉄骨造	1995	38	7	不要	不要
130	金田コミュニティ 消防センター	消防センター	180.00	鉄骨造	1997	31	2	不要	不要
131	桐原コミュニティ 消防センター	消防センター	200.00	鉄骨造	2015	38	27	不要	不要
132	旧桐原コミュニティ消防 センター(除却済み)	消防センター	151.00	鉄骨造	1993	38	5	不要	不要
133	馬淵コミュニティ 消防センター	消防センター	99.00	鉄骨造	1992	31	-3	不要	不要
134	北里コミュニティ 消防センター	消防センター	180.00	鉄骨造	1994	31	-1	不要	不要
135	北里防災センター にほの荘グラウンド	事務所	300.00	鉄骨造	2011	38	23	不要	不要
136	安土コミュニティ 防災センター	本館	863.56	鉄骨造	1998	38	10	不要	不要
137	老蘇コミュニティ 消防センター	消防車庫	59.13	鉄骨造	2009	31	14	不要	不要
		詰所	25.39	鉄骨造	2009	38	21	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【近江八幡市役所】

本庁舎のほか、旧土地開発公社等の建物があります。
それぞれ行政機能及びそれに付随する機能を有しています。

【安土町総合支所】

地域住民のための住民窓口（戸籍・保険年金・福祉・介護他）等の業務を行っています。なお、H29年度に本庁舎機能の一部を支所に移転しています。）

【防災センター・消防センター】

市民が安全で安心して暮らせる防災体制の確立を図るため、消防の防災拠点として活用しています。市民の防災意識の高揚と普及に役立ってます。

【市史編纂室・文化財整理室】

『近江八幡の歴史』編纂にかかる事務・資料整理・市史頒布・埋蔵文化財の整理を行っています。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
120	近江八幡市役所	-	-	-	-	-	15,278	9,234
121	安土町総合支所	利用人数(人)			不明	697	10,211	10,841
122	市史編纂室 文化財整理室	-	-	-	-	0	660	106
123	近江八幡市防災センター	-	-	-	-	2,135	0	0
124	コミュニティ 水防センター	-	-	-	-	0	40	60
125	艇庫	-	-	-	-	0	0	0
126	八幡コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	1,730	1,614	735	0	55	0
127	島コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	2,020	1,353	508	0	8	0
128	沖島コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	415	373	301	0	22	0
129	岡山コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	1916	-	-	0	0	0
130	金田コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	970	1,169	497	0	21	0
131	桐原コミュニティ 消防センター	-	-	-	-	0	0	0
132	旧桐原コミュニティ消防 センター(除却済み)	-	-	-	-	-	-	-
133	馬淵コミュニティ 消防センター	-	-	-	-	-	-	-
134	北里コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	1,010	703	343	0	0	0
135	北里防災センター にほの荘グラウンド	-				0	67	0
136	安土コミュニティ 防災センター	-	-	-	-	0	0	0
137	老蘇コミュニティ 消防センター	出動回員数(人)	1,348	1,456	578	0	34	0

(5) 主な施設の現状と課題

【近江八幡市役所】

築50年が経過し老朽化が著しい建物となっています。令和2年度に耐震工事を行うとともに、新庁舎の基本設計を令和3年7月に完成し、今後、令和8年度のグランドオープンに向けて整備する予定です。

【安土町総合支所】

新耐震基準を満たしていないため、令和3年度・4年度で耐震改修工事を実施します。

【近江八幡市安土コミュニティー防災センター】

平成10年建築（免震構造）

建屋内の資機材、備蓄品、防災無線施設一式を保管しています。

2 階大会議室を「安土子育て支援センター」として利用しています。

【防災センター・消防センター】

市の防災の拠点となる地域防災拠点施設（コミュニティーセンター）を計画的に整備し、災害に強いまちづくりを推進する必要があります。

（６）施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針		①庁舎関係の施設については、新庁舎整備による機能集約を踏まえ、行政サービスの向上や業務の効率性　といった視点から出先機関のあり方を検討します。											
No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）									
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8		
120 令和 4年 度末 更新	近江八幡市役所	維持	除却	基本計画の 策定	基本計画に基づく市庁舎整備						解体		
				定期点検			定期点検			定期点検			
近江八幡市庁舎整備基本計画に基づき、新庁舎を建設し現庁舎は解体します。現庁舎を解体するまで、施設施設修繕を継続し維持管理に努めます。													
120	近江八幡市役所	維持	検討	基本計画の 策定	基本計画に基づく市庁舎整備								
				定期点検			定期点検						
平成31年度に市庁舎整備と安土町総合支所、総合福祉センター、保健センターを含めた市役所機能の配置に関する基本計画を策定します。 平成35年度までに基本計画に基づき市庁舎整備を行います。													
121 中間 見直 し	安土町総合支所	維持	維持			耐震工事							
						128,150							
					定期点検			定期点検			定期点検		
安土町総合支所は「市庁舎整備基本計画」に基づき、耐震工事を実施します。新庁舎整備終了後には、窓口サービス業務、歴史的公文書館、その他市民の利用に適した目的に活用する予定です。													
121	安土町総合支所	検討	検討	基本計画の 策定	基本計画に基づき対応								
					定期点検			定期点検			定期点検		
平成31年度に市庁舎整備と安土町総合支所、総合福祉センター、保健センターを含めた市役所機能の配置に関する基本計画を策定します。 平成35年度までに基本計画に基づき対応します。													
122 令和 4年 度末 更新	市史編纂室 文化財整理室	移転	検討				移転		売却 又は 除却手続	売却 又は 除却	売却		
				定期点検									
歴史文化遺産の調査・研究の中核として、機能していましたが、『近江八幡の歴史』全9巻刊行終了に合わせ、市史編纂事業で収集した資料の活用機能及び、埋蔵文化財整理室機能の移転先を確保し、解体・除却を進めます。													
122	市史編纂室 文化財整理室	検討	検討	集約化を検討									
				定期点検			定期点検			定期点検			
現在、市史編纂事業中であり、埋蔵文化財の整理をしています。建物は既に耐用年数も経過し、老朽化が進んでいることから、事業が終了後、機能を匠の里に集約し除却を検討します。													

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
123	近江八幡市防災センター	移転	譲渡			庁舎整備に合わせ機能移転を検討		譲渡			
市庁舎整備に合わせ、防災センター機能を市庁舎への移転複合化を含め検討します。移転した場合は現施設を東近江行政組合に無償譲渡します。											
124	コミュニティ水防センター	維持	維持								
当施設は水防倉庫・水防拠点であり引き続き適正な維持・管理に努めます。											
125 令和 4年 度末 更新	艇庫	廃止	譲渡 又は 除却				県事業 に使用	県事業 に使用			
水質調査船及び艇庫（係留保管施設）は現在使用されておらず、今後水質調査船の売却を含め艇庫の除却手続きを進めます。											
125	艇庫	検討	検討	除却を含め今後の あり方を検討							
水質調査船の係留保管施設ですが、水質調査船は現在使用されておらず、今後水質調査船の取り扱いを含め施設の除却または売却を検討します。											
126	八幡コミュニティ消防 センター	維持	維持								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
127	島コミュニティ消防 センター	維持	維持								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
128 中間 見直 し	沖島コミュニティ消防 センター	維持	維持								
沖島コミュニティセンターの今後の計画と併せて、方向性を検討します。											
128	沖島コミュニティ消防 センター	移転 集約化	除却	沖島防災複合施設に 集約化の検討			除却				
							2,765				
平成33年度に沖島漁業会館が新設または増築され、沖島コミュニティ消防センター機能を移転集約化します。建物は、機能集約後に除却します。											
129 中間 見直 し	旧岡山コミュニティ消防 センター	移転済	利活用 又は 除却				検討		利活用又は除却		
岡山コミュニティエリアに新設した岡山コミュニティ消防センターへ機能移転済みですが、建物は他施設として利用を検討中ですが、有効な活用方法が無ければ除却します。											
129	旧岡山コミュニティ消防 センター	移転済	検討	利活用を 検討							
岡山コミュニティエリアに新設した岡山コミュニティ消防センターへ機能移転済みですが、建物は他施設として利用を検討中です。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
130	金田コミュニティ消防 センター	維持	維持								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
131	桐原コミュニティ消防 センター	維持	更新								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
132 除却 済み	旧桐原コミュニティ消防 センター	移転済	除却	除却							
				3,775							
	桐原幼稚園、旧桐原コミュニティセンターと合わせ除却します。										
133 中間 見直 し	旧馬淵コミュニティ消 防センター	検討	譲渡 又は 除却						譲渡又は除却		
	地域の防災拠点となっていました、馬淵町に対し自主防災組織の活動拠点及び防災資機材保管倉庫として、公有財産使用賃借契約を締結（令和3年4月1日延長契約締結(2年間の契約で1年延長可能)）をしました。公有財産使用賃借契約終了後は譲渡又は除却します。										
133	旧馬淵コミュニティ消 防センター	維持	維持								
地域の防災拠点となっていました、馬淵防災コミュニティセンターに機能集約後、馬淵町の自主防災組織の活動拠点及び防災資機材保管倉庫として、公有財産使用賃借契約を締結（平成27年4月1日・2ヵ年契約、1年間延長）、平成30年4月1日延長契約締結予定として引き続き維持します。											
134	北里コミュニティ消防 センター	維持	維持								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き維持します。											
135	北里防災センターにほ の荘グラウンド	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
地域住民の防災に関する知識および防災技術の普及向上を図り、災害時における応急対策及び被災者支援の拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											
136	安土コミュニティー防 災センター	維持	維持								
					定期点検			定期点検			
住民のための防災拠点施設であり、免震構造を備えているため、防災のための備蓄倉庫として引き続き適正な維持・管理に努めますが、新庁舎整備後の安土町総合支所としての跡地利用の方針に基づき、利活用を検討します。											
137	老蘇コミュニティ消防 センター	維持	維持								
消防団の詰所やポンプ車、資機材等の保管場所等、地域の防災拠点として引き続き適正な維持・管理に努めます。											

9. 市営住宅

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ床面積	構造	建築年度	耐用年数	R8残寿命	耐震	
								診断	補強
138	出町浄化槽	污水处理場	248.47	RC	1982	38	-6	不要	不要
139	改良住宅八幡団地	住宅(001)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(002)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(003)	78.49	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(004)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(005)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(006)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(007)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(008)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(009)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(010)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(011)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(012)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(013) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(014)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(015)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(016)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(017)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(018)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(020)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(021)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(022)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(023)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(025)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(027)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(028)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(029)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(030)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(031)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(033)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(034)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(035)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(036)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(037)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(038)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(039)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(040)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(042)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(043)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(044)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(045)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(046)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(047)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(048)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(049)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(051)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(052)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(053)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(054)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(055)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(056)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(057)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(058)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(059)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(060)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(061)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(062)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(063)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(064)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(065)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(066)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(067)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
139	改良住宅八幡団地	住宅(069)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(071)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(072)	72.80	PC	1982	47	3	不要	不要
		住宅(073)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(074)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(075)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(076)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(077) 除却済	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(078)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(080)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(081)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(082)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(083)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(084)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(085)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(086)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(087)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(088)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(090)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(091)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(092)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(093)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(094)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(095)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(097)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(098)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
140	改良住宅八幡南団地	住宅	1,070.40	PC	1996	47	17	不要	不要
141	改良住宅八幡町小集落団地	住宅(001)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(002)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(003)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(004) 除却済	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(005)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(006)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(007)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(008)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(009)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(010)	77.97	PC	1993	47	14	実施済	不要
		住宅(011)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(012) 除却済	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(013)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(014)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(015) 除却済	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(016)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(017)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(018)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(019)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(020)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(021)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(022)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(023)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(025)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(026)	77.97	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(027) 除却済	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(028)	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(029)	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(030)	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(031)	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(032)	78.04	PC	1994	47	15	実施済	不要
		住宅(033)	78.04	PC	1995	47	16	実施済	不要
		住宅(034)	78.04	PC	1995	47	16	実施済	不要
		住宅(035)	78.04	PC	1995	47	16	実施済	不要
		住宅(036)	78.04	PC	1995	47	16	実施済	不要
		住宅(037)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(038) 除却済	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(039)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(040)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
141	改良住宅八幡町小集落団地	住宅(O41)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(O42)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(O43)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(O44)	78.60	PC	1996	47	17	実施済	不要
		住宅(O45) 除却済	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O46)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O48)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O49)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O50)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O51)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
		住宅(O52)	78.60	PC	1997	47	18	実施済	不要
142	公営住宅市井団地（1・3・4号棟）	住宅	1,235.52	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅	1,235.52	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅	1,155.84	PC	1974	47	-5	実施済	不要
143	改良公営住宅市井団地（中層）2号棟	住宅	1,197.60	PC	1974	47	-5	実施済	不要
		物置	260.00	鉄骨造	1974	31	-21	不要	不要
144	改良住宅市井団地	集会所	229.57	鉄骨造	1995	34	3	不要	不要
		住宅(O01)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O02)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O03)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O04)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O05)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O06)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O07)	80.73	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O08)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O09)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O11)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O12)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O13)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O14)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O15)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O16)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O17)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O18)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O19)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O20)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O21)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O22)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O23)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O25)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O26)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O27)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O28)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O29)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O30)	73.62	PC	1975	47	-4	実施済	不要
		住宅(O31)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O33)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O34)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O35)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O36)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O37)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O38)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O39)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O40)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O41)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O42)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O43)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O44)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O45)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O46)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O47)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O48)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O49)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O50) 除却済	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(O51)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
144	改良住宅市井団地	住宅(052)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(053)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(054)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(055)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(056)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(057)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(058)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(059)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(060)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(061)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(062)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(063)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(064)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(065)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(066)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(067)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(069)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(070)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(071)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(072)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(073)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(074)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(077)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(078)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(079)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(080)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(081)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(082)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(083)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(084)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(085) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(086)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(087) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(088)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(090) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		浄化槽	192.84	鉄骨造	1978	38	-10	不要	不要
145	公営住宅音羽東団地	住宅	1,398.72	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		物置	76.00	軽量鉄骨造	1977	24	-25	不要	不要
146	公営住宅音羽西団地	住宅	1,398.72	PC	1978	47	-1	実施済	不要
147	改良住宅音羽団地	住宅(002)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(003)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(004)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(005)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(006)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(007)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(008)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(009)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(010)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(011)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(012)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(013) 除却済	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(014)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
148	公営住宅住吉団地	住宅	55.47	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅	55.47	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅	55.47	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅	44.90	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅	44.90	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅	44.90	PC	1977	47	-2	実施済	不要
149	公営住宅中小森団地	ポンプ室プロパン庫	57.60	PC	1978	38	-10	不要	不要
		住宅(1号棟)	1,399.60	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(2号棟)	1,399.60	PC	1979	47	0	実施済	不要
150	公営住宅大森団地	公営住宅	89.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		公営住宅	89.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
151	公営住宅堀上団地	住宅	118.35	PC	1974	47	-5	実施済	不要
		住宅	118.35	PC	1974	47	-5	実施済	不要
		住宅	78.90	PC	1974	47	-5	実施済	不要
152	公営住宅岩倉団地	ポンプ室	57.00	RC	1992	38	4	不要	不要
		集会所	100.00	鉄骨造	1992	34	0	不要	不要
		住宅(あじさい)	1,170.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(さざんか)	1,092.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(さつき)	1,146.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(すすらん)	1,196.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(ひまわり)	534.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(りんどう)	413.00	PC	1992	47	13	不要	不要
		物置	65.00	PC	1992	38	4	不要	不要
		物置	65.00	RC	1992	38	4	不要	不要
		共同住宅	4,056.60	鉄骨造	2014	34	22	不要	不要
153	公営住宅武佐団地	集会所	205.60	鉄骨造	2014	34	22	不要	不要
154	公営住宅追分団地	住宅	283.98	PC	1999	47	20	不要	不要
155	公営住宅吉ヶ藪団地	住宅	1,720.00	PC	1993	47	14	実施済	不要
156	改良住宅吉ヶ藪西団地	住宅	1,826.40	PC	1996	47	17	不要	不要
157	改良住宅松原団地	住宅(O01)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O02)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O03)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O04)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O05) 除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O07) 除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O09)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O10)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O11)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O12)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O13)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O14)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O15)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O16)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O17) 除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O18)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O20) 除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O21)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O22) 除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O26)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O27)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O28)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O29)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O30)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O31)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O32)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O33)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(O34)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
158	改良住宅小野団地	住宅(O01)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O02)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O03)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O04)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O05)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O07)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O08) 除却済	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O09)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O10)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O14)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(O18)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
159	公営住宅末広団地	住宅	1,029.41	PC	1996	47	17	不要	不要
		住宅	273.98	PC	1996	47	17	不要	不要
		住宅	218.40	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅	218.40	PC	1992	47	13	不要	不要
160	公営住宅末広西団地	住宅	1,235.52	PC	1976	47	-3	実施済	不要
161	公営住宅末広9丁目団地	住宅	1,155.84	PC	1974	47	-5	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
162	公営住宅上蒲生野団地（1・2号棟）	住宅	699.36	PC	1979	47	0	実施済	不要
		住宅	699.36	PC	1979	47	0	実施済	不要
163	公営住宅蒲生野団地	住宅	1,398.72	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅（2号棟）	1,398.72	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		物置	79.02	鉄骨造	1976	31	-19	不要	不要
		物置	76.00	鉄骨造	1977	31	-18	不要	不要
164	公営住宅松林団地	住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
165	改良住宅末広町内団地	住宅除却済	436.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅除却済	291.20	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(001)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(002)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(003)除却済	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(004)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(005)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(008)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(009)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(010)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(011)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(012)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(013)	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(014)除却済	72.80	PC	1980	47	1	実施済	不要
		住宅(017)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(018)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(019)除却済	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(020)除却済	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(021)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(022)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(023)除却済	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(024)除却済	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(025)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(026)	72.80	PC	1983	47	4	不要	不要
		住宅(027)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(028)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(029)除却済	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(030)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(035)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(036)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(039)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(040)	72.80	PC	1984	47	5	不要	不要
		住宅(041)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(042)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(043)除却済	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(044)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(045)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(046)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(047)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(048)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(050)	72.80	PC	1985	47	6	不要	不要
		住宅(053)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(054)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(056)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(057)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(058)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(059)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(060)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(062)	72.80	PC	1986	47	7	不要	不要
		住宅(063)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(064)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(065)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(066)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(067)	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
165	改良住宅末広町内団地	住宅(069)	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅(070)	72.80	PC	1987	47	8	不要	不要
		住宅(071)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(072)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(073)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(074)	72.80	PC	1988	47	9	不要	不要
		住宅(076)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(077)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(078)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(079)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(080)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(081)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(082)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(087)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(088)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(090)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(091) 除却済	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(092)	72.80	PC	1989	47	10	不要	不要
		住宅(093)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(094)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(096)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(097)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(100)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(101)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(102)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(103)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(104)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(106)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(107)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(108)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(110)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(111)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(112)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(113)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(114)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(116)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(117) 除却済	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(118)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(119)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(120)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(121)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(122)	72.80	PC	1990	47	11	不要	不要
		住宅(123) 除却済	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(124)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(125)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(126)	72.80	PC	1991	47	12	不要	不要
		住宅(128)	72.80	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(129)	72.80	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(131)	72.80	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(132) 除却済	72.80	PC	1992	47	13	不要	不要
		住宅(133)	72.80	PC	1993	47	14	不要	不要
		住宅(134)	72.80	PC	1993	47	14	不要	不要
		住宅(136)	72.80	PC	1993	47	14	不要	不要
166	改良住宅上蒲生野団地（3・4号棟）	住宅	466.00	PC	1981	47	2	実施済	不要
		住宅	233.00	PC	1981	47	2	実施済	不要
		物置	62.56	軽量鉄骨造	1982	24	-20	不要	不要
167	改良住宅蒲生野団地	住宅(001)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(002)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(005)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(006)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(007)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(008)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(012)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(013)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(014)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(015)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
167	改良住宅蒲生野団地	住宅(016)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(017)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(018)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(020)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(021)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(022)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(023)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(024)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(025)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(026)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(027)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(028)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(029)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(030)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(031)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(032)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(033)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(034)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(035)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(036)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(037)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(038)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(039)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(040)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(041)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(042)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(043)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(044)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(045)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(046)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(048)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(050)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(051)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(052)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(053)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(055)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(056)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(057)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(058)	71.76	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(059)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(060)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(061)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(063)	71.76	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(067)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(068)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(069) 除却済	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(070)	74.00	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		住宅(072)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(073)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(074)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(079)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(080)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(085)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(086) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(087)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(088)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(089)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(090)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(092) 除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(095)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(096)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(097)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(098)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(099)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(100)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(103)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(104)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(105)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
167	改良住宅蒲生野団地	住宅(106)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(107)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(108)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(109)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(110)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(111)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(112)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(114)	72.80	PC	1978	47	-1	実施済	不要
		住宅(115)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(116)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(118)除却済	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(119)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(123)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(125)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(126)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(127)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(128)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(130)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(131)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(132)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(133)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(134)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(135)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(136)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(137)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(139)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(140)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(141)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(142)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(143)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
		住宅(144)	72.80	PC	1977	47	-2	実施済	不要
168	公営住宅上豊浦団地	上豊浦住宅	1,540.08	PC	1980	47	1	実施済	不要
		倉庫	56.00	軽量鉄骨造	1999	24	-3	不要	不要
169	公営住宅安土松原団地	松原住宅	125.88	PC	1961	47	-18	実施済	不要
		松原住宅	94.41	PC	1961	47	-18	実施済	不要
		松原住宅	94.41	PC	1961	47	-18	実施済	不要
		松原住宅	94.41	PC	1961	47	-18	実施済	不要
170	公営住宅神楽団地	神楽住宅	188.82	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	125.88	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
		神楽住宅	62.94	PC	1967	47	-12	実施済	不要
171	公営住宅宮津団地	宮津住宅	96.48	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		宮津住宅	96.48	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		宮津住宅	96.48	PC	1976	47	-3	実施済	不要
		宮津住宅	96.48	PC	1976	47	-3	実施済	不要

(2) 施設の配置



(3) 主な施設の役割

【公営住宅/市営住宅】

住宅に困窮する市民に対して、低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与させます。

【改良住宅】

住宅地区改良事業の施行により、住宅を失った市民に対する住宅の供給を行います。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費(千円)	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
138	出町浄化槽	-	-	-	-	-	1,908	2,737
139	改良住宅八幡団地	戸数(戸)	82	78	78	9,053	0	2,207
140	改良住宅八幡南団地	戸数(戸)	12	12	12	3,258	0	229
141	改良住宅八幡町小集落団地	戸数(戸)	45	46	44	7,188	0	729
142	公営住宅市井団地(1・3・4号棟)	戸数(戸)	52	49	50	6,119	0	1,760
143	改良住宅市井団地(中層)2号棟	戸数(戸)	14	14	14	2,248	0	788
144	改良住宅市井団地	戸数(戸)	75	74	72	8,207	2,536	3,071
145	公営住宅音羽東団地	戸数(戸)	16	15	15	2,834	0	875
146	公営住宅音羽西団地	戸数(戸)	19	19	19	3,605	0	788
147	改良住宅音羽団地	戸数(戸)	12	11	12	1,214	0	258
148	公営住宅住吉団地	戸数(戸)	6	6	6	966	0	61
149	公営住宅中小森団地	戸数(戸)	46	46	46	11,423	0	915
150	公営住宅大森団地	戸数(戸)	2	2	2	235	0	55
151	公営住宅堀上団地	戸数(戸)	7	7	7	767	0	64
152	公営住宅岩倉団地	戸数(戸)	63	66	59	17,350	0	2,212
153	公営住宅武佐団地	戸数(戸)	60	57	58	19,747	0	2,228
154	公営住宅追分団地	戸数(戸)	4	4	4	1,259	0	64
155	公営住宅吉ヶ敷団地	戸数(戸)	17	17	18	3,976	0	383
156	改良住宅吉ヶ敷西団地	戸数(戸)	20	18	18	6,307	0	383
157	改良住宅松原団地	戸数(戸)	27	25	25	2,855	571	640
158	改良住宅小野団地	戸数(戸)	10	10	10	1,176	853	182
159	公営住宅末広団地	戸数(戸)	21	21	21	6,625	3	411
160	公営住宅末広西団地	戸数(戸)	20	19	17	2,323	0	712
161	公営住宅末広9丁目団地	戸数(戸)	14	14	13	1,310	291	712
162	公営住宅上蒲生野団地(1,2号棟)	戸数(戸)	17	17	13	3,038	5	406
163	公営住宅蒲生野団地	戸数(戸)	30	29	28	4,227	0	765
164	公営住宅松林団地	戸数(戸)	6	6	6	627	67	96
165	改良住宅末広町内団地	戸数(戸)	99	97	94	10,810	1,429	6,010
166	改良住宅上蒲生野団地(3,4号棟)	戸数(戸)	8	9	9	1,633	5	274
167	改良住宅蒲生野団地	戸数(戸)	105	103	101	11,612	1,423	3,259
168	公営住宅上豊浦団地	戸数(戸)	21	21	19	4,501	15	719
169	公営住宅安土松原団地	戸数(戸)	10	10	10	413	15	27
170	公営住宅神楽団地	戸数(戸)	23	23	21	1,182	15	54
171	公営住宅宮津団地	戸数(戸)	10	10	10	1,124	15	21

(5) 主な施設の現状と課題

【改良住宅】

『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、希望者に順次譲渡していきます。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針		①「近江八幡市営住宅マスタープラン」による「改良住宅譲渡施策」を引き続き推進し、更新費用の削減を行います。 ②新たに住宅を建設しないことを前提として、既存住宅の計画的な維持管理を実施し、長寿命化を図ります。 ③改良住宅の空き家については、建物性能上、建替えが必要と判断した住宅についても、建替えを行わず、解体し更地での売却を検討します。 ④人口の減少見通しを踏まえ必要戸数を把握しながら、老朽化が著しい住宅は新たな募集を停止し用途廃止及び住民の転居等を検討します。									
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
138	出町浄化槽	維持	維持								
改良住宅の汚水処理のため設置されており、また災害時の公共下水道に障害が発生した場合の補完機能として引き続き維持します。施設は各機械器具の老朽はありますが、器具の取替えや修繕である程度対応が出来ており、今後も適正な維持管理に努めます。											
139 中間見直し	改良住宅八幡団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自立意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
139	改良住宅八幡団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
140	改良住宅八幡南団地	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、利便性の関係から入居希望も多いことから引き続き機能を維持します。 建物は、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図ります。											
141 中間見直し	改良住宅八幡町小集落団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
地域住民の自立意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
141	八幡町小集落団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
142	公営住宅市井団地（1号棟）	検討	検討	解体、廃止に向けての検討							
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、老朽化が著しく、機能を廃止します。ただし、適化法による耐用年数が70年であり、現在入居者がいることから、令和10年程度までを目標に入居者への周知や転居等の対策を検討します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
142	公営住宅市井団地 （3・4号棟）	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
143	改良住宅市井団地（中層）2号棟	検討	検討	解体、廃止に向けての検討							
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、老朽化が著しく、機能を廃止します。ただし、適化法による耐用年数が70年であり、現在入居者がいることから、令和10年程度までを目標に入居者への周知や転居等の対策を検討します。											
144 中間 見直 し	改良住宅市井団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自立意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進し、建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
144	改良住宅市井団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
145	公営住宅音羽東団地	維持	維持				屋上防水 改修工事				
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
146	公営住宅音羽西団地	維持	維持				屋上防水 改修工事				
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
147 中間 見直 し	改良住宅音羽団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自立意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
147	改良住宅音羽団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
148 中間 見直 し	公営住宅住吉団地	移転統合	除却				住替計画等策定			入居者説明 移転先の確保	
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数４５年を経過しており老朽化が著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却しますが、住替計画等については、入居率が半数を今だに超えているため当初より策定期間を延長します。										
148	公営住宅住吉団地	移転統合	除却			住替計画等策定		入居者説明、移転先の確保			住み替え後 除却
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数４５年を経過しており老朽化が著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却します。										
149	公営住宅中小森団地	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。										
150	公営住宅大森団地	移転統合	除却	他事業と調整・検討							
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、老朽化が著しく、入居者も少数であることから、住替えにより機能を廃止します。隣接する桐原保育所と併せての活用方法の検討・決定にあわせて進めていきます。										
151 中間 見直 し	公営住宅堀上団地	移転統合	除却				住替計画等策定			入居者説明 移転先の確保	
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、計画期間内に公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数４５年を経過し、老朽化も著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却しますが、住替計画等については、入居率が半数を今だに超えているため当初より策定期間を延長します。										
151	堀上町公営住宅	移転統合	一部除却				住替計画等策定		入居者説明、移転先の確保		
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、計画期間内に公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数４５年を経過し、老朽化も著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却します。										
152	公営住宅岩倉団地	維持	維持				さつきあ じさい。す ずらん／ 屋根・外壁 改修(鉄部 塗装)設計	屋根・外壁 改修、鉄 部塗装工 事	屋根・外壁 改修、鉄 部塗装工 事		
				定期点検			定期点検			定期点検	
	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き適正な維持・管理に努めます。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
153	公営住宅武佐団地	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
154	公営住宅追分団地	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
155	公営住宅吉ヶ藪団地	維持	維持					屋根・外壁改修(鉄部塗装)設計	屋根・外壁改修(鉄部塗装)工事		
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、利便性の関係から入居希望も多いことから引き続き機能を維持します。近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
156	改良住宅吉ヶ藪西団地	維持	維持							屋根・外壁改修(鉄部塗装)設計	屋根・外壁改修(鉄部塗装)工事
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、利便性の関係から入居希望も多いことから引き続き機能を維持します。近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
157 中間 見直 し	改良住宅松原団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
157	改良住宅音羽団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
158 中間 見直 し	改良住宅小野団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
158	改良住宅小野団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
159	公営住宅末広団地	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の管理運営、計画営繕を図り、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
160 中間 見直 し	公営住宅末広西団地	移転統合	除却				住替計画等 策定	入居者説明、移転先の確保			
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅本体並びに関連施設（上下施設）の老朽化も著しいため、入居者へ説明の上住み替えを進めます。住み替え替え完了後建物を除却します。											
160	公営住宅末広西団地	移転統合	検討				入居者説明、移転先の確保			住替え等による近隣市営 住宅への移転	
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅本体並びに関連施設（上下施設）の老朽化も著しいため、入居者へ説明の上住み替えを進めます。住み替え替え完了後建物を除却します。											
161 中間 見直 し	公営住宅末広9丁目団地	移転統合	除却				住替計画等 策定	入居者説明、移転先の確保			
住宅本体並びに関連施設（上下施設）の老朽化が著しく、空家が多いことから、耐用年数以内ですが、住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却します											
161	公営住宅末広団地9丁目	移転統合	検討		住替計画等策定		住替え等による近隣市営住宅への移転				
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅本体並びに関連施設（上下施設）の老朽化が著しく、空家が多いことから、耐用年数以内ですが、住替計画を策定し、入居者の住み替え完了後除却します。											
162	改良住宅上蒲生野団地 （1・2号棟）	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
163	公営住宅蒲生野団地	検討	検討	解体・廃止に向けての検討							
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが老朽化が著しく、機能を廃止します。ただし、適化法による耐用年数が70年であり、現在入居者がいることから、令和10年程度までを目標に入居者への周知や転居等の対策を行います。											
164 中間 見直 し	公営住宅松林団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自立意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
164	松林団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
165 中間 見直 し	改良住宅末広町内団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
165	改良住宅末広町内団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
166	改良住宅上蒲生野団地 （3・4号棟）	維持	維持								
				定期点検			定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
167 中間 見直 し	改良住宅末広町内団地	維持	譲渡	譲渡推進							
地域住民の自意識の向上や地域の活力を高めていくことに寄与することを目的として改良住宅の譲渡を推進します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
167	改良住宅蒲生団地	維持	一部譲渡	譲渡推進							
住宅環境の整備改善を図り、健康で文化的な生活を営むための施設であり、引き続き機能を維持します。 建物については、『近江八幡市改良住宅譲渡基本方針』に基づき、譲渡希望者があれば順次譲渡します。											
168	公営住宅上豊浦団地	維持	維持								
							定期点検			定期点検	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設であり、近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き適正な維持・管理に努めます。											
169	公営住宅安土松原団地	検討	検討	解体、廃止に向けての検討							
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが老朽化が著しく、機能を廃止します。ただし、適化法による耐用年数が70年であり、現在入居者がいることから、令和10年程度までを目標に入居者への周知や転居等の対策を検討します。											
170 中間 見直 し	公営住宅神楽団地	移転統合	除却				住替計画等策定			入居者説明、 移転先の確保	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数45年を経過しており老朽化が著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替えが完了した棟から除却します。											
170	公営住宅神楽団地	移転統合	一部除却				住替計画等策定			入居者説明、移転先の確保	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが、公営住宅法施行令準耐火構造の耐用年数45年を経過しており老朽化が著しいことから住替計画を策定し、入居者の住み替えが完了した棟から除却します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
171	公営住宅宮津団地	検討	検討	解体、廃止に向けての検討							
				住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃借し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する施設ですが老朽化が著しく、機能を廃止します。ただし、適化法による耐用年数が45年で、安土町時代に屋根の改修を国庫補助で施工しており、現在入居者がいることから、令和10年程度までを目標に入居者への周知や転居等の対策を検討します。							

10. 公園

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
172	八幡公園	管理棟	97.02	木造	1983	24	-19	不要	不要
		屋外トイレ	52.39	木造	2004	15	-7	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 施設の役割

・市民の憩いの場の提供、市民活動の場の提供、緑地による良好な都市環境の提供、歴史的資産を活用した公園の役割などです。

【八幡公園の概要】

八幡公園は昭和5年に御大典記念事業（S3.10.11 八幡町議会御大典記念事業として公園設置を決議）として、1.5ha 造成し、昭和28年2月23日当初計画決定（1.5ha）。昭和31年拡張整備を行ない、昭和52年3月28日に近隣公園として認可（3.1ha）。昭和52年～60年にかけて再整備。平成5年12月10日、地区公園（4.8ha）に都市計画決定。平成9年事業認可し、平成11年までに用地取得。平成14年、事業認可変更。平成16年、東側整備（0.9ha）を完成し、総面積を 4.0ha を開設。平成20年、西側整備（0.76ha）を完成し、総面積 4.76ha を開設。本公園が位置する八幡山は、歴史的にも位置的にも市の中心にあります。景観的には、本公園の南側がJR近江八幡駅からシンボルロードを通して正面に位置し、八幡堀で隔てた城下町を前面に有した本市の顔的な景観となっています。地形は数段の土地に分かれ、北西部は山腹の傾斜地に連なっており、自然の地形や樹木を極力生かしていることから、桜やツツジの植栽が多いです。現在の観光ルートが、町並み、八幡堀、日牟礼八幡宮、八幡山ロープウェイ、八幡山と線型であることから、本公園内にある図書館利用者とあわせて、開花時期や紅葉時期には花見客などで溢れています。また、歴史的にも、天正13年に豊臣秀次によって、八幡山城が山頂に築かれており秀次が居城していたと思われる居館部は、本公園西側に高石垣が残っていることから、時代を特徴づける歴史資産を活用する公園（ルネッサンス公園）でもあり、自然や歴史と周辺環境が調和した本市のシンボリックな公園となっています。

(4) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理 に係る経費（千円）	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
172	八幡公園	-	有	有	有	-	133	302

(5) 施設の現状と課題

- 八幡公園 管理棟 木造瓦葺平屋建 延床面積 97.02㎡（昭和58年12月1日竣工）
 - 八幡公園 屋外トイレ 木造瓦葺平屋建 延床面積 52.39㎡（平成17年3月31日竣工）
- 合計 149.41㎡

八幡公園の管理棟については、木造瓦葺平屋建、延床面積 97.02㎡で、昭和58年12月1日に竣工以来、築34年（耐用年数24年）が経過しています。また管理棟西側に隣接する屋外トイレについては、木造瓦葺平屋建、延床面積 52.39㎡で、平成17年3月31日に竣工以来、築12年（耐用年数15年）が経過しています。管理棟については耐用年数を経過していますが、屋外トイレについては耐用年数を経過していません。本公園の維持管理については、日常清掃、維持管理はシルバー人材センターに委託をしており、また、ボランティア団体による定期的なつつじの葉刈り等により、協働による公園管理を行なっています。管理棟については、主に市、委託業者やボランティア団体が、公園の維持管理用の機具類や資材の保管、清掃後の剪定枝等の一時保管場所等として利用しており、屋外トイレについては、公園利用者の公衆トイレとして広く利用されています。

今後も引き続き適正な維持管理および修繕対応等により施設の長寿命化を図っていきます。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針		①委託維持管理を継続し、維持管理内容を検討の上、施設の長寿命化を図ります。											
	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）									
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8		
172	八幡公園	維持	検討				公園施設 長寿命化計 画策定	各公園施設長寿命化					
市民の憩いの場として設置されている施設であり、また公園利用者等にとって、管理棟及び屋外トイレは必要不可欠な施設となっているため引き続き機能を維持します。 建物については、今後、公園施設の長寿命化計画を策定した中で、必要に応じて施設の更新または長寿命化を検討していきます。													

1 1. 供給・処理施設

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
173	環境エネルギーセンター	管理棟他6棟	10,497.14	鉄骨造	2016	31	21	不要	不要
174	一般廃棄物最終処分場	管理棟	205.70	鉄骨造	1998	38	10	不要	不要
		水処理棟	281.05	鉄骨造	1998	31	3	不要	不要
		機械棟	461.53	鉄骨造	1998	38	10	不要	不要
175	第1クリーンセンター	車庫	98.42	RC	1978	38	-10	不要	不要
		管理棟	782.32	RC	1978	38	-10	未実施	未実施
		処理棟	2,524.67	RC	1978	38	-10	未実施	未実施
		ポンプ室	65.88	RC	1978	38	-10	不要	不要

(2) 施設の配置



（３）施設の役割

【環境エネルギーセンター】

- ・近江八幡市内から発生する一般廃棄物の中間処理を行います。
- ・焼却に伴い発生する熱エネルギーを利用した発電をしています。
- ・隣接する健康ふれあい公園プール棟への熱供給を行います。

【一般廃棄物最終処分場】

- ・環境エネルギーセンターから発生する焼却灰の最終処分を行います。
- ・近江八幡市内から発生する一般廃棄物の最終処分を行います。

【第１クリーンセンター】

- ・近江八幡市内から排出されるし尿・浄化槽汚泥の処理を行います。

（４）施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費（千円）	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
173	環境エネルギーセンター	搬入量 (t)	23,941	24,310	24,279	207,924	0	451,895
174	一般廃棄物最終処分場	搬入量 (t)	3,852	3,925	4,052	1,912	0	47,404
175	第１クリーンセンター	投入量 (kl)	23,409	23,616	22,712	0	20,804	140,290

（５）施設の現状と課題

【環境エネルギーセンター】

平成 28 年 8 月稼動、DBO方式により設計・施行・運営を一括して発注。

SPC（特別目的会社）に運営を委託（委託期間：平成 28 年 8 月～令和 18 年 3 月）

委託料には、委託期間中の維持管理、定期整備等の費用、大規模修繕費を含んでいます。

委託期間中の市によるモニタリング体制の確立が課題です。

【一般廃棄物最終処分場】

平成 11 年 3 月稼動

平成 29 年度より、包括的委託による運営を実施しています。

【第１クリーンセンター】

昭和 54 年 4 月稼動、平成 17 年度末に施設の運転を休止。平成 25 年度から処理方法を変更して再稼動しています。

施設全体が耐用年数を経過しており、老朽化が著しいです。

(6) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

総合管理計画基本方針			①供給・処理施設は、市民生活に密接に関係した重要な施設です。委託維持管理・運営管理を継続し、施設の長寿命化を図ります。								
No.	施設名称	機能の方向性	施設の方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
173	環境エネルギーセンター	維持	維持								
市内の一般廃棄物を適正に処理するため、引き続き機能を維持します。 建物は、新しく維持管理運営の委託契約が令和17年度までとなっていることから、今後も適正な維持管理に努めます。											
174	一般廃棄物最終処分場	維持	維持								
								定期点検			定期点検
市内の一般廃棄物処理を適正に行うため、引き続き機能を維持します。 平成11年3月に稼働した施設であり、埋立処理が今後概ね15年間できる見込みであり、今後も適正な維持管理に努めます。ただし、今後処理機能の満了を見据え、施設のあり方や候補地等の検討を始めます。											
175	第1クリーンセンター	維持	維持								
						定期点検			定期点検		
平成28年度の布引ライフ組合脱退により市内唯一尿処理が可能な施設であり、引き続き機能を維持します。 建物は、老朽化しているが今後も適切に維持管理に努めるとともに、施設譲渡について引き続き協議します。											

12. その他

(1) 施設別状況

No.	施設名称	建物名称	延べ 床面積	構造	建築 年度	耐用 年数	R8 残寿命	耐震	
								診断	補強
176	小幡観光駐車場	事務所	120.78	軽量鉄骨造	1992	30	-3	不要	不要
177	近江八幡駅北口東側 自転車駐車場	駐輪場	436.00	鉄骨造	1991	31	-4	不要	不要
178	さざなみ浄苑	火葬棟	1,624.00	RC	2005	50	29	不要	不要
		待合棟	689.69	RC	2005	50	29	不要	不要
179	旧桐原コミュニティセンター (除却済み)	桐原会館本館	1,079.77	RC	1978	47	-1	実施済	不要
		桐原公民館本館	594.32	RC	1978	50	2	実施済	不要
		自転車置場・倉庫	35.49	CB	1978	34	-14	不要	不要
		ガスボンベ庫	3.30	CB	1978	34	-14	実施済	不要
180	旧馬淵コミュニティセンター	本館	418.42	RC	1977	50	1	実施済	未実施
		本館増築部分	51.66	鉄骨造	1988	34	-4	不要	不要
181	旧保健センター	本館	233.00	木造	1964	24	-38	未実施	未実施
182	旧学校給食センター	本館	889.59	鉄骨造	1997	31	2	不要	不要
183	旧いきいきふれあいセンター	本館	1,092.00	RC	1994	50	18	不要	不要
		倉庫	54.00	RC	1994	38	6	不要	不要
184	旧家畜診療所	本館	275.99	木造	1961	24	-41	未実施	未実施
185	旧馬淵小学校倉橋部分校	普通教室	69.32	木造	1954	22	-50	不要	不要
186	慰霊殿（公会堂）（除却済み）	公会堂	396.69	木造	1960	22	-44	未実施	未実施
187	八幡山	展望館 (1階陳列所 2階展示室)	292.04	RC	1974	50	-2	未実施	未実施
188	旧宮前ゆうゆう児童館	児童館	214.50	鉄骨造	1993	34	1	不要	不要
189	旧マルチメディアセンター	事務所	1,558.71	RC	1960	50	-16	未実施	未実施
		倉庫	170.10	鉄骨造	1960	31	-35	未実施	未実施
190	八幡納骨堂	納骨堂	53.29	鉄骨造	1976	38	-12	未実施	未実施
191	安土駅北倉庫	倉庫	53.46	木造	1989	15	-22	不要	不要

(2) 施設の配置



(3) 施設の役割

【旧馬淵コミュニティセンター】

障がい児を対象とした放課後等デイサービス事業を行う施設です。（平成28年4月開所）。

【小幡観光駐車場】

自動車を利用した観光客等の利便性の確保を目的とした観光駐車場とその管理棟になります。

【旧いきいきふれあいセンター、旧家畜診療所、旧馬淵小学校倉橋部分校、旧宮前ゆうゆう児童館、旧マルチメディアセンター】

それぞれ当初の行政財産としての用途は廃止され、普通財産となっています。

【八幡山】

西武鉄道より移管を受けた山林及び展望館施設です。

【さざなみ浄苑】

利用者の満足と円滑な施設稼働による運営により、安定した火葬業務を執り行います。

【八幡納骨堂】

当該地域住民の納骨堂として使用されています。

【安土駅北倉庫】

安土まち協、自治会のイベント・行事用の机・イス等の保管施設です。

（４）施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	施設利用状況				R2年度 使用料等 (千円)	R2年度維持管理に 係る経費（千円）	
		指標	H30	R1	R2		光熱水費	委託料
176	小幡観光駐車場	駐車台数（台）	20,255	17,604	10,600	5,992	335	83
177	近江八幡駅北口東側 自転車駐車場	駐車台数（台）	12,325	12,253	8,257	-	-	6,819
178	さざなみ浄苑	火葬件数（件）	814	838	889	20,433	0	34,831
179	旧桐原コミュニティセンター（除却済み）	-	-	-	-	-	-	-
180	旧馬淵コミュニティセンター	利用者数（人）	5,520	5,520	5,520	0	0	97
181	旧保健センター	会員数（人）	642	643	604	0	0	0
182	旧学校給食センター	-	-	-	-	0	38	185
183	旧いきいきふれあいセンター	-	-	-	-	0	400	384
184	旧家畜診療所	-	-	-	-	0	0	0
185	旧馬淵小学校倉橋部分校	-	-	-	-	0	0	0
186	慰霊殿（公会堂）（除却済み）	-	-	-	-	-	-	-
187	八幡山	-	-	-	-	0	554	950
188	旧宮前ゆうゆう児童館	-	-	-	-	0	0	0
189	旧マルチメディアセンター	利用者（人）	0	0	0	36	835	1,469
190	八幡納骨堂	開場日数（日）	30	30	30	0	0	0
191	安土駅北倉庫	-	-	-	-	0	0	0

（５）施設の現状と課題

【旧馬淵コミュニティセンター】

建築が昭和52年で施設及び設備ともに老朽化はあるものの、大きな支障は認められません。施設維持管理費は使用者負担とした無償貸与の公有財産使用貸借契約を締結していることから、使用者において放課後等デイサービス事業所の開設にあたり一部修繕がなされています。

【小幡観光駐車場】

管理棟 平成4年 5 月建築。

駐車場については観光シーズン（主に春、秋）の週末は満車となっており、多くの観光客が利用しています。

【いきいきふれあいセンター】

平成 7 年建設。用途廃止され閉館。現在、新庁舎建設に伴い、各種物品の仮置き場として使用しています。駅前に位置し、立地も良く利活用は可能です。

【旧馬淵小学校倉橋部分校】

昭和36年建設、旧馬淵小学校倉橋部分校は昭和29年建設。それぞれ用途廃止されて久しく、老朽が著しく、現在は閉館・文化財・市史編纂室の余剰物品の仮置き場として使用しています。解体除却が望ましいです。

【旧宮前ゆうゆう児童館】

地区改良の土地に平成 6 年建設。平成 21 年 6 月用途廃止され閉館。末広町連合自治会が借受け、物置に使用されています。

【八幡山】

頂上付近の展望館を含む。頂上にある村雲瑞龍寺と併せて電気・水道施設維持管理をしています。

【旧マルチメディアセンター】

施設の老朽化が激しくまた、耐震性も不明です。敷地の一部に非常に高い電柱が建てられています。

平成 12 年度から直営で、平成 18 年度から指定管理者において実施してきた事業は平成 26 年度末で終了し、現在は新庁舎完成までの倉庫として利用しています。また、民間企業に施設の一部を貸しています。施設の設置条例は廃止済です。

【さざなみ浄苑】

築 10 年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。長寿命化計画に沿った施設の修繕が必要です。

【安土駅北倉庫】

木造建物の老朽化が著しく維持修繕の経費が高額になります。イス・机等を収納する場所が他に無く、施設は当面維持せざるを得ません。

管理が相応しい関係他団体や、行政部署への移管の検討が必要です。

(6) 施設の具体的な方向性

総合管理計画基本方針			①指定管理者制度を導入している施設については、引き続き指定管理者による管理運営を基本とします。 ②閉鎖及び未使用施設については解体又は売却を検討します。 ③適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図ります。								
No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
176 中間 見直 し	小幡観光駐車場	維持	維持								
	周辺は旧市街地で伝統建造物群地区の商家や八幡堀に近く、観光駐車場としての立地性が非常に高く、収益性があるため引き続き機能を維持します。										
176	小幡観光駐車場	維持	検討	建物診断を実施し長寿命 化または更新を検討		検討結果に 基づき対応					
	観光入込客数が増加傾向にあり、今後も使用料（駐車場台数）が安定的に得られると考えられたため、引き続き機能を維持します。建物は築20年が経過しているため建物診断を実施し、その結果により長寿命化、更新または維持します。										
177 中間 見直 し	近江八幡駅北口東側自 転車駐車場	維持	維持						修繕 設計 委託	工事	
					定期点検			定期点検			定期点検
	年間約13,000台の利用があり、近江八幡駅北口の最寄りの自転車駐車場としての立地から今後も使用料が安定的に得られると考えられるため、引き続き機能を維持します。R5の定期点検の結果を踏まえ、その結果により必要に応じて建物を長寿命化または維持します。										
177	近江八幡駅北口東側自 転車駐車場	維持	維持			建物診断を 実施し長寿 命化の検討	検討結果に 基づき対応				
					定期点検	建物診断		定期点検			定期点検
	年間約13,000台の利用があり、近江八幡駅北口の最寄りの自転車駐車場としての立地から今後も使用料が安定的に得られると考えられるため、引き続き機能を維持します。 建物は平成34年に耐用年数を迎えることから建物診断を実施し、その結果により長寿命化または維持します。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
178	さざなみ浄苑	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
市内唯一の火葬場であり、引き続き機能を維持します。 建物については、今後火葬件数が増加した際にも安定した火葬能力を発揮できるよう適切な維持管理に努め、計画的な長寿命化計画を検討しま す。											
179 除却 済み	旧桐原コミュニティセンター	廃止	除却		除却						
					54,000						
					定期点検			定期点検			
平成27年1月に桐原コミュニティセンターに防災拠点や市民活動の拠点機能を移転し、現在は普通財産として放課後児童健全育成事業所と障害福 祉サービスの就労継続支援B型事業所に貸与しています。 建物は老朽化が進んでいるため桐原幼稚園、旧桐原消防コミュニティセンターと合わせ除却します。											
180	旧馬淵コミュニティセンター	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
本市においては、重度心身障がい児を対象とした放課後等ディサービスが無かったため、市からの働きかけにより事業所開設となった経緯があり ます。現在においても、市内で重度心身障がい児が通所できる放課後等ディサービスは「ここあ」のみであり、次期の事業所指定更新（令和3年12 月）も行われる予定であり、引き続き使用します。											
181 中間 見直 し	旧保健センター	移転統合	除却					除却又は 売却の検討			
					定期点検						
安土地域のシルバー人材センターとして使用していますが、令和5年度から近江八幡市シルバー人材センター本部に機能を統合し、建物は令和5 年度に解体する予定です。											
181	旧保健センター	移転統合	除却	近江八幡市社会福祉センターへ機能統合					除却		
									11,650		
					定期点検			定期点検			
現状安土地区のシルバー人材センターの事務所として使用していますが、施設の老朽化が激しいため、近江八幡市シルバー人材センター本部と事 務局機能を集約することで調整を実施し、施設機能を維持し、建物を廃止します。											
182 令和 4年 度末 更新	旧学校給食センター	廃止済	除却		建物内備品撤去						除却
											40,050
近江八幡市学校給食センターに機能を集約したため現在機能は廃止し、市庁舎整備に伴う備品を仮置き場として利用しています。市庁舎整備終了 後、除却予定です。しかし、老朽化した施設であり、台風等による近隣に与える影響を考慮すると早急な除却が望ましいです。（平成30年 度台風の影響で屋根の一部が飛散し近隣住民宅への被害が発生）											
182	旧学校給食センター	廃止済	除却		建物内備品撤去				除却		
									40,050		
近江八幡市学校給食センターに機能を集約したため現在機能は廃止し、市庁舎整備に伴う備品を仮置き場として利用しています。市庁舎整備終了 後、除却予定です。しかし、老朽化した施設であり、台風等による近隣に与える影響を考慮すると早急な除却が望ましいです。（平成30年 度台風の影響で屋根の一部が飛散し近隣住民宅への被害が発生）											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
183 令和 6年 9月 更新	旧いきいきふれあいセンター	用途変更 および 集約化	維持				改修 設計 委託	行政財産 へ用途変更 検討	行政財産として活用 旧南中学校を集約化		
							3,725		10,453	338,023	836,363
					定期点検					定期点検	
	用途変更を行い子ども若者支援施設として活用するとともに、同様の施設である旧南中学校を移設・集約化することで機能を強化します。										
183 令和 4年 度末 更新	旧いきいきふれあいセンター	用途変更	維持				改修 設計 委託	行政財産 へ用途変更 検討	行政財産として活用		
							3,725				
					定期点検					定期点検	
	旧南中学校の除却にともない、用途変更を行い教育相談支援センターとしての活用を検討しています。										
183	旧いきいきふれあいセンター	廃止済 または用 途変更	売却 または 維持		建物内備品撤去 庁舎整備に合わせ用途変更を検討				売却 または 維持		
									0		
					定期点検			定期点検			定期点検
	市庁舎整備に合わせ、勤労者福祉センターと複合化し、各団体が入居できる施設への用途変更または勤労者福祉センターと合わせ現状有姿のまま売却を検討します。										

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
184 中間 見直 し	旧家畜診療所	集約化	除却				機能集約化		除却		
									7,930		
	現在は文化財収蔵品の仮置き場として使用しています。除却するために収蔵品を令和5年度までに匠の里へ移転し機能集約化をします。										
184	旧家畜診療所	移転 集約化	除却	匠の里へ機能集約化		除却					
						9,660					
既に閉館していますが、現在は文化財収蔵品の仮置き場として使用しています。平成33年度までに収蔵品を匠の里に移し、建物を除却します。											
185 中間 見直 し	旧馬淵小学校倉橋部分校	廃止	除却							除却	
										1,950	
	既に閉校しており現在は倉庫として活用していますが、老朽化に伴い除却します。										
185	旧馬淵小学校倉橋部分校	移転 集約化	除却	匠の里へ機能集約化		除却					
						1,725					
既に閉校しているが、市史編纂室の書籍の仮置き場として使用しています。平成33年度までに書籍を匠の里に移し、建物を除却します。											
186 除却 済み	慰霊殿（公会堂）	廃止済	除却	除却							
				13,200							
	市内有数の観光地エリアに位置し、施設の利用需要は高いが、建物の老朽化が激しく耐震性も低いため、建物は除却の方向で検討します。										
187 中間 見直 し	八幡山	維持	維持				今後のあり 方を検討				
	令和4年度末に向けて近江鉄道㈱と今後のあり方について検討していきます。										
187	八幡山	維持	維持	今後のあり 方を検討							
						定期点検			定期点検		
	展望施設の方向性については、ロープウェー用地の無償賃貸借契約の期限である平成31年度末までに近江鉄道(株)と協議し今疎のあり方を検討します。										
188 中間 見直 し	旧宮前ゆうゆう児童館	廃止	譲渡 又は 除却				地元協議				譲渡 又は 除却
	現在は児童館機能は廃止しており日常使用はしていません。関係課と連携し、地元自治会に譲渡又は除却の方向で協議を進めます。										
188	旧宮前ゆうゆう児童館	廃止	譲渡	処分に向け地元自治会と協議				建物・土地 有償譲渡			
								0			
現在は、児童館機能を廃止し日常使用はしていません。建物と併せて売却または、地元自治会との協議により平成35年度までに有償譲渡します。											

No.	施設名称	機能の 方向性	施設の 方向性	スケジュール（上段工程表・中段対策費用（千円）・下段施設点検）							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
189 令和 4年 度末 更新	旧マルチメディアセンター	廃止	除却						貸与事業者と構造物撤去 協議及び撤去実施		保管文書等 移管後除却
	敷地内に設置されているアンテナ塔について、貸与事業者と構造物撤去に係る協議が必要です。建物に関しては、施設の老朽化が著しい状態です。耐震検査は未実施ですが、整備当初の役割を終え、マルチメディアセンターとしての設置条例も平成26年度末をもって廃止しており、庁舎整備に伴う公文書及び各種備品（物資）の保管庫として活用しています。今後、新庁舎整備後、除却します。										
189	旧マルチメディアセンター	廃止	除却		ネットワーク設備移転 借用者協議と構造物撤去				除却		
									172,881		
						定期点検					
施設の老朽化が激しくまた、耐震性も不明です（不足しています）。現在は電算関係と庁舎整備に伴う公文書及び各備品の倉庫としての利用していますが、庁舎整備と合わせ、備品の整理や移転を行い除却します。											
190 中間 見直 し	八幡納骨堂	維持	検討				今後のあり 方を検討	あり方に基 づく対応			
地元によって適切な維持管理が行われていますが、利用者が特定の地域に限定されているため、今後の維持管理や施設のあり方について地元と協議し対応します。											
190	八幡納骨堂	検討	検討	今後のあり方を検討		あり方に基 づく対応					
地元によって適切な維持管理が行われていますが、利用者が特定の地域に限定されているため、今後の維持管理や施設のあり方について地元と協議し対応します。											
191	安土駅北倉庫	維持	維持								
					定期点検			定期点検			定期点検
安土学区まちづくり協議会の備品を保管できる倉庫として使用しており引き続き機能を維持します。											

1 3. 第1期計画における削減率

本市の公共施設の状況を考えると、市民サービスの持続及び持続可能なまちづくりの実現のためには、「維持管理費の削減」および「更新費用の削減」の基となる「公共施設の総量削減」は避けて通ることができません。このことから、総合管理計画では40年間（平成29年から令和38年）で34%、第1期期間（平成29年度から令和8年度）で7%削減することとしています。本計画は、総合管理計画の実施計画と位置付けており、総合管理計画の数値目標を達成できるよう、各施設の方向性を定めています。

(1) 基礎となる施設総量

本市の施設総量は、総合管理計画策定時点（平成29年3月）で、351,723.27㎡となっています。ただし、総合管理計画では、策定当時重点事業として整備が計画されていた施設を含み、最大の施設保有量から如何に削減・縮小をするのかといった視点で策定しているため、市庁舎や新岡山小学校等が既に整備されたものとして総量が積算されています。（例：市庁舎 20,000㎡、岡山地域防災センター1,200㎡、岡山農業会館 0㎡、岡山小学校 7,300㎡、旧岡山小学校 0㎡等）

なお、個別施設計画策定にあたり、削減率の基礎（分母）となる施設総量を精査した結果、平成29年4月時点の施設総量は352,495.89㎡となっております。

施設総量：352,714.29㎡（平成29年4月時点）

(2) 増減対象施設

第1期計画の削減率の対象となる施設は以下のとおりです。

① 削減予定施設（令和3年中間見直し時点）

本計画で除却や譲渡の方向性を示している施設です。ただし、検討中の施設や一部除却や一部譲渡の方向性を示している施設は、削減面積が不確定であるため除外しています。

No.	対象施設	増減床面積（㎡）	No.	対象施設	増減床面積（㎡）
3	沖島コミュニティセンター	-347.51	79	岡山幼稚園	-949.06
15	旧大森教育集会所	除却済み	81	桐原幼稚園	除却済み
16	15区ふれあいセンター	-173.27	85	旧武佐こども園別館	除却済み
17	西木戸会館	-174.00	102	八幡東子どもセンター	-1,610.49
18	蒲生野団地集会所	-172.50	103	八幡西子どもセンター	-196.32
36	西の湖自然ふれあい施設	-116.64	104	旧八幡教育集会所	-1,159.64
40	旧桐原社会体育施設（旧住吉体育館）	-343.72	108	市民共生センター分館	-634.23
46	八幡町共同利用農機具保管庫	-54.39	111	末広東老人憩いの家	-345.76
47	八幡町共同利用農業作業場	-44.36	112	末広西老人憩いの家	-331.33
48	大森共同利用農機具保管庫	-149.33	444	ひだまり庵	-55.56
49	池田本町共同利用農機具保管庫	-102.00	123	近江八幡市防災センター	-595.50
50	住吉（池田本町）共同利用農業作業場1	-83.00	428	沖島コミュニティ消防センター	-79.00
51	池田本町共同利用農業作業場2	-59.15	148	公営住宅住吉団地	-346.01
52	堀上町共同利用農機具保管庫	-101.82	150	公営住宅大森団地	-179.60
53	堀上町共同利用農業作業場	-64.10	181	旧保健センター	-233.00
54	末広町西部共同利用農業作業場・農機具保管庫	-203.59	182	旧学校給食センター	-889.59
55	末広町東部共同利用農業作業場	除却済み	184	旧家畜診療所	-275.99
56	末広町北部共同利用農業作業場・農機具保管庫	-179.04	185	旧馬淵小学校倉橋部分校	-69.32
57	水耕ハウス	-250.00	186	慰霊殿（公会堂）	除却済み
75	看護専門学校	-2,388.57	188	旧宮前ゆうゆう児童館	-214.50
76	旧南中学校	-1,494.73	189	旧マルチメディアセンター	-1,728.81
当初削減予定施設床面積合計					-20,297.17
令和3年時点削減予定施設床面積合計					-12,710.29

② 総合管理計画から増減した施設

総合管理計画策定時に整備が予定（計画）されていた施設で、計画上の床面積と実際に整備された（整備される予定の）床面積の差分です。ただし、市庁舎の床面積9,000㎡は、削減率を算出するための仮の数値です。

No.	対象施設	備考	増減床面積（㎡）
4	岡山地域防災センター	1,200㎡⇒1679.92㎡	479.92
35	健康ふれあい公園	6,950㎡⇒7,007.11㎡	57.11
61	岡山小学校	7,300㎡⇒7,759.46㎡	459.46
93	新・岡山こどもの家	260㎡⇒293.18㎡	33.18
120	市庁舎	20,000㎡⇒9000㎡（仮）	-11,000.00
総合管理計画策定後増減床面積合計			-9,970.33

③ 削減済み施設（令和3年見直し時点）

総合管理計画策定後の平成29年度から現在までに、除却や譲渡等により既に床面積が削減されている施設。

施設分類	NO	施設名		削減床面積（㎡）
市民文化系	15	旧大森集会所	除却	-134.78
産業系施設	55	末広町東部共同利用農業作業場	除却	-82.91
子育て支援施設	81	桐原幼稚園	除却	-2,510.67
	85	武佐こども園別館	除却	-776.69
保健・福祉施設	115	健康づくりセンター（内野グラウンド）	一部譲渡	-1,718.74
行政系施設	132	旧桐原コミュニティ消防センター	除却	-151.00
市営住宅	139	改良住宅八幡団地	一部譲渡	-728.00
	141	改良住宅八幡町小集落団地	一部譲渡	-469.15
	144	改良住宅市井団地	一部譲渡	-292.40
	147	改良住宅音羽団地	一部譲渡	-218.40
	157	改良住宅松原団地	一部譲渡	-436.80
	158	改良住宅小野団地	一部譲渡	-218.40
	165	改良住宅末広町内団地	一部譲渡	-2,475.20
	167	改良住宅蒲生野団地	一部譲渡	-805.60
その他施設	179	旧桐原コミュニティセンター	除却	-1,712.88
	186	慰霊殿（公会堂）	除却	-396.69
	-	旧金田コミュニティセンター	除却	-658.60
	-	旧末広町第2共同浴場	除却	-523.69
	-	地下道スロープ上屋観光案内所記念塔	除却	-127.10
削除済み床面積 合計				-14,437.70

④ 増床施設（令和3年見直し時点）

総合管理計画策定後の平成29年度から現在までに、増築等により床面積が増床した施設。

施設分類	NO	施設名		増床面積（㎡）
学校教育系施設	62	旧岡山小学校（岡山体育施設）	一部除却	940.98
子育て支援施設	87	老蘇子ども園	増築	372.40
増床面積				1,313.38

*旧岡山小学校（岡山体育施設）については、当初0㎡で算定していたため、体育館の面積が増床した計算となります。

(3) 第1期計画の削減床面積および削減率

第1期削減床面積 35,804.94（見直し前：36,628.83）㎡

①削減予定施設(12,710.29)+②総合管理計画から増減した施設(9,970.33)+③削減済み施設(14,437.70)-④増床施設(1,313.38)

第1期削減率 10.15（見直し前：10.39）%

※ 第1期削減床面積 ÷ 施設総量

本計画の方針を実施した場合、第1期個別施設計画の削減目標（7%）は達成できます。しかし、第2期以降、削減率がさらに高くなっていることに加え、必要性の高い公共施設の比率が相対的に高くなるため、さらに厳しい状況が予想されます。このことから、第2期計画を見据え、更なる施設の統廃合、複合施設化、再配置の検討を始める必要があります。

第3章 本計画の進捗管理について

1. 計画のフォローアップ

(1) 方針

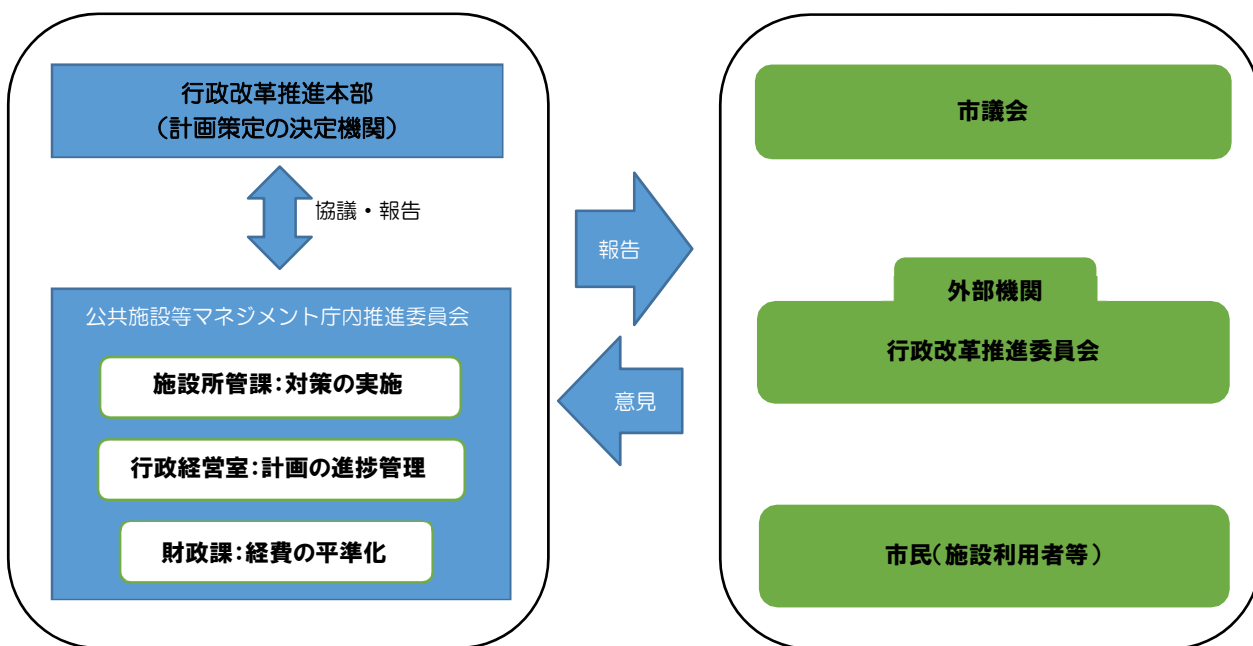
今後、総合管理計画の方針や本計画における各施設の方向性に基づき、個別施設ごとに具体的な取り組みを行います。事務的な整理や整備手法などの検討や具体的な対策の実施にあたっては、対象施設に関連する市民・施設利用者・関係団体等との協議を行い、十分な調整と合意形成を図りながら進めます。

また、長寿命化や複合施設化、予防・維持保全の推進を行う施設については、それぞれ修繕（改修）計画を策定し、実際の事業実施に際しては、財政状況との整合性を図り財政負担の平準化を図ります。

なお、対策（方向性）が「維持」「検討」となっている施設においても、建物の残寿命が短いものや社会情勢や市民ニーズの変化により施設の在り方を考慮するものについては、第2期以降の計画策定時において対策（方向性）を検討します。

(2) 推進体制

本計画に記載している対策については、各公共施設の所管課を中心として実施します。一方で、公共施設の統廃合や多機能化等、施設の再編などによる市民サービスの向上は、全体の最適化に資するものであることから、公共施設の規模の最適化や多機能化等の取り組みについては、全庁的な推進体制であるマネジメント庁内推進委員会で協議のうえ推進します。また、進捗状況については、行政改革推進本部等や、外部機関である行政改革推進委員会で報告、協議、審議のうえ推進します。



参考資料

用語解説

用 語	説 明
RC構造	鉄筋コンクリートを用いた建築の構造。Reinforced-Concrete の略。
一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費が経常される会計。広範囲にわたる行政活動に対し、より合理的な方法で経理を行うため、会計を一般会計と特別会計に区別している。
インフラ	社会基盤を示す infrastructure の略。本白書では、道路、橋梁、上水道、下水道、農業集落排水を指す。
インフラ長寿命化基本計画	老朽化対策に関する政府全体の取組として、平成 25 年 6 月に閣議決定した「日本再興戦略」に基づき、インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において、同年 11 月にとりまとめられた。
企業会計	公営企業が経営する水道・下水道・病院事業に関する会計の総称。
公共施設	本総合管理計画では、本市が保有している公共施設のうち、一般的にハコモノと呼ばれる建築物を指す。
公共施設等総合管理計画	地方公共団体が所有する公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、平成 26 年4月に総務省が策定を要請。あわせて「公共施設等総合管理計画」の記載事項・留意事項をまとめた「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を地方公共団体に対して通知。
公共施設等白書	地方公共団体が所有する公共施設等の現状把握や課題整理を目的に策定。
更新	施設を建て替えること
指定管理者制度	公の施設の管理に民間の能力やノウハウなどを幅広く活用し、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的に、市が指定する法人やその他団体などに公の施設の管理を委ねる制度。
第 1 次総合計画	本市におけるまちづくりの基本的な指針・理念、まちの将来像を定めた平成 31 年 3 月に策定された基本計画。
耐震基準	建物等の構造物が最低限度の耐震能力を示す基準。 旧耐震基準：関東大震災の翌年の 1924 年に、世界に先駆けて日本で施行された。 新耐震基準：1981 年に改正された基準。地震による建物の倒壊を防ぐだけでなく、建物内の人間の安全を確保することに主眼がおかれた。
耐用年数	建物等の固定資産が利用に耐える年数をいう。減価償却を行うに当たり、その計算基礎となる数値。
長寿命化	定期的な施設点検を行い、建物の損傷が拡大する前に適切処 置を行うことで、余分な修繕費用を抑え建物の耐用年数を延ばす手法のこと。
延床面積	建物の各階の床面積の合計。
P C 構造	あらかじめ応力を加えたコンクリート材を用いた建築の構造。Prestressed-Concrete の略。
SRC構造	鉄骨鉄筋コンクリート造。SRCはSteel Reinforced Concreteの略。
普通会計	各地方公共団体の多様な会計範囲を比較・掌握するため、総務省が定めた統一基準により全地方公共団体が用いる地方財政統計上の会計区分。本市においては、一般会計文化会館事業特別会計とからなる。

学区別公共施設・所在地一覧

学区	施設分類	No.	施設名	所在地
八幡	市民文化系施設	1	八幡コミュニティセンター	宇津呂町73-1
	市民文化系施設	13	文化会館	出町366
	市民文化系施設	16	15区ふれあいセンター	八幡町178
	市民文化系施設	20	旧八幡こどもの家	宇津呂町73-1
	社会教育系施設	25	白雲館	為心町元9-1
	社会教育系施設	26	かわらミュージアム	多賀町738-2
	社会教育系施設	27	市立資料館	新町2丁目22
	社会教育系施設	28	旧西川（利右衛門）家住宅	新町2丁目19
	社会教育系施設	29	旧西川（利右衛門）家土蔵	新町2丁目19
	社会教育系施設	30	旧伴傳兵衛家土蔵	小幡町中9
	社会教育系施設	32	近江八幡市立近江八幡図書館	宮内町100
	スポーツ・レクリエーション系施設	41	近江八幡市民アリーナ	市井町36
	産業系施設	45	近江八幡市社会福祉センター	中村町28-1
	産業系施設	46	八幡町共同利用農機具保管庫	市井町7
	産業系施設	47	八幡町共同利用農業作業場	八幡町208-4
	学校教育系施設	58	八幡小学校	本町5丁目5
	学校教育系施設	71	八幡中学校	市井町36
	子育て支援施設	78	八幡幼稚園	出町487
	子育て支援施設	88	八幡保育所	八幡町220
	子育て支援施設	91	八幡こどもの家	本町5丁目5
	子育て支援施設	101	八幡子どもセンター	八幡町37-1
	子育て支援施設	104	旧八幡教育集会所	八幡町170
	保健・福祉施設	105	八幡町（第1）共同浴場	八幡町213
	保健・福祉施設	106	総合福祉センター	土田町1313
	保健・福祉施設	108	市民共生センター分館	宇津呂町19-6
	保健・福祉施設	117	保健センター	中村町25
	行政系施設	120	近江八幡市役所	桜宮町236
	行政系施設	122	市史編纂室・文化財整理室	桜宮町226-1
	行政系施設	126	八幡コミュニティ消防センター	宇津呂町73
	市営住宅	138	出町浄化槽	出町122-1
	市営住宅	139	改良住宅八幡団地	八幡町48-39
	市営住宅	140	改良住宅八幡南団地	八幡町235-21
	市営住宅	141	改良住宅八幡町小集落団地	八幡町239-8
	市営住宅	142	公営住宅市井団地（1・3・4号棟）	市井町217
	市営住宅	143	改良住宅市井団地（中層）2号棟	市井町210
	市営住宅	144	改良住宅市井団地	市井町218
	市営住宅	145	公営住宅音羽東団地	音羽町145-1
	市営住宅	146	公営住宅音羽西団地	音羽町147-1
	市営住宅	147	改良住宅音羽団地	音羽町126-5
	公園	172	八幡公園	宮内町105-2
	その他	176	小幡観光駐車場	小幡町中7-1
	その他	186	忠魂碑／慰霊殿	宮内町225
	その他	187	八幡山	宮内町19-9
	その他	189	旧マルチメディアセンター	出町645-4
	その他	190	八幡納骨堂	八幡町139
島	市民文化系施設	2	島コミュニティセンター（地域防災センター）	島町1671-1
	市民文化系施設	3	沖島コミュニティセンター	沖島町268-1
	学校教育系施設	59	島小学校	島町1603
	学校教育系施設	60	沖島小学校	沖島町360
	子育て支援施設	92	島こどもの家	北津田町346-1
	保健・福祉施設	110	沖島高齢者ふれあいひろば	沖島町343-3
	保健・福祉施設	119	旧沖島保育所	沖島町361
	行政系施設	127	島コミュニティ消防センター	島町1690-1
	行政系施設	128	沖島コミュニティ消防センター	沖島町481

学区	施設分類	No.	施設名	所在地
岡山	市民文化系施設	4	岡山コミュニティセンター(地域防災センター)	加茂町3818-1
	保健・福祉施設系施設	5	旧岡山コミュニティセンター	加茂町1524-2
	市民文化系施設	14	近江八幡エコハウス	小船木町733-21
	スポーツ・レクリエーション系施設	38	運動公園	津田町18-1
	学校教育系施設	61	岡山小学校	加茂町3818
	スポーツ・レクリエーション系施設	62	岡山社会体育施設(旧岡山小学校)	加茂町1524
	子育て支援施設	79	子育て支援センター「クレヨン」	加茂町1524
	子育て支援施設	93	岡山第1・第2こどもの家	加茂町
	子育て支援施設	94	岡山第3こどもの家	加茂町1522-4
	保健・福祉施設	109	岡山ふれあいセンター	加茂町1522-4
	行政系施設	123	近江八幡市防災センター	小船木町819
	行政系施設	129	岡山コミュニティ消防センター	加茂町1534-2
	供給処理施設	175	第1クリーンセンター	津田町18-1
	その他	178	さざなみ浄苑	船木町37
金田	市民文化系施設	6	金田コミュニティセンター	金剛寺町375
	スポーツ・レクリエーション系施設	42	近江八幡駅南総合スポーツ施設	鷹飼町40
	産業系施設	43	駅南口店舗	鷹飼町南3丁目8-11
	産業系施設	44	勤労者福祉センター	鷹飼町南4丁目4-5
	学校教育系施設	63	金田小学校	金剛寺町276
	学校教育系施設	72	八幡東中学校	上田町1751
	学校教育系施設	76	旧南中学校	鷹飼町80
	子育て支援施設	80	金田幼稚園	金剛寺町390
	子育て支援施設	95	金田第1・第2こどもの家	金剛寺町811
	行政系施設	130	金田コミュニティ消防センター	金剛寺町236
	その他	177	近江八幡駅北口東側自転車駐車場	鷹飼町653-7
	その他	183	旧いきいきふれあいセンター	鷹飼町南4丁目4-4
	その他	184	旧家畜診療所	西本郷町404-1
桐原	市民文化系施設	7	桐原コミュニティセンター	森尻町414-3
	市民文化系施設	15	旧大森教育集会所	大森町86-3
	スポーツ・レクリエーション系施設	35	健康ふれあい公園	竹町1178
	スポーツ・レクリエーション系施設	39	桐原社会体育施設(旧桐原小学校体育館)	池田本町638-4
	スポーツ・レクリエーション系施設	40	桐原体育施設(旧住吉体育館)	池田本町809
	産業系施設	48	大森共同利用農機具保管庫	大森町101
	産業系施設	49	池田本町共同利用農機具保管庫	池田本町809
	産業系施設	50	住吉(池田本町)共同利用農業作業場1	池田本町348-1
	産業系施設	51	池田本町共同利用農業作業場2	池田本町809
	産業系施設	52	堀上町共同利用農機具保管庫	堀上町372
	産業系施設	53	堀上町共同利用農業作業場	堀上町372
	学校教育系施設	64	桐原小学校	森尻町414-1
	学校教育系施設	65	桐原東小学校	土田町175
	学校教育系施設	73	八幡西中学校	古川町50
	子育て支援施設	81	桐原幼稚園	中小森町1191
	子育て支援施設	89	桐原保育所	大森町51-1
	子育て支援施設	96	桐原第1・第2・第3こどもの家	森尻町439-6
	子育て支援施設	97	桐原東こどもの家	土田町175
	子育て支援施設	103	八幡西子どもセンター	大森町41-1
	保健・福祉施設	107	市民共生センター	大森町41-7
	行政系施設	131	桐原コミュニティ消防センター	森尻町
	行政系施設	132	旧桐原コミュニティ消防センター	中小森町1191-1
	市営住宅	148	公営住宅住吉団地	池田本町795-1
	市営住宅	149	公営住宅中小森団地	中小森町308-3
	市営住宅	150	公営住宅大森団地	大森町55
	市営住宅	151	公営住宅堀上団地	堀上町377-2
	供給処理施設	173	環境エネルギーセンター	竹町1143
	その他	179	旧桐原コミュニティセンター	中小森町1178

学区	施設分類	No.	施設名	所在地
馬淵	市民文化系施設	8	馬淵コミュニティセンター（地域防災センター）	馬淵町3145
	学校教育系施設	66	馬淵小学校	馬淵町1533
	子育て支援施設	82	馬淵こども園	馬淵町1533
	子育て支援施設	98	馬淵こどもの家	馬淵町1533
	行政系施設	124	コミュニティ水防センター	馬淵町218
	行政系施設	133	馬淵コミュニティ消防センター	馬淵町2444-4
	市営住宅	152	公営住宅岩倉団地	馬淵町2831
	保健・福祉施設	180	旧馬淵コミュニティセンター	馬淵町1636
	その他	185	旧馬淵小学校倉橋部分校	倉橋部町97
北里	市民文化系施設	9	北里コミュニティセンター	江頭町973
	学校教育系施設	67	北里小学校	江頭町1014
	学校教育系施設	75	旧看護専門学校	江頭町983
	子育て支援施設	83	北里幼稚園	江頭町970
	子育て支援施設	99	北里こどもの家	江頭町1014
	保健・福祉施設	113	北里ふれあいホール	江頭町973-2
	行政系施設	134	北里コミュニティ消防センター	江頭町973
	行政系施設	135	北里防災センターにほの荘グラウンド	十王町725-1
	供給処理施設	174	一般廃棄物最終処分場	水茎町614
武佐	市民文化系施設	10	武佐コミュニティセンター	武佐町764
	市民文化系施設	17	西木戸会館	末広町808
	市民文化系施設	18	蒲生野団地集会所	末広町280-3
	産業系施設	54	末広町西部共同利用農業作業場・農機具保管庫	武佐町296-2
	産業系施設	55	末広町東部共同利用農業作業場	末広町607-1
	産業系施設	56	末広町北部共同利用農業作業場・農機具保管庫	西生来町2653
	学校教育系施設	68	武佐小学校	武佐町118
	学校教育系施設	77	近江八幡市学校給食センター	武佐町329-1
	子育て支援施設	84	武佐こども園	西生来町1193
	子育て支援施設	85	旧武佐こども園別館	武佐町118
	子育て支援施設	102	八幡東子どもセンター	末広町320-2
	保健・福祉施設	111	末広東老人憩いの家	末広町394-1
	保健・福祉施設	112	末広西老人憩いの家	西生来町905-3
	保健・福祉施設	118	〇次予防センター	友定町305
	市営住宅	153	公営住宅武佐団地	武佐145-1
	市営住宅	154	公営住宅追分団地	武佐町171
	市営住宅	155	公営住宅吉ヶ藪団地	武佐町1-2
	市営住宅	156	改良住宅吉ヶ藪西団地	武佐町213-6
	市営住宅	157	改良住宅松原団地	長光寺町769-9
	市営住宅	158	改良住宅小野団地	西生来町588-31
	市営住宅	159	公営住宅末広団地	末広町368-8
	市営住宅	160	公営住宅末広西団地	武佐町170
	市営住宅	161	公営住宅末広9丁目団地	末広町382-8
	市営住宅	162	公営住宅上蒲生野団地（1・2号棟）	末広町71
	市営住宅	163	公営住宅蒲生野団地	末広町320-1
	市営住宅	164	公営住宅松林団地	末広町80-1
	市営住宅	165	改良住宅末広町内団地	末広町467
	市営住宅	166	改良住宅上蒲生野団地（3・4号棟）	末広町93-2
	市営住宅	167	改良住宅蒲生野団地	末広町200-1
	その他	188	旧宮前ゆうゆう児童館	西生来町749-2

学区	施設分類	No.	施設名	所在地
安土	市民文化系施設	11	安土コミュニティセンター	安土町下豊浦4660
	市民文化系施設	19	やすらぎホール	安土町下豊浦4187-3
	社会教育系施設	21	安土匠の里	安土町下豊浦6982
	社会教育系施設	22	旧伊庭家住宅	安土町小中191
	社会教育系施設	23	安土城郭資料館	安土町小中700
	社会教育系施設	24	安土山ガイダンス施設	安土町下豊浦6381-1
	社会教育系施設	31	近江八幡市立安土図書館	安土町上豊浦1
	スポーツ・レクリエーション系施設	33	文芸の郷	安土町桑実寺777
	スポーツ・レクリエーション系施設	34	多世代交流館	安土町桑実寺587
	スポーツ・レクリエーション系施設	36	西の湖自然ふれあい施設	安土町下豊浦5441
	スポーツ・レクリエーション系施設	37	安土B&G海洋センター	安土町下豊浦5428
	産業系施設	57	水耕ハウス	安土町下豊浦355
	学校教育系施設	69	安土小学校	安土町常楽寺456
	学校教育系施設	74	安土中学校	安土町上豊浦862
	子育て支援施設	86	安土幼稚園	安土町下豊浦5300
	子育て支援施設	90	安土保育園分園	安土町小中1-8
	子育て支援施設	100	安土第1・第2こどもの家	安土町小中783-1
	保健・福祉施設	114	ひだまり庵	安土町常楽寺354
	保健・福祉施設	116	ディサービスセンター	安土町上出908-1
	行政系施設	121	安土町総合支所	安土町小中1-8
	行政系施設	125	艇庫	安土町下豊浦7598
	行政系施設	136	安土コミュニティ防災センター	安土町小中1-8
	市営住宅	168	公営住宅上豊浦団地	安土町上豊浦1397-1
	市営住宅	169	公営住宅安土松原団地	安土町下豊浦4602
	市営住宅	170	公営住宅神楽団地	安土町下豊浦4261-2
	市営住宅	171	公営住宅宮津団地	安土町宮津110-26
	その他	181	旧保健センター	安土町小中152-1
	その他	182	旧学校給食センター	安土町上豊浦1965
	その他	191	安土駅北倉庫	安土町上豊浦1238-8
老蘇	市民文化系施設	12	老蘇コミュニティセンター	安土町東老蘇1136-1
	学校教育系施設	70	老蘇小学校	安土町東老蘇1300
	子育て支援施設	87	老蘇こども園	安土町東老蘇1300
	スポーツ・レクリエーション系施設	115	内野グラウンド	安土町内野2048
	行政系施設	137	老蘇コミュニティ消防センター	安土町東老蘇1135



近江八幡市

近江八幡市個別施設計画

平成31年(2019年) 3月発行
令和4年(2022年) 3月中間見直し
令和5年(2023年) 3月一部更新
令和6年(2024年) 7月一部更新
令和6年(2024年) 9月一部更新

近江八幡市 総合政策部 行政改革課
TEL:0748-33-3111(代表)
Email:010426@city.omihachiman.lg.jp
<http://www.city.omihachiman.shiga.lg.jp>